（日刊）（夕刊） 滿洲日報 八月十三日
昭和四年八月十三日 THE MANSHU NIPPO （火曜日） 第八千三百五十四號 （一）
（明治四十年八月十二日第三種郵便物認可）

滿洲里の露支兩軍衝突
昨朝遂に砲火を交ゆ
連日演習中の勞農軍から發砲
支那軍は數十名死傷

【滿洲里十二日發至急報】連日戰鬪演習を行ひつゝあつた勞農軍は十一日早朝突如支那軍に發砲、前哨戰を行ひ、支那軍は死者二名、負傷者數十名を出したが、支那軍は之を極秘裡に戰線より後送した勞農軍の負傷者は不明である

東鐵の赤系社員
毎日數名宛辭職
支那當局補充に苦心

【ハルビン特電十二日發】勞農露國の東鐵居殘り社員は本國政府からの引揚命令と共産黨員の辭職强要のため最近に至つて毎日の如く五名十名と辭めるものがある、之に對し東支鐵道支那側當局は白系露人や隣接各支那鐵道から募集した鐵道從事員などにて補充し目下夏期輸送閑散時であるため大した不便も感じてゐない模樣であるが、若し此狀態が續いて冬季の輸送繁忙期に入れば列車の運轉その他各方面に亘つて尠からぬ支障を來すものと見られてゐる

東鐵問題の
國内宣傳
勞農がラヂオで

【ハルビン特電十二日發】ロシア内宣傳を行つてゐるが最近モスコー軍管區司令官クイヴイセーフ氏はラヂオをもつて勞農大衆に向ひ左の如き放送を試みた

吾人の新しき試錬の日、即ち支那と戰火を交へんとする日は近づきつゝあるが、吾人はこれに對する充分なる用意あることを聲明するものである、而してその用意である赤衞軍は完全なる統一と戰鬪力を有するものではあるが尙ほ諸君の力强き支援を得て一層その機能を發揮するであらう

又職業組合本部が赤衞軍に致したラヂオ放送は次の如きものである

支那は東支鐵道におけるロシアの財産を强奪しロシアをして戰爭にまで導かんと脅迫してゐるが赤衞軍は斷じて之を忌避するものでもなく且つ又世界のプロレタリアと親しく手をとつて進みつゝある我等プロレタリアを擁護するものなることを固く信ずるものである

明年豫算編成方針
金解禁を目標に極力緊縮して
民政黨年來の主張實現を期す
井上藏相抱負を語る

【東京特電十二日發】關西旅行に向ふべき井上藏相は十一日御殿場の東山莊にて左の如く語つた

實行豫算内示會を開けとの要求があるさうであるが、今回の實行豫算を細密に亘つて目下印刷中であるから近く發表するが、今回の實行豫算編成に方つては昭和四年度新規發行公債の公募を中止し得る程節約出來ないものは計上せぬことゝなつてゐる、然し繼續的な既定經費となれるもの及び三大審議會で決定したもので豫算を必要とするものは一般豫算編成と切り離して考慮する

然し明年度豫算編成については更に努力、金解禁豫算ともいふべきものを編成する積りで、財源に相當餘裕を得たならば其時こそ民政黨年來の主張實現を期する時である

井上藏相
關西遊説

【東京十二日發電】井上藏相は十日葉山御用邸に伺候後御殿場へ向ひ十一日午前十時西園寺公を別邸に訪問して現内閣の緊縮財政の内容並に金解禁の對策につき報告を行ひ同邸を退出し午後沼津驛發で伊勢神宮參拜に向つた、藏相は神宮參拜後關西各地を歷訪して政府の緊縮財政々策の徹底を期するため遊説を行ふはず

首相、内府外相と懇談

【鎌倉十二日發電】鎌倉の新別莊に靜養した濱口首相は十一日午前九時二階堂別邸に牧野内府を訪問時局問題につき各種の報告をなし懇談三十分にして辭去次で十時小坪の別邸に幣原外相を訪問して當面の外交問題其他につき意見を交換した

山本滿鐵總裁けふ
正式に辭表提出
松田拓相を訪問して

【東京十二日發至急報】山本滿鐵總裁は十二日午後二時濱口首相を訪ひ辭任の挨拶を述べたる後直に松田拓相を官邸に訪問し正式に辭表を提出した

臺灣宛の電報遲延

當地遞信局への入電に依れば十一日以來暴風雨のため臺灣花連港及び臺東の電信線が障碍不通となり目下通信の途なく同方面宛の電報は非常に停滯してゐるが、發信人に於て遲延承知のものに限り受付けると

船舶職員試驗

關東州船舶職員試驗は十二日午前九時より當地海務協會において開催されたが、受驗者甲板部九十名機關部五十九名、但し十二日は身體檢査のみを行ひ、檢査合格者に對して他日學科試驗を行ふもので身體檢査は海務局木村檢疫課長、眞榮平醫師が主として之に當つてゐる

完全なる法律無く
法權の撤廢は尙早
昨日到着した米國回答の内容
各國も今明日中回答

【上海特電十二日發】本年六月南京政府より六ケ國に對して發したる治外法權撤廢要求通牒に對することは既報の如くで、關係各國は回答内容を協議の結果各國別に回答することとなり、十日アメリカの回答が南京政府に到着した、同日は日曜のため翻譯のため發表を見合はせたが、其の要旨は支那は完全なる法律無く裁判所亦地方實權者の勢力下に在ることを理由として治外法權撤廢は時期尙早で反對せざるを得ぬといふにある、各國の回答も今明日中に全部到着の豫定なり

大連市の職制改正
愈よ近日中に斷行
課を廢合し人事異動

大連市政は昨年十一月施行された市會議員選擧に端を發し所謂議員失格問題や石本市長不信任問題等のために紛糾しその法的解釋や監督官廳の裁量や市會の統制等に於て總て機宜を失し遺憾なく矛盾無節度振りを暴露したが先に中立派が乘出して滿鐵派を後楯にして一先づ暗々裡に手打ちさせたのが例の十一月中に提出する筈の市長有給案であつて之により圓滿に石本市長の失格を招來し、尙老市長の面子を立てるために助役並に收入役の新任を石本市長の手を以て實現せしめたものである、かくて今や市長は一兩日中に認可される

從前の儘の據置き他の諸課は打つて一丸とし總務課を新設して瀨谷助役自ら　その課長　に就任せんとするものゝ如く、從つて小泊、江口兩課長はじめ多數の減員は免れないらしい

谷助役及び加藤收入役を迎へて陣容全く成り石本市長は幾多の市政に活躍を開始せんと意氣込んで居り、取敢ず近々中に職制大改正に伴ふ廣汎な人事異動を行ふことになつた、職制は未だ名目は判然しないが衞生課、會計課内容は大體

朝鮮總督の後任
伊澤氏説濃厚となる

【輕井澤十二日發電】輕井澤に避暑中の伊澤多喜男、小坂拓務次官は十一日安達内相を訪問一時間餘會談した右は滿鐵總裁、朝鮮總督の更迭に關する人事問題を協議したものと觀られてゐるが、此結果伊澤朝鮮總督説は濃厚となつた模樣である

評論、小説家等の視察團
來十七日大連着

朝鮮水稻の旱害懸念

西山財務部長

國際賠償會議の
難局打開を協議
各國首席代表會合し

各國代表の意見接近

九江の支那兵が
銀行巨商で掠奪
損害二十萬元に上る

張國枕氏煩悶
露支問題紛糾で

大連の牛乳消費高は
一日に約十一石
大半を供給する滿洲牧場
千田萬三

荻川放談（79）
宣傳

……露支の抗爭に於て、露國は大に宣傳をやる、言ふ迄もなく宣傳を斯うした場合に使ふに方り、對者の弱點を擧ぐるが最有效で、今度も露國はそれに力を注ぐ、併し如何なる場合と雖も其の宣傳が事實に立脚せないと化の皮は何時か剝げて、自己の威信を墜し、反つて對者に乘ぜ……

土に即する人々（十三）

天氣豫報

各地の温度

大觀小觀

ツエ伯號乘組員は準國賓として待遇
各方面から歡迎會申込み殺到　休養時間を與へる

【東京特電十二日發】世界一周の大壯途にあるツエッペリン伯號の日本飛來も愈々目前に迫つたので遞信省航空局は目下これが歡迎準備に忙殺されてゐる、劃時代的壯擧を敢行するエッケナー總司令、レーマン船長以下の乘組員に對し政府では準國賓として待遇すべく滯在の一部は國費を以て支出し未曾有の歡待を示すことゝなつた、尚ほツエ伯號乘組員に對する歡迎會レセプション等の申込は各方面より無數に及んでゐるが何分滯在日數も三、四日に過ぎず長途の冒險飛行に携はる乘組員の健康を慮てなるべく休養の時間を與へるため萬止むを得ざるもの〻外は徒らに歡迎攻めにすることのないやう考慮してゐるが目下內定してゐるのは遞相、海相主催の合同歡迎會獨逸大使館及日獨文化協會其他獨逸關係團體主催のレセプション、三菱合名主催の歡迎會、飛行協會主催歡迎會等で十五日頃に日取り決定の筈である

尚ほ長き邊りではエッケナー總司令以下の乘組員に對し贈勳の御內意あるやに傳へられてゐるが、革命後の獨逸にては一切の勳章を廢し他國の勳章といへども受けないことに規定されてをり昨秋の御大典に際してもゾルフ大使は勳章を拜辭した先例もあるので航空局では外務省を通じて獨逸政府の意嚮を問合せ中である

十四日に出發　東京に向ふ

【フリードリヒスハーフエン十一日發電】世界一周飛行の途に在るドイツ大飛行船ツエッペリン伯號は十四日東京に向け出發することに確定したと

乘込む海軍の藤吉少佐、大每、大朝の記者を取卷いて北シベリア飛行の快味を豫想しながら三名を激勵してゐる

第三航路の乘船者　草鹿海軍少佐

【東京十二日發電】ツエ伯號世界一周第二コースには既報の如く藤吉少佐が乘船するが第三コース霞ケ浦アメリカ間は海軍々令部出仕草鹿龍之介少佐が乘船することゝなつた、少佐は今年三十八歲海軍大學卒業の後一昨年から昨年にかけ霞ケ浦航空隊教官を命ぜられ今年軍令部に轉じた少壯士官である

を增員し防疫に大童であるが水上署でも臨時防疫官吏十名を採用、今次はロシア町埠頭一帶にある戎克、舢板の群に對して徹底的の取締をなすと

釣魚者檢擧

水上署においては虎疫流行による大連港一帶の漁撈、海水使用等の禁令を犯して釣魚するものあるやと聞き込み、夫々監視中であるが十二日十一名の釣魚者を發見、嚴戒を與へて引取らせたが今後は斷然處罰すると

ロシア町で豫防注射　二千三百名に

コレラ防遏に躍起となつた大連署では十二日午前四時ごろから大津衞生主任以下衞生係巡査および防疫監吏總出となり滿鐵衞生研究所より醫師五名の應援を得北大山通り海岸に陣取つて附近一帶に居住する漁夫並に關係者日支人二千三百名に對し强制的ワクチンの注射を行ひ正午引揚げたが成績は頗る良好だつたと

安奉線直通　鐵橋の復舊工事成る

過般の水害で徒步連絡をなして居た安奉線の吳家屯陳相屯間の鐵橋は其後修理を急いで居たが十一日午後六時漸く復舊成り第二列車(奉天二十二時五十分發)第五列車(安東十時五十分發)から直通することゝなつた

かくて海務局においては防疫議員あるから二時間位にて片附く見込みであると

霞ケ浦着後は三日間滯在
廿二日に米國へ出發　到着の際は飛行機で歡迎

【東京十二日發電】遞信省への情報に依ればツエッペリン伯號の霞ケ浦着は十八日とあり翌十九日から二十一日迄三日間日本に滯在し二十二日米國に向け出發の豫定で之に就き遞信省、海軍省間に歡迎準備其の他につき內交涉が行はれてゐるが十八日同船到着に際して帝國飛行協會は民間飛行家の歡迎機五機一隊を飛ばして霞ケ浦上空の珍客を迎へ之に陸海軍機多數も參加する筈である

尚ほ各方面の歡迎は此の遠來の珍客を犒ふに充分なるべきであるとの意嚮から形式的を避けて到着後機體の點檢を終るとすぐエッケーナ博士一行全員を東京帝國ホテルに招じ先づ充分な睡眠休養を與へることが一番で國際珍客渡來の際良く見るサイン要求者の不躾けな行爲は極力避けさせたいと云ふに在る

見物人で大賑ひ　Z伯號の人氣

【フリードリヒスハーフエン十日發電】ツエ伯號が全ドイツ國民の熱狂的歡呼に送られて世界一周飛行第二航程に上るも後四日を殘すのみで十日中はベルリン其の他各地からの見物人が潮の如く押掛け各ホテルとも滿員個人の住宅まで之等見物人で一杯になつた、ドイツ在住日本人も今や續々當地に集りツエ伯號に最初の日本人として

共同丸船客異狀なし　奉天丸は船中で檢便中

虎疫流行に鑑み、海務局、水上署においては引續き上海青島よりの入港船を嚴戒中であるが、十一日入港第十六共同丸乘客五百五十名より採便檢鏡中のところ何等異狀を認めず十二日早朝に至り開放、乘客は夫々上陸目的地に向つた

尚奉天丸は上海より十二日零時半入港の豫定であるが同船も寺兒溝沖合に一時假碇泊せしめ、乘組員船客の檢便をなし終了後上陸せしむる筈であるが、同船は既に船中にて採便菌培養中で

宮畑氏も敢然陣頭に立つ
對明大の水上競技に　全滿の猛者を網羅す

明治大學對全滿洲對抗水上競技會は十五日午後四時より大連運動場プールに於て擧行されるが同競技會出場滿洲選手は十二日午前左の如くに決定した、全滿軍は往年の日本短距離水泳界の覇者であり昨年のオリムピック大會の名監督として令名を世界に馳せた宮畑虎彥(一中敎諭)氏も敢然陣頭に立つ事となつた、亦昨十一日の中等學校大會の花形水田選手を始め同大會の優勝者も參加し名實共に全滿の猛者を集めて決戰するから定めし目覺ましい記錄が續出する事であらうと期待されてゐる、競技種目及兩軍出場選手左の如し

△二百米リレー……▲明大村松、兒玉、佐田、浦木、牧田▲滿洲宮畑、櫻井、井上(育成)大山、荻

△四百米自由型……▲明大武村、浦木、安田、粟田▲滿洲黑木、水田(商業)渡部(育成)小里(育成)

△二百米平泳……▲明大鶴田(二十秒ハンデイングキャップ)磯野粟田▲滿洲早川、北條(大一)池松(育成)關原(大商)

△百米自由型……▲明大佐田(五秒ハンデイングキャップ)兒玉、村松、粟田▲滿洲榮、井上(育成)篠(旅一中)小里(育成)宮畑

△百米背泳……▲明大牧田、伊澤、武村▲滿洲荻、西垣、黑田、松本(大商)

△五十米自由型……▲明大村松、兒玉、牧田▲滿洲宮畑、柳井、大山、荒木(大二)

△二百米自由型……▲明大佐田(十秒ハンデイングキャップ)浦木粟田▲滿洲水田(大商)黑木、井上(育成)橋本(育成)

△千五百米自由型……▲明大武村、安田▲滿洲渡部(育成)馬場(大商)小田(大商)

△三百米メドレーリレー……▲明大佐田、鶴田、伊澤、補缺(兒玉粟田、牧田)▲滿洲宮畑、早川(大一)西垣、補缺(水田、池松荻)

備考　大商(大連商業)大一(大連一中)大二(大連二中)旅一(旅順一中)

ツエッペリン伯號の壯擧
太平洋橫斷飛航記特報
讀者への一大奉仕

世界航空界に於ける劃期的一大壯擧たる獨逸ツエッペリン伯號の太平洋無停止橫斷飛航は、第二コースなるフリードリヒスハーフエンより東京に到る、シベリア橫斷飛航終了後、引續き決行されることゝなつた。卽ち今回の壯擧中の最重要地點たる第三コースたる**東京よりロスアンゼルスに至る太平洋橫斷**の空路は單に航空史前人未飛の處女區域であるのみならず、人類史上未曾有の壯圖として特筆大書せらるべきものであり、全世界の耳目は擧げてその成否如何に集中され、これに對する人氣と興味は今や頂點に達して居る狀況である。わが社ではこの見地に基き、日本に於て唯ひとり太平洋上空よりの通信獨占權を得たる日本電報通信と特約、多大の大犧牲を拂つて、わが滿洲日報讀者にその通信を供給することゝした。而して鵬程開始後に於ける通信は間斷なき無電によつて速報一字一句悉く驚異に値ひする歷史的快文字が、燦然たる光輝を放つて本紙上に掲載され、初秋淸凉の候に於ける好箇の讀物として讀者各位に熱讀さるゝであらうことを深く信ずる次第である。

滿洲日報社

優勝した滿倶軍　下圖優勝旗授與式

夕涼み探偵綺譚【七】
マドロスローマンス
まさかりを振り翳して　鐵梯を駈け降りる　嘉義丸の殺傷事件

にでも書かれさうな船員の恐ろしい刃傷事件が明治四十三年十二月二十八日夜、埠頭碇泊中の當時の定期船嘉義丸に於て行はれた。尤もこれは探偵的興味と價値には乏しいが、その代り其の凄慘なる點に於て大連に於ける犯罪記錄に決して逸してならぬ特筆すべき事件である。

◇　◇

亂心か、精神錯亂か、原因は最後まで遂に確められないで終つたが加害者は辻川藤吉(三一)と呼ぶ水夫だつた。血相變へた彼れが鉞片手に甲板から機關室の鐵梯を惡鬼に魅せられた野獸のやうな狂暴さで駈降りるのを、ともし灯ほの暗い汽罐の前に當直してゐた油差の西村忠雄(二五)が振り返つて一目見るや、アッと驚いて飛上つた時は、もう遲かつた、幽寂な船底に形容し難い人間の悲鳴を、たつたひと聲遺して、腦天を後からしたゝかに斬り割られた西村が、迸しる血潮の中にどうと打倒れたのを、血に飢えた鉞が續けさまに閃いて打下されむとする、あゝその石火の瞬間であつた、

「アッ、何をするッ!」

驚愕の叫び聲を揚げて電光の如く馳寄りさま、辻川の振被つた鉞の手を支へたのは伊藤儀榮太(二三)と呼ぶ火夫であつた。

◇　◇

「何を糞ッ、こうなれば誰彼れの容赦はねえぞッ」と叫ぶも疾しやさゝへられた手を振り離すと辻川は、今度は伊藤に斬つてかゝる、と、伊藤は本能的に身を避けて一散に逃げた、二個の黑影は飛ぶが如く鐵梯を攀ぢ、甲板を橫切つて船艙へ駈け登つた。間もなく恐ろしい悲鳴が船員達を戰慄せしめた時も置かず生血の滴る鉞ひつさげた辻川は、羅刹の形相凄じく船艙を降りて再び機關室へ降りると直ぐ又甲板に上つて來たが、それきり何處へ行つたか姿を見せなかつた。

油差しの西村は重傷を負はされながら石炭庫に這ひ込んで隱れたので危ふい生命を助かつたが、船艙へ逃げた火夫の伊藤は、海圖室の扉に縋りついたまゝ鮮血に染まつて殺されてゐた。加害者は其場から逃亡したものと認め警察では熱心に搜査したけれども皆目行方が判らぬので、時の司法主任は血眼になつて憤激し、焦悶し、旋てすつかり悄氣返つたが、其後五ケ月を經た翌年五月、港內岸壁附近に腐爛した水夫の屍體が浮揚つたので、加害者は其の時海に飛込んで自殺した事が明かになり、原因不明のまゝで事件は解決した。氣の毒なのは伊藤だつた、思へば人間の運命は殺さるべき罪あつて殺され殺すべき理由あつて殺すとは極つてゐない。それより二年前の四十一年八月、敷島町大阪組の料理人福岡善之助(二七)が磐城町吉野源吉(二七)に一圓金を貸せと賴んで拒まれた腹立ちまぎれに吉野を蹴殺して終つた「一圓の生命事件」の如き、寧ろ偶然の殺人で、戰慄すべき人間宿命の恐ろしさが痛感される。

不正な藝妓屋に營業停止の命令
問題の大檢哲の家に

抱藝妓の契約を勝手に變更しその契約に基く步合賞與を完全に與へずその上前借金に對し月二步の利子を附し每月稼高より之れを控除し數千圓の不當利得を爲したるのみならず一ケ月稼高一千本以下の藝妓には一ケ月一日の公休日を與へず問題となつてゐた搾取主義の男、大連三業組合評議員で美濃町六九藝妓置屋哲之家こと樋口信三郎(四九)は大連署保安係より右不正手段による利得金を全部被害藝妓達に返還を命ぜらるゝと共に著しく公安を害するものと認められ十三日より向ふ十五日間その營業を停止された

倘原田保安主任は十二日正午白川組合長、樋口信三郎およびその抱藝妓十三名を呼び出し白川組合長に對しては右期間中樋口との取引を禁じ樋口には營業停止の處分を言ひ渡し、年期稼業の藝妓七名に對しては樋口との間に新に契約書を書き換えしめ自前藝妓六名に對しては右期間中稼業差し支へなく樋口に支拂ふべき步合も全部自分達の收得になる旨をそれぞれ言渡した

南米事情宣傳

在ブラジル同胞子弟の敎育機關として大正十四年以來サンパウロ市に開設された聖州義塾長として敎育事業に從事しつゝある小林美登利氏は南米事情宣傳のため十一日入港のハルビン丸で來連した、同氏は當分若狹町美佐穗館に滯在、十四日より三日間滿鐵及び大連市の主催で講演會を催す由

北陸線不通　十六日に開通

【東京十二日發】鐵道省發表去る十日午前二時大雷雨のため列車不通となつた北陸線梶屋敷能生間の復舊工事については三千人の工夫を使用鋭意作業中であるが來る十六日午前中には漸く開通の見込み立つに至つた、被害は意外に甚大にして大被害個所八、小被害個所四十九の多數に達し此のため兩驛間は汽船にて連絡してゐる

遼陽驛で列車脫線　乘客は無事

【遼陽特電十二日發】本日午前六時四十五分遼陽着の下り十七列車が構內南信號所前にさしかゝるやポイントに故障ありたるため機關車は四番線に入り客車は二番線を其儘進行せるため前方より郵便車手荷物車、二等寢臺車、食堂車、三等車合計五輛脫線した、幸ひ人畜の死傷なく約二時間の後脫線車輛を殘し發車した、同列車には新任遠藤軍醫部長、赤松步兵第二十聯隊長も乘車してゐたが無事着任した、原因は目下取調中

全米女子水泳

【ホノルル十日發電】全米女子水泳選手權大會第四日の成績左の如し

▲百米背泳布哇選手權競泳菊池キミ子は一分四十一秒で三着

▲二百二十碼全米選手權平泳一着アグネスケラチー孃(現記錄保持者)三分十七秒(米國新記錄)二着前畑秀子(三分十九秒)飯村昌子は四着

尚ほメドレーリレーでは日本チームは四着となつた、日本選手一行は十三日夜マウイ島に向ふ筈

活神樣の治療　誇大な廣告ビラ

最近支那賣藥廣告に迷信的奇怪な言辭を弄するものあり當局に於ても取締に困つて居るが數日前も小崗子に於て市內近江町一〇三居住の鯉老先生と稱する活神樣から治療されて難病全治云々のビラを撒布して居る者を發見、直ちにビラ撒布を禁止し目下取調べて居るが此種の支那式誇大廣告が多く徒らに愚民を惑はすので今後嚴重取締ると

苦力の縊死體

十日午後六時頃雲井町昌光硝子工場裏胡藤の樹に苦力態の縊死體あり年齡五十歲位にして身體中モヒ注射の跡あり病氣を悲觀した結果らしいと

◇…ハルビン警備の吉林兵數名が九日夜馬家溝でロシア娘に暴行を加へたので一般市民は戰爭よりも寧ろ節制のない支那兵を恐れてゐる【哈爾賓】

◇…新義州地方法院で通行人を毆打し六十錢を强奪した爲めに罰金五十圓に處せられた鮮人金仁福は罰金は調達出來ないので高飛すべく旅費稼ぎに卅七圓餘を盜みまた御用【安東】

即賣會に現はれた 商品界の種々相 安い品はよく賣れる

去る八日から三日間大連商工會議所内で開催した市内三十八店舗聯合のストック品即賣會は豫想以上の人氣に投じ三日間を通じて總賣上高約一萬圓、參觀人員八千五百人に達し、夏枯の商品界を潤したばかりでなく、種々なる意味から得るところが多かつた、今その概況を討檢して見よう

◇

期節的に最も不利な時に開催したにも拘らず概して破格低價であつたことが人氣に投じ、初日より二日目、二日目より三日目と賣上高が増加してゐる、そして最も破格であつた毛布、時計、タオル、靴、既製洋服等が素晴らしい賣行きであつたことは消費者の購買眼識の發達を物語るもので、兎角小賣値の高い大連の商人に大きい教訓を與へたことは事實である、ことに賣上高及び參觀人員の約三割が支那人であつたことは、從來この種の即賣會に見られない現象で「安い商品はよく賣れる」といふ事實を確り商人の頭に刻み込ませたであらう

◇

大連商品界は、チエーンストアの出現、消費組合の擴張、東京明治屋の出進等々、正に其の革新の時期に直面してゐる、此の難局を打開するには「よい商品を安く賣る」といふ方法より外にない、しかるに現在の仕入法又は經營法では、これ以下に物價を低下せしめることは困難である、しかし受難時代を切り拔けて再生的活躍を試むるには、あらゆる困難を排しても改善すべきは改善せねばならぬ

◇

現に今度の即賣會で見るが如く、よく賣れるからといつて、すぐ値段を引上げたり、出品者同志が競爭で、十圓の呉服を五圓五十錢まで引下げ顧客をして平常の小賣値に「どれほど掛値があるか知らん」といふ恐怖を感ぜしめたが如きことは大連の商人として愼むべき點である

◇

なほ大連の商人はサービスが極めて拙劣である、今度の即賣會でも支那人顧客に對するサービスは、はたで見る者が冷々するほど横柄である「日本商店で買ひたいが店員の態度が横柄だから」と二の足を踏む支那人の心裡がよく判る、支那人ばかりでない一般顧客に對しても、今少し商人らしい態度で接すべきで優良店員養成の急務が痛感された

現金、掛併用は餘り生温い
社員會の現金買問題に關し 輸入組合の徹底論

滿鐵社員會では既報の如く生活改善運動の第一步として「現金買」をもスローガンに掲げ、消費組合に對しては取敢ず現金、掛の併用主義採用を交涉すべく、その方法として

一、生活必需品は掛、現金併合主義、其他商品に對しては絕對現金購買にすること

二、品名に制限なく掛、現金の併用主義にすること

の二案があり近く何れかに決定し消費組合に交涉することになつてゐるがこれに對し、輸入組合及び聯合會では、從來といへど消費組合は掛、現金の併用を行つてをりいま改めてこれを叫ぶ必要なく、眞の生活改善を圖るには消費組合は全部現金買を斷行するにあらざれば效果なしと、近くこれが運動を起す筈であるが、消費組合の現金制度は市中商人に執つて非常な有利となるのでこの機會を逸してはと目下寄々實現運動の方法を協議してゐる

吉林官帖漸落

【吉林發】久しく百八、九十吊臺を持續しつゝあつた吉林官帖相場は本月二日に至り俄然金票一圓に對し二百〇一吊八百文となり爾來漸落を示して居るが右は多少時局の影響をも被つたのだが主なる原因は銀塊相場の下落と特產物出廻り端境期に入り需要激減によるものだと言はれてゐる因に九日の金票對官帖相場は二百〇五吊三百文である

豆粕混保制度の實施に關する提議
取引所設置迄の七つの業績
◇……滿洲重要物產組合 (十)

團體めぐり

第六に擧ぐべきものは大豆及び豆粕の檢查を埠頭に委託して其の規則を定めたことである。明治四十五年(大正元年)四月一日、組合は役員會に於て

一、大豆檢查の特設を埠頭事務所に依賴すること

二、大豆及雜穀の看貫に賣買兩者の立會を廢し埠頭事務所看貫委員の試驗に服從すること及び該秤貫に要する費用は一定の率に依り賣手の負擔と爲すこと

を決議した。

◇

此のうち第二は從來の慣習を只立會の面倒を廢して埠頭事務員に一任するばかりのことであるから即日實行することとした、また第一は安川組合長より埠頭事務所に對し種々交涉する所がありその結果、同事務所長も亦組合の意のある所を諒承しこれを快諾した。そしてその月の廿五日該規則草案が埠頭事務所より回付され、組合は翌廿六日の役員會に於て、一部の修正を加へた、その後滿鐵でも更に種々研究した結果、該修正案を基礎とし其の後起つて來た事情に鑑み豆油を之に加へ、大正元年八月十日に滿鐵社報を以て大豆及び豆油檢查規則を發布した。

◇

第七に擧ぐべきものは、豆油の品質に關して實情を調查し警告を發したことがある。明治四十五年四五月の交に、當地生產の豆油中に往々鑛物性油分を混ずるものがあつて、品質不良であるとの非難が起り、組合に對してその取締に關する種々な要求をなして來るものが多かつた。そこで組合ではこれに就て種々研究する所あつた、それに依ると、必ずしも故意に鑛物油を混合したものとは信ぜられないが、一方公議會を通じて各油坊に對し警告を依賴し、又一方には第一回は堀田書記長が、第二回には服部主事が、何れも自ら囑託を伴れ、小崗子其他の油坊を歷訪し搾油中の實況を視察研究した

◇

然しそれによつても尚故意の仕業とは認められなかつたが、念の爲に和漢兩文の警告文を謄寫版とし市內各油房に配付した。それ以來つひにかゝることは耳にしなくなつた。以上擧げた七つの業績は組合が輸出商組合と名乘つてゐた時から、大連取引所及び信託株式會社設立迄の、主なるものである

◇

その後間もなく大正二年十月、組合の評議員にして又當時大連油坊聯合會の會長であつた日清製油取締役柴田虎太郎氏より從來豆粕が內地で受渡の際、往々缺斤其の他の苦情が出ること且つ又當地に於ても製造業者の中往々奸策を弄する者があること等、兎角品質斤量の統一を缺くばかりではなく、賣買受渡の上に於ても不便が多いと云ふので埠頭事務所と協議の上混合保管の制を開始しては如何との提案があつた。この提案こそ今日尚喧しい「豆粕混保制度」の起因をなしたものである。

銀價の低落と安東木材界
採算上漸く活氣づく

【安東發】安東の木材界は昨年以來銀高に加へ關税等の關係で久しく不況の裡に低迷し、朝鮮方面に於ける永年の地盤は漸次新義州側に壓倒さる狀態にあり、本年に入りて以來も依然として朝鮮方面との取引は採算とれず、僅かに滿洲方面の需要に依つて操業を續けて來てゐる、而も木材界の前途は惡材料の堆積といふ頗る悲觀すべき事情にあるが、最近銀相場の下落に伴ひて漸く活況を呈せんとした模樣である、右に關し某製材業者は左の如く語る

昨年から本年にかけては新義州側が有利で原木の如きも一割五分見當安東が割高であつたため製材費に於て幾分工賃安と見ても到底新義州とは競爭が出來なかつた、所が七月初旬以來鮮平銀も一圓三十錢を割り、昨今二十三、四錢に下落したため三十四、五錢の相場に比すると約一割の下落となつたので、此の頃の銀相場に依れば大體新義州材に對抗し得る程度に至つたわけだ、而も各工場とも手持材は一圓三十四、五錢の木材なるがため銀相場が下落したからとてこれが直に製材界に好影響を與ふる事は出來ないが、少くとも今後の製材に對しては幾分樂觀し得ることとなつた、殊に遺憾なことは昨年以來朝鮮方面の得意が新義州側に採られてゐる關係上假令銀相場が下落しても依然安東材が高いといふ先入觀念を有してゐるから急に得意を復活することは困難である、但し新義州側では昨年度から本年度にかけ豫想外の增伐を行ひ個人材の如きは賣行不況のため金融に逼迫し甚だしき打擊を受け來年度の着伐は著しく減少するものと觀られてゐるから銀價が現在の相場を持續するとすれば安東材の今後期して待つべきものがあらう

全滿商議 聯合會
來月四五兩日 哈爾賓で開催

第十一回滿洲商工會議所聯合會は愈々來る九月四、五兩日哈爾賓商工會議所主催で同地に開催されることに決定し目下各地會議所でそれぐ提出議案作製中であるが滿鐵商工課へ達した安東商議提出議案は左の如くである

一、在滿邦人の企業を脅威すべき共運の取締方に關し當局に建議の件(說明を略す)

埠頭在貨增加
水害不通で

八日現在に於ける大連埠頭在貨高は二十九萬三千百六十六噸で之を前年同期の二十二萬八千四百五十二噸に比すれば六萬四千七百十四噸の增加である此れが原因は主として今回の水害の結果奧地向きの食料品の滯貨が前年に比し約六萬噸增加せるによるものである類別すれば左の如し【單位噸】

類別	噸
穀類及種子	一四九、三四四
肥料及油	二三、一七七
飲食物	一一、六二三
酒類	八〇六
綿糸布類	六三五
金屬及製品	一二、四四八
建築材料	五、七七四
雜品	六、九九二
石炭	三七、三四七

安東の粕取引一段落
內地仕向激增す

【安東發】當地に於ける本年の粕取引も漸く一段落を告げたが、昨年に比すると各地とも需要が早く朝鮮に輸送せるもの(奧地粕を含む)約二百八十萬枚、內地百十萬枚、南支方面百二十萬枚にて、例年ならば南支方面仕向は八月下旬迄取引されたに拘らず、本年は既に一巡を終へた狀態で總數五百萬枚に達し在庫品は約六十五萬枚見當である、なほ前年度に於て內地仕向二十萬枚內外に過ぎなかつたものが本年は百萬以上の取引を見た事も特筆すべき現象であらう

高利貸を取締る利息制限法
滿洲にも施行せよ 商議近く運動開始

財界不況に乘じ最近不良金貸業者が跋扈し、金に詰つて苦んでゐる人の弱點につけ込み年七割乃至八割の高利で貸付けてゐるものが多い、然るに滿洲には利息制限法が施行されてゐないため斯る高利を取締る何等の手段なく、債務者は徒らに高利に追はれて、益々苦境に陷つてゐる例は隨所にあるが、これは重大なる社會問題であるとなし最近內地の利息制限法に則り滿洲にもこれが施行の必要ありとの議論が擡頭してをり近く商工會議所方面で運動が開始される模樣である、內地における利息制限法によれば元金百圓未滿は一ケ年二割、百圓以上千圓未滿一割五分、千圓以上一割以下となつてをりこれを超過する場合は裁判上無效のものとして各其の制限にまで引直されることになつてゐる

これが制限法の運動は滿洲の高利貸にとつては大きい恐威であると云はれてゐる

豆粕飼料化に付 滿鐵へ援助請願
滿洲特產組合から (四)

三、飼料統計作成

本件は關東廳、滿鐵會社を通じ農林省に要請を爲すこと

四、本件實行については農林省に援助並に贊成方を關東廳並に滿鐵會社を通して懇願すること

五、本件は五ヶ年繼續とする事

右實行初年度の經費は別表作成す

而して右宣傳に依り內地に於ける豆粕の飼料化せらるゝ數量豫想左の如し

現在日本に於ける牛一五〇萬頭 豆粕使用 六百二萬枚

現在日本に於ける豚百萬頭 豆粕使用 六十萬枚

現在日本に於ける馬(軍馬二千五百頭) 豆粕使用 八萬枚

合計 六百七十萬枚

內譯

一、屠殺牛三十萬頭、豆粕使用概算計二百五萬枚、內肥育十五萬頭、一頭七枚、百五萬枚、同準備牛十五萬頭、一頭四枚、六十萬枚、其他十萬頭、一頭四枚、四十萬枚

二、乳牛十五萬頭、豆粕使用概算計二百七十二萬枚

內譯

都會地五萬頭の內六割一頭廿四枚 七十二萬枚

農家犢の育成共十萬頭、一頭廿枚、二百萬枚

三、種牡牛二萬頭 一頭十二枚半 豆粕使用概算二十五萬枚

四、役肉牛百萬頭 內二割二十萬頭、一頭五枚、豆粕使用概算百萬枚

五、養豚百萬頭 內三割三十萬頭、一頭二枚、豆粕使用概算六十萬枚

六、馬、軍馬、二萬五千頭、豆粕使用概算八萬枚

烏鐵公債を擔保に融資
極東銀行に交涉

【哈爾賓發】現在當地邦人特產商が手持ちしてゐる烏鐵公債は全部で約二十萬留に達し東行輸送杜絕のため當分その使途なくそのまゝ現物を握つてゐることは將來如何なる損害を蒙るやも計られない恐れがある爲當地日本商工會議所は八日書面をもつてハバロフスク烏鐵管理局に對し邦人所有の公債に對しては特に公債を擔保に額面の九五パーセントより少からざる範圍においてダリバンクから現金を貸出すやう取計られたいと要請するところあつた

鮮銀券發行高 (十日現在)

發行總額	八四、〇一七、〇八七圓五〇錢
正貨準備	三四、一一七、八八七圓八七錢
保證準備	四九、九〇九、一九九圓六三錢

黄塵

◇……賣れ殘り品整理の意味で行はれた聯合即賣會が時ならぬ人氣を博し豫期以上の成果を擧げ得たことは先づ以て芽出度い。

◇……それに就いて一部商人の出鱈目加減を暴露したことは一昨日の本欄でも烏渡書いたが更にまた酷い一つの實例がある。

◇……ありふれた銘仙物、市中の普通正札では十一圓若干とあるのが、即賣會では最初左のやうにいろ〱の格安値段がつけられたものだ。

◇……甲の商店では十圓五十八錢、乙の店では九圓五十八錢、丙の店では九圓八錢。

◇……是を見た甲の店では早速これを九圓以下に引下げた、乙の店でも敗けぬ氣で八圓以下に引下げた。

◇……丙の店では一層安く七圓以下に引下げると、甲の店では更に又六圓以下に、乙丙またこれに追隨して引下げ。

◇……斯くて各店競爭、同じ日の午前中三度の値段改訂の結果、何れも一樣に五圓五十錢。

◇……それでもなほ二三十錢の利益は十分これに見込んであるのだから驚く。

況

特產 高粱昂騰 品薄を強材料に

休日明け今朝の定期は銀市場の軟弱を眺めたが、大いした影響もなく三品共に保合商狀を呈した、しかし高粱のみ依然品薄を強材料として下値淋しき折柄、奧地の逆鞘に本場も亦一段の昂騰であつた、現物大豆は油坊十車、寶隆、廣源泰で二十車、豆粕は廣源泰、日清で一萬二千枚の手合はせがあつた

◇定期前場(銀建)

▲大豆(保合)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
八月末	六八〇〇	六八〇〇	六七九〇	六七九〇
九月末	六七七〇	六七九〇	六七七〇	六七九〇
十月末	六七二〇	六七二〇	六六九〇	六六九〇
十一月末	六六八〇	六五〇〇	六六四〇	六六六〇
十二月末	六四三〇	六四三〇	六四三〇	六四〇〇
出來高	百四車			

▲豆粕(保合)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
八月限	三三五	三三五	三三五	三三五
九月限	三三〇	三三〇	三三〇	三三〇
十月限	三三〇	―	―	―
十一月限	三三〇	三三〇	三三〇	三三五
十二月限	三三〇	三三〇	三三〇	三三〇
出來高	八萬二千枚			

▲豆油(區々)單位錢

限月	寄付	高値	安値	大引
八月限	一八三〇	一八三〇	一八二五	一八二五
九月限	一八四〇	一八四〇	一八三五	一八四〇
十月限	―	―	―	―
十一月限	―	―	―	―
十二月限	一八二五	一八二五	一八二五	一八二五
出來高	二萬二千箱			

▲高粱(昂騰)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
八月末	四五二〇	四五九〇	四五二〇	四五九〇
九月末	四五三〇	四六〇〇	四五三〇	四六〇〇
十月末	四六〇〇	四六〇〇	四三〇〇	四六〇〇
十一月末	四一三〇	四一八〇	四一三〇	四一八〇
十二月末	四〇八〇	四一三〇	四〇八〇	四一三〇
出來高	三百六十一車			

▲包米(出來不申)

◇現物前場(銀建)

品目	寄付	大引
混保大豆(袋込)	六七九〇	六七九〇
同(裸物)	―	―
出來高	三十車	
普通大豆(出來不申)		
豆粕	二三五〇	二三五〇
出來高	一萬二千枚	
豆油(出來不申)		
高粱	四四四〇	四四四〇
出來高	十五車	
包米	四六〇〇	四六〇〇
出來高	三車	

定期喰合高(十日帳入)(前日對比較△印減)

品目	喰合高	前日對比較
大豆	二九九四車	四二車
高粱	一九五四車	四三車
豆粕	九二七千枚	四千枚
豆油	一八二〇百箱	五百箱

錢鈔 銀價軟弱 標金昂騰に

今朝の海外材料としては倫敦銀塊は二十四片四分の一と(同事)先物は二十四片の八分の三と(同事)紐育は五十二仙二分の一と(同事)孟買は五十五留比四分の三と(八分の一高)滙煙は七十一兩滙甲は七十二兩五二五大洋は九十七圓八十錢、日米は四十六弗八分の五と(八分の一安)米日は四十六弗四分の三と(十六分の一安)英米クロスは八十四仙四分の三と(同事)米支は五十七弗十六分の三と(十六の三安)上海標金は三百九十五兩九と寄り九十八兩五と止め當市の銀價は軟調を呈した

◇定期取引(單位錢)

期	寄付	高値	安値	大引
期近	八九三〇	八九三〇	八九〇〇	八九二五
遠期	八九二〇	八九二〇	八九〇〇	八九二五

出來高(期近 百五十七萬圓 遠期 四百四十七萬圓)

◇現物取引(單位錢)

時	銀對金	銀對洋	金對洋
九時	八九三五	一三三四	[illegible]
十時	八九二五	一三三五	[illegible]
十一時	八九一〇	一三三五	[illegible]
十二時	八九〇〇	一三三四	[illegible]

出來高(銀對金 十六萬五千圓 銀對洋 二萬圓)

商品 前場

●蔴袋(强含み) 產地情報靑十六分の五鐵四分の一高と反撥をみせたるも當地は一般に買氣薄の折柄と銀票依然頭重く爲めに氣配は幾分強保合なるも閑散裡に見送る

●綿糸布(保合) 米棉四五十錢方の續落に大阪三品前場寄付期近は一圓五十錢安なるも先物は四五十錢安と引際割合に𨄭りにて當市は銀塊保合銀票伸惱みに氣乘らず保合閑散裡に散會した

銘柄	約定期	値段	梱數
福助	十二月限	二一六八	一〇

出來高 十梱

●麥粉(出來不申)

株式 前場 內地軟弱に當市弱含み

今朝北濱諸株の軟弱東京新東短期の寄九十錢安を入れて當市も氣重く定期は五品新豆錢鈔共保合であつたが直の五品は二三十錢安と弱含み商狀を呈した現物の大新は六十錢安新東は一圓搦の低落鐘新は四十錢高出來高定朝百九十枚現物三百三十枚

◇定期 (銘柄 五品、新豆、錢鈔、新東、五品 寄付・當限・中限・先限) [illegible]

◇現物(甲部) (銘柄 五品、商信、新豆、錢鈔、氷新 寄付・高値・安値・大引) [illegible]

◇現物(乙部) 大新 寄 九三五 新東 寄 一〇一、九 鐘新 寄 一三一、八

◇爲替及受渡日步 [illegible]

後場(保合)

[illegible]

奧地市況(前場十二日)

株式出來高(十二日)

定期	四九〇枚
現物	四七〇枚
合計	九六〇枚

▲大豆・▲高粱・▲小麥(開原、公主嶺、哈爾賓、長春 各限月) [illegible]

錢鈔(奉天、開原、安東、哈爾賓) [illegible]

株

休日明の北濱諸株は軟調を報じ新東の短期又九十錢安の百一圓臺と軟弱を入れたので當市も氣重く定期は保合乍ら直の引際諸株弱含み商狀を呈した▲貿易も下旬上旬と引續き大出超を報じたが結局爲替の連續高によつて解禁期が促進されるものとの見界から強材料とならず相場は又復賣慕ひの市價人氣につれて新東株の如きは三度目の百圓臺割れを演ずるかの模樣を呈してゐる▲一面相場も最早底値近しとみる買氣も可なり潛在の模樣もあるがこれ等は解禁による物價安を豫想してもう一杯下落したところを拾はんとして見送り中であるので自然相場は閑散裡にヂリ安商狀を辿るの外ない譯である

豆

銀市の軟弱を眺めたが、大いした材料とはならず三品共に保合商狀を呈した▲が高粱のみ一人舞臺で高粱戰を演出し今朝も亦品薄を強材料として下値淋しく折柄奧地の逆鞘に本場も亦一段の昂騰であつた▲東支鐵道輸送不能により特產商の蒙つた打擊をしらべて見ると▲ウラジオに輸送されずに逆送された貨物は合計四百十一車ありその價格四十三萬圓であると▲しかしハルビン迄は無賃で逆送されるそうであるがハルビンより長春迄はフードにつき十錢方の割增を取られるらしい▲そのおかげで儲けたのは滿鐵で毎日六百車ばかりの增加で平日の約倍もあるそうだ▲今日午前十時半より油坊聯合會では臨時總會を催し例の雜しい大連邊餠製造共同檢查聯合會といふ名を會議にかけるのだそうだ▲暑いのにどうも御苦勞樣

銀

今朝の海外材料は銀塊高爲替安の銀高材料であつたが▲標金は九十五兩九と寄付變らず當市の銀價も期近同事遠期十五錢高の保合に寄つたが▲標金の漸騰に地場鈔票もこれにつれて軟調を辿つた▲しかし米國の金利引き上げによる爲替安により又一時的とは云へ露支關係の交涉停頓により地場鈔票も今後幾分𨄭り商狀を呈しはしないかと見られてゐる▲取引人中には金解禁はどうも掛聲だけらしく又米國の金利引上げにおちけがつきとても斷行しないだらうとの豫想の下にやけに強氣になつて來てゐる者もあるらしい▲昨今信託會社では一時約二千圓位の手數料收入があがるのでホク〱の態だ男爵樣も合併問題のめい議長以來運の良い人ではある

特產 ▲大豆

地名	限月	寄付	大引
開原	八月限	一〇四〇、五	一〇五〇、五
開原	九月限	一〇八〇、五	一〇九〇、〇
開原	十月限	―	―
開原	十一月限	―	―
長春	十二月限	一〇七、四〇	一〇七、三五

市場電報(十三日)

銀塊及爲替

倫敦銀塊	二四片四分一
同先物	二四片八分三
紐育銀塊	五二仙二分一
孟買銀塊	五五留比四分三
英米爲替	四弗八六仙四分三
米日爲替	四六弗四分三
米支爲替	五七弗十六分三

棉花

●米棉(換算三〇錢安)

現物	一七仙九五
十月	一七仙八六
十二月	一八仙〇六
一月	一八仙一三
三月	一八仙三五
五月	一八仙六八

●印棉

ベンゴール	三五二留比
ウローチ	三三四留比
オムラ	二九八留比

大阪株式 (銘柄 大株、大新、鐘紡、鐘新、日糖、郵船、東新 前場寄・前場引) [illegible]

東京株式 (銘柄 東株、東新、五品、豆新、同(短期)新東 寄値・引値・高値・安値) [illegible]

大阪期米 (當限、中限、先限 前場寄・前場引) [illegible]

東京期米 (當限、中限、先限 前場寄・前場引) [illegible]

大阪綿糸 (八月〜二月 前場寄・前場引) [illegible]

大阪棉花 寄付 大引 [illegible]

神戶豆粕 (當限 先物 前場一節) [illegible]

橫濱生糸 (限月 前一節 前二節) [illegible]

印度麻袋 (纖筋直積、靑筋直積、爲替相場) [illegible]

上海爲替情報

【上海十日發電】標金寄り後ルータ一日米商を入れて買人氣となり泰興、隆興、元盛永等買ひ進み志豐永大連筋少し賣り日外銀行爲替やゝ賣り氣あり一時氣迷ひなりしも華商一部投機筋の買出動にマバラ賣りやの煎加はり急騰す仕手氣迷ひ引け

上海標金

寄付	三九五兩九
高値	四〇〇兩三
安値	三九五兩九
引値	三九九兩四

手形交換高(十二日)

	枚數	金額
金	一、六〇三枚	三、九六六、六七〇圓
銀	三〇〇枚	一、四三二、六九九圓

爲替相場(正午十二日)

正金(銀勘定) 日本向參着賣(銀買) 八八圓七五 / 同十五日買(同) 八九圓七五 / 上海向參着賣(銀買) 七二兩〇〇 / 倫敦向電信賣(銀) 一志八片八分三 / 同二ケ月買(同) 一志八片七分五

正金(金勘定) 倫敦向電信賣(圓) [illegible] / 米國向電信賣(百圓) 四六弗四分三 / 信用付一月買(同) [illegible] / 同九十日拂買(同) [illegible]

鮮銀(金勘定) 倫敦向電信賣(圓) [illegible] / 同二ケ月買(同) [illegible] / 紐育向電信賣(金買) [illegible] / 上海向電信賣(金買) [illegible] / 同 賣(銀買) 九二圓五〇 / 日本向電信賣(銀買) 八九圓五〇 / 同十五日拂買(同) 九〇圓八五

平安異香 (78)

渡多獸太郎作
中一彌畫

獄中記(二)

「おう、春光よ、餌だ」

「有難う」

檻の熊のやうに土牢の中に歩いてゐた宮部三郎春光は、につこりして格子から食ひ物を受取つた。一握りばかりの糒と臭い干物の一尾と壺に入つた白湯、これが食事のすべてだつた。

圓座を土牢の口へ持つて來て、それへ坐りこんで食事にかゝる。頑丈な格子の檻を食卓代りにしてそれへ壺を置いて糒を食つては干物を嚙ぢるのだつた。

嚙ぢりながら空を見上げると、峨々たる峻嶽に劃られた丸い小さな深空に、暖かさうな陽の光が一杯に滿ち溢れてゐる。そして白光に翼を光らせながら、暢氣さうに圓を畫がいて飛ぶ一羽の鷲があつた。

「此奴も氣違ひになりさうだ。今に頸でも括つて冷たくなるぜ」

ものは、苦悶と懊惱に殆ど發狂せんばかりの春光だつた。

如何に大きな苦痛にしても、時間が短ければ人は堪へられるが、小さな苦痛にしても時間が長いと我慢が出來ぬ。しかもそれが、命ある限り救ひの望みのない無期の入獄とすれば、誰が發狂せずにゐられやう。希望のない苦痛ほど慘酷な苦痛はないといふ――。

春光も狂つた。大聲をたてゝ師輔や使廳の判官小串範行の卑怯を罵つた。愛人の幸の名を呼びながら髮を掻挘つた。世の不條理を怒つて切齒した。

だが牢獄は冷たく、空の雲は無關心に流れて、春光の叫び聲は徒らに周圍の鉢のやうな巖山に反響して、自分に返つて來るばかりだつた。

た魂から、しくしくと絞り出される血のやうな涙だ。

しかし、涙は人の心を休めるともいふ。孤獨の人の慰めとも云ふ――。

ある朝牢番が春光の牢を覗くと春光は意外にも靜かに寢床に腰かけて、格子ごしにじつと空を見上げてゐた。

春光は涙の底から起きあがつたのだ。

自分でも、鬼界ヶ島の俊寛のやうに狂ひ死するだらうと思つてゐたのが、どうして再び平靜な心を取戻すことが出來たのか、春光自身さへも分らなかつた。

涙の中から起ちあがるだけの力が、不遇な運命を撥ね返すだけの力が自分にはあつたのか――とも思はれるが、

いや、これは愛の力だ――と、春光は決めた。死んでも諦めきれない幸に對する愛の力が、絕望の中に希望を起させ、立ちあがる力を與へてくれたのだ――。

春光は食ふことも忘れて少時うつとりとなつてゐた。そして、

春だなア――と思ふのだつた。獄中に暦日なしといふ。事實春光は、この所も知らぬ幽谷の土牢に來て以來、幾日の月日がたつたか知らないのだつた。だが、空の色にも陽の光にも、春闌けて夏に傾き初めた頃の、あの明るい朗かさが漲つてゐるので、都の櫻も散つたであらう、そして今は桃の盛り、卯月の半ばにもなるのであらうか、さすれば五六十度の朝夕を既にこゝで送つたことか――と、あらましは數へられる。

五六十日――それは決して長いものではあるまいけれど、春光には五年或は十年の長さにも思はれる。いや、幸も邦貞も師輔も大學寮の學友も、皆前生に關わりのあつた人のやうな氣さへするのだつた。

そして、遠い昔の思ひ出のやうな心持で、自由の世界にゐた時の樣々の思ひ出を靜かに思ひ泛べてそれを自分で眺めながら、飼ひ鳥のやうな單調なその日その日を春光は過ごしてゐる。

が、かういふ靜かな心持になつたのは、廿日ばかり前からのことで、それ以前の三四十日間といふ

牢番小屋で牢番が話しあつてゐる。

が、牢番はそれから間もなく若い囚人の叫びを聞かなくなつた。穴牢を覗いて見ると、囚人は寢床の藁の上に伏まろんで泣いてゐる。飯も食はず眠りもせず、終日終夜泣き通してゐるのだつた。

「いよいよ本筋通りだ。あれで泣き止んだら此度はゲラゲラ笑ふんだ。さうなりア本物の氣違ひさ」

牢番が朋輩に、さう云つて笑つた。

春光は運命に泣いてゐるのだつた。呪ふ力も叫ぶ根氣もなくなつ

◇◇火陣◇◇ 神明境内の木戸口に起つた些細な小ぜり合ひから、角力と火消との間に反目が續き、遂に神田境内の大喧嘩となる、有名なめ組の喧嘩の物語り、井上金太郎監督の片岡千惠藏主演、川上彌生、葛木香一、澤村春子の助演、寫眞は千惠藏のめ組の辰五郎【十三日より浪速館に於て】

映畫と演藝

杵屋佐吉師の演奏會番組

(十三日)▲菖蒲浴衣杵屋佐一郎、杵屋勝七郎、松島庄七郎、杵屋佐三郎▲多摩川杵屋勝五郎、杵屋佐吉、杵屋佐一郎、杵屋佐三郎▲二ッ巴(杵屋佐吉作曲)松島庄三郎、杵屋佐次郎、杵屋勝五郎、杵屋勝七郎、杵屋佐一郎、杵屋佐三郎▲秋色種松島庄三郎、杵屋佐吉、松島庄七郎(上調子)杵屋佐次郎▲船辨慶杵屋勝五郎、杵屋佐吉、松島庄三郎、杵屋佐次郎、杵屋佐一郎杵屋佐三郎、松島庄七郎(上調子)杵屋勝七郎

(十四日)▲五條橋杵屋佐一郎、杵屋佐三郎、松島庄七郎、杵屋勝七郎▲三曲糸の調松島庄三郎、杵屋佐吉、杵屋佐一郎、杵屋佐次郎▲綱館杵屋勝五郎、杵屋佐次郎、杵屋佐一郎、杵屋佐三郎、松島庄三郎、杵屋勝七郎▲吾妻八景杵屋勝五郎、杵屋佐吉、松島庄七郎(上調子)杵屋勝七郎▲土蜘松島庄三郎、杵屋佐吉、杵屋勝五郎、杵屋佐次郎、杵屋佐一郎、杵屋佐三郎松島庄七郎、杵屋勝七郎

四重奏概評

恐らく十日夜のハイドウン四重奏のやうに「シンミリ」した落着いた雰圍氣の中に終始した演奏會は近來無かつたであらうと思ふ。奏でる人も聽く人もお互ひが張り切つた一脈のタンストリッヒ、フエル、リープチンが相通つて居たからであらうが又同時に大連での洋樂愛好家の數も先づザット三百人內外であると云ふ纖細高も知られたと云ふもの、それは扨措いて第一番のシュバート變ほ調四重奏の如き所謂古典物を聽くときには先づ自分の頭を昔の其當時の人間に還元させて置て聽くと一層興味が增す。さて四重奏の必要な第一條件は平等な技倆と個性の相似點である其れが自然に音色の上に表顯されるからである、此のシュバートの變ほ調の四重奏第一樂章だけ聽いても各奏者のデリケートな態度が各部に轉々する美しいリズムが萬遍なく流れ出て各の受持ち樂器に移る刹那の受渡しの氣合と其のエキスプレッションが實にシックリと合致して申分が無い、たとへ內聲音部に一寸ミスが有つたにしろそれは咎め立てする程の過失では無い。

一々の樂曲に就いての批評は略して各部の受持樂器の奏者に就いて簡單に品評させて頂きたい。

芝君の第一ヴアイオリンは纖纖な奏き振りと弓使ひの素直さが氣持ち好い點と「グリフ」が確な點が時に目立つ、折々カスレた音を出したが、それでもラーゲが高くなつても音程がグラ附かないのは道と思はれる。メンデルスゾーンの小唄調でのスピッカットは著るしくあざやかさを見せて呉れた。

第二ヴアイオリンの安倍君は正面から少し左に席を取つた私は第一ヴアイオリンの影に隱れてボーイングを見るに困難な爲其方面は見逃したがビブラートもシフテイングも第一ヴアイオリンと全く融合して少しも第二ヴアイオリンとしての部署から僭越しない處に安倍君の奧床しさが深まる。

ヴイオラの杉山君何しろヴイオラ奏者として我國随一の人。更らに四重奏としては最も重要な內聲部の鍵を握つて立つ役目を持つだけに責任も重い、ボロデインの夜想曲でフーグ型式のチエロとのユニゾンから第一ヴアイオリンへの受渡しがクッキリと意氣が合つて申分が無い。ゲーテが此の樂器を墓場の感じがすると云つた樣に斯うした夜想曲やメランコリックの曲の中に重要な役目を引受けた樂曲をプログラムに撰曲した杉山君の頭を讃めて置く。

ネエロの多君は四重奏の約束から云へば勿論基礎部を受持つて全體の浮沈を左右する責任を持つて居る丈けチエロの優劣は其效果に顯面の結果を來たす、多君のチエロは癖の無い點と低音部のハ線及ト線上の音色が著るしく美しいバスを出す。それにピジカットの强さに細心の注意を拂ふ餘裕が一層君の技倆を證明する。それから四君共に何れの樂曲をも最終の靜止音に特別の表顯を以て奏で終る點は特筆に價する。

何は兎もあれ近來に無い好い音樂を聽かせ下さつた四君に其勞を謝し同時に物質的打算を度外に措いて遙々內地より斯くも價値ある音樂を吾人の爲めに提供して下さつた滿鐵音樂會と其當事者に深く感謝し度い。(樂童生)

脚線美女優の「浮氣風呂」

松竹蒲田の五所監督は自身原作脚色で「浮氣風呂」の製作準備に着手したが、これは海濱を背景にした正喜劇で先般募集した脚線美女優の海水着姿をフンダンに出すモダンなもので渡邊篤、飯田蝶子、吉川英蘭、齋藤達雄、二葉薫、兵頭靜枝、酒井敏之助等出演、カメラは三浦技師である

297

滿洲日報

露支交渉十五日迄に成立せねば哈市を脅す
松花江通河のロシア砲艦七隻 出動準備を急ぐ

【ハルビン特電十二日發】松花江通河の下流三江口附近に游弋中の露國砲艦七隻は、目下行惱みの狀態に陷つてゐる滿洲里の露支交渉が八月十五日までに成立しないときは直ちに發砲してハルビンを脅すべく目下盛んに出動準備を整へてゐる

對露交渉を一先づ打切れと訓電す
張學良氏、蔡交渉員に

【奉天特電十二日發】十日滿洲里方面よりの情報によれば張學良氏は蔡交渉員に對し露支交渉を一先づ打ち切るべしとの訓電を發したと

支那側が交渉再開提議

【滿洲里十二日發電】蔡交渉員は張學良氏より縣のロシア外交委員長カラハン氏の最後通牒に對する回訓に接したので三日間に露支交渉開始されたき旨を附記し十日附でロシア側に回答した而してロシアが右期限內に交渉再開を通告して來ない時は支那代表はロシア側に誠意なきものとして滿洲里を引揚ぐるに決した

國民政府の奸策に憤慨
奉天派の東鐵解決方針

【奉天特電十二日發】今次の東鐵問題に關し天津方面の情報として當地方で傳ふる所によれば、東鐵問題は蔣介石氏が東北四省を今後國民政府に有利に導く一つの方法としてなさしめたもので、此奸策を知つた張學良氏は努めて露支間の平和的解決をなし國民政府の鼻を明かさんとしつゝあり爲めに蔣介石氏も今更持て餘しの態であると

東鐵問題に關して
張繼氏、林總領事を訪問
近く渡日、我政府と折衝

【奉天特電十二日發】昨日來奉した張繼氏は本日午前十時より奉天總領事館に林總領事を訪問した、張氏は豫て風邪のため引籠つてゐた林總領事は稍恢復したので張氏を迎へ約一時間に亘り會談した、その內容は秘密にされてゐるが探聞するところによれば東鐵問題に關し、林總領事の意見を聽きたるものゝ如く、なほ張氏は既報の如く奉天より赴日する筈であるが今のところ何時出發するかは不明である、而して氏の赴日に對しては色々傳へられてゐるがその使命が東鐵問題にあることは疑ひの餘地なく、一說には氏の赴日は氏の來滿前決定してゐたらしく、入京の上は汪駐日公使とともに極力東鐵問題に就き日本政府と折衝するものと觀測されてゐる【寫眞は張繼氏】

主戰の張作相氏 和平に傾く
胡、劉兩氏說伏の結果

【長春特電十二日發】特殊の使命を帶びて吉林に張作相氏を訪問した蔣介石氏代表劉光及び張學良氏代表胡毓坤の兩氏は使命を果し嚴重な身邊の警戒を受けながら十二日午前十一時五分長春に歸還した李吉長鐵路局長主催にて賓宴樓に於て支那官憲多數の盛大な歡迎會に臨み午後十一時三十九分發哈爾賓へ向ふ筈、兩氏は哈爾賓に於て一應張景惠氏に會見し對露問題に關する蔣介石、張學良兩氏の意向を傳へ同氏の意見を徵して直に奉天に歸る筈である、その結果露支關係は局面を打開するものと觀測されるが、張作相氏は自ら哈爾賓へ赴き全軍の指揮に當る筈であつたが兩氏來吉の結果赴哈は中止することに決した

放火暴行
相踵ぐ哈市

【ハルビン十二日發電】赤色テロリストの活動は未だ終熄せず不穩ビラを撒布し引續き十二日拂曉東鐵關係者たる一露人別莊に放火して全燒せしめ、また東鐵組立工場の電燈線を切斷して作業を不能ならしめ投石して窓硝子を破壞した尙は昨夜逮捕された露國人七十五名は十二日夕刻シベリヤに追放さるゝ事となつた

間島在住鮮人の教育方針を決定
今月中協議會を開催

【間島特電十二日發】間島に於ける支那教育當局が、國民政府の意圖を承けて私塾改良規定並に私立學校規定辦法を公布し管轄地域內の朝鮮人學校を或は強制閉鎖せしめ、或はこれを支那縣立學校に併合する等逐次朝鮮人自身の朝鮮人教育を剝奪し朝鮮人の特質を失はしめんとするに對し朝鮮人は大勢に順應するとしても朝鮮人の特質を多少とも存置し得べき餘地を殘し置く必要ありとし、先般來延吉縣墾民教育研究會（支那側の鮮人懷柔機關）では吉林の韓僑同鄉會を介して支那國民政府に對し、在滿朝鮮人教育問題の各事項につき交渉を進め、就中朝鮮語及び朝鮮の歷史、地理存置につき諒解を求めて居たが支那側では最近正規の教科目以外の課外課目として認可を與へた模樣である、之が爲め墾民教育研究會では關係教科書の編纂教材蒐集につき討議し、その結果を國民政府に報告する事となつたが、右協議會開催の日時場所等は未定なるも今月中には間島朝鮮人教育者大會を開催する段取りとなつて居り、金仁三、安在勳、姜勳等の諸氏が內々奔走中である、尙民教育研究會長であつた金仁三氏は現在罷免されてゐるが、之を機として復任を策し、延吉教育廳に對して運動を開始してゐる模樣である

榊原農場回收の民衆運動を畫策
過般の水害を材料に

【奉天特電十二日發】過般の水害は省城內外に濁水氾濫し人畜家屋等の被害可成りに上つたが、支那人は省城の水害は榊原農場の水溝より運河の增水が氾濫して來たものので此際榊原農場を回收し、その水溝を埋め立て將來の水害を免れねばならぬと飛んだ處に榊原問題をくつつけ宣傳してゐるが既に瀋陽縣知事に對し建言し民衆運動を起すべく策動してゐる

潜勢力侮り難い共産黨員の策謀
天津の黨員は一萬餘

【天津特電十二日發】天津警備司令部は各機關と協議して共產黨分子の策動に備へて居つたが、今回共產黨員容疑者として徐某外一名を取調べた結果彼等は「青年農工學界須知及び共產の淵源」なる宣傳書を所持して居り、その自白する處によれば天津に於ける共產黨は以前新舊兩派なりしが其後合同行動して居るが、急進、漸進の二派に分れ黨員合計一萬に達し、其本部は中國共產黨委員會で市區縣黨部五十餘個所に達し、現在の軍政界に潜伏して居る、佛英伊租界各方面の官吏公務員中にも共產黨員は多數ある、彼等は「一人の黨員の死は十人の新黨員を生み百人の死は千人の黨員を產む」と覺悟し主義宣傳の遂行に努力して居る其勢力は決して侮り難いと

公債財源のために極度の節約が必要
民間會社重役の報酬は過多
藏相の豫算編成方針

【沼津特電十二日發】本日御殿場發西下せる井上藏相は途中沼津に往訪せる記者に對し左の如く語つた

來年度豫算編成方針は未だ具體には云へぬが一般會計で八千五百萬圓の

公債財源 を計上せぬ以上極度の節約をなさねばならず殊に剩餘金が生ずるか否かは疑問であるから義務教育費國庫負擔の增額、消費稅の輕減等國民の負擔を輕減なし得るか甚だ逆睹し難い然し精神においては努めて之を爲したいと考へる、公債を減額せずば三千萬圓は年々減稅に向けられるが、今日公債を減額せぬとし、彼の暴論によつて財界の不安を除くことが出來ぬから之を減稅に向けることは考へものである、明年度に

行政整理 を斷行してはどうかとの話もあるが、徹底的に行政整理は一ケ月や二ケ月の調査では出來ぬ、先日御殿場で演說した處政府の緊縮方針を徹底せしむるため官公吏の俸給を減額せよとの議論もあつたが、之は篤と考へてゐる次第である、先般特殊銀行總裁を招んだ際も成るべく重役が餘り多くの報酬をとらぬやうに懇談した、實際

民間會社 の中には重役が莫大な報酬を得てゐる者があるが、之は徒らに國民の反感を誘發する所以であつて、斯くの如きは成るべく謹んで貰ひたい

復興局の閉鎖で六千三百名失業
當局その救濟に苦心

【東京十二日發電】輝かしき帝都の復興と共に之は又悲慘な失業者の大量生產時代が襲來せんとしてゐる、一時は再生を疑はれた東京も過去六年の間に奇蹟的な速度で復興が進行し最大難關とされた區劃整理は完了し二十二萬に上る家屋明渡しも僅か三十軒を除く外全部終了して殘るは市內の道路舗裝工事と水道、瓦斯管、電柱等の整理のみに過ぎない有樣となり從つて復興局は最初の豫定通り明年三月三十一日を以て看板を外し店仕舞の已むなき運命に陷つてゐる、そこで上は長官より下は一給仕に至るまで二千三百名の職員は扶持を離れ失職者の群に入る、之と同時に東京市復興事業局の職員四十名も失職の運命に在り多枯時を目がけて實に六千三百名の失業群及び其家族が明日の糧に脅おのゝかすと云ふ空前の失業者の洪水が帝都に氾濫し更に復興事業に關係する數千の肉體勞働者も仕事にあぶれる譯であるが此結末はどうなるか最も當局の頭痛の種となつてゐる

海外拂ひを節約 一億圓ソコ〳〵に
大藏省で原案を作製

【東京十二日發電】政府の海外拂總額は毎年一億三、四千萬圓に上つてゐるが、政府は國際貸借改善を圖り現內閣の目標たる金解禁斷行に資すべく用品も國產品を以て之に充て海外拂を節約する方針を執つてゐる、政府ではこの點徹底的海外拂節約案を目下大藏省にて作製せしめてゐたところこの程ほゞ成案を得たので今月末海外拂節約委員會を開く豫定である、その結果本年度海外拂高は一億圓乃至一億一千萬圓位に止める見込みである

治外法權撤廢の拒絕回答發送
きのふ英米佛三國が

【北平十二日發電】確實なる消息によれば英米佛三國は治外法權撤廢拒絕の回答を本日發したと

領事裁判撤廢を期し二次照會を發送
目下支那側で案文を起草中

【北平十二日發電】支那側の消息によれば治外法權撤廢照會に對する英米佛等六ケ國の回答が法權會議の決議を基礎として時期尙早の理由で反對する事明瞭となつた結果、外交部は早くも之れに對し反駁的第二次照會を發すべく案文起草に着手した支那側は飽くまで來年一月より領事裁判撤廢の初志を貫徹する意嚮であると云はれてゐる

法權問題回答發表期

【上海十二日發電】領事裁判撤廢に關し時期尙早の故を以て反對せる米國の對支回答は昨夜外交部に到着したが、王外交部長の歸京を待つて發表のはずである

陳獨秀逮捕令

【天津發】閻錫山氏は天津警備司令部に對し左の如き陳獨秀氏逮捕令を電命した

最近河北省各縣下に共產黨の潛入する者漸次增加し盛に主義の宣傳に努めてゐるが、これは共產黨順直委員會の指揮によるもので同會の首領は陳獨秀部下の有力者で曾て廣東に於て共產黨事件を起した者である、故に同委員會の總ての機關を檢擧し後人等幹部を逮捕すると共に順直等の活動を禁止せねば將來恐るべき結果を招來する故嚴重に查獲に努めるが好い

政務官會議申合せ
豫算編成に關し

【東京十二日發電】明年度豫算編成に關しては十二日の定例政務官會議に於て種々協議の結果各省とも政府の方針を嚴守して承認されるか否かは判らぬが兎も角一應要求すべしとするが如き態度は斷然之れを排し、新規要求は眞に緊急なるものゝみに止め緊急ならざるものは省內にて削除し閣議に持ち越さゞる事を申し合せた

實行豫算內示 閣議で協議

【東京十二日發電】小橋文相は本日午後一時半濱口首相を訪問し過日淸瀨副議長より實行豫算內示を要求されたことを報告したが三十日の閣議に於て正式に協議することゝなつた

運用資金を增し米穀政策立直し
農林省當局の米價暴落對策

【東京十二日發電】米價の現狀は既に採算取れず且つ連日の天候良好に更に低落の步調を辿りつゝあるので、農會側では米の生產制限を斷行すべしとの說も起りつゝあるが農林當局は語る

昭和二年來の豐作の影響を受け內地在米の豐富、目下の天候良好の二原因で米價は漸落しつゝあり農家が窮迫してゐる事は明白である、今買上をなしても永久的の效果はない、行詰れる米穀政策の立て直しをなすにはどうしても運用資金缺損七千萬圓位の補塡をなさねばならぬ、之に就ては今考慮してゐるが、農村で米の生產制限を行ふ事は云ふべくして行ひ難いことである農民心理としては米價は廉くとも豐作を望んでゐる如何に多く收穫するかに就て研究されてゐる時代に生產制限說等は共鳴するものはあるまい、又それが實現しても植民地からの移入が行はれ何等效果なきものである

植民政策の根本方針を確立

【東京十二日發電】拓務省は植民政策の根本的確立を圖るため拓務評議會を設立することゝなつてゐるが、同評議會設置費は豫算に計上されて居らぬため、當分官制を設けず單に懇談的の形式で開催することゝし、評議員の顏觸れは各方面より網羅し貴衆兩院議員、學者、實業家等權威ある者を選拔して任命し、之を左の二部に分つて組織することゝなつた

第一部　朝鮮、臺灣、樺太等新領土に關する關係者

第二部　移植民海外拓殖關係者

而して第一回評議會は本月下旬または來月上旬開會のはずである

編遣公債
五千萬元發行

【上海十二日發電】國民政府財政部長は編遣公債五千萬元を發行するに決定、上海支那側銀行團と交涉を開始したが成立迄には尙ほ時日を要すると見られる、尙ほ編遣公債は既に第一回分として五千萬元は募集濟みであるが現在三千萬元程が尙ほ殘つてゐると

馬場勸銀總裁辭職

【東京十二電發電】最近馬場勸銀總裁辭任說が傳へられてゐるが同氏が辭意を固めるに至つた理由としては、次期政友會內閣成立の場合今日の儘では宿望の藏相は勿論其他の官職の人選より漏れる恐れあるためと云はれ、同總裁今後の一態度は各方面の注意を惹いてゐる

滿鐵正副總裁後任 けふの閣議で決定
齋藤、小日山、神鞭三理事も辭任通告
結局齋藤理事留任か

【東京特電十二日發】山本、松岡滿鐵正副總裁は十二日午後松田拓相に正式辭表を提出した、總裁後任は結局片岡直溫氏、副總裁は佐竹三吾氏に決定するものゝ如く十三日の閣議に於て決定される筈である、なほ山本總裁の辭表提出と共に齋藤、小日山、神鞭三理事も辭任の旨口頭をもつて通告したが神鞭理事は留任說傳へ、他の二理事は十三日中に後任決定の筈である

滿鐵事業を首相諒解
辭表提出の山本氏語る

【東京十二日發電】山本前滿鐵總裁は首相と會見後語る

今日は濱口首相に對し松岡副總裁と共に辭表を提出する旨を述べた、松岡君は一昨日歸京した許りで目下務整理中で本日午後四時幣原外相を訪問して懇談したのち今日中に辭表を提出する、首相に對しては吉海鐵道其の他の鐵道問題に對して意見を述べ滿鐵の重要たる使命に就て諒解を求め且つ昭和製鋼の事業に就ても說明したところ首相は何れの點に就ても十分諒解して吳れた模樣である

市理事者も揃ひ之から大に働く
石本大連市長の氣焰

大連市の職制改革に關し石本市長の意見を叩けば大略左の如く語る

市會を中心に私のことで永々市民諸君に御迷惑かけてすまなかつた、然し問題も一先づ落着し雨降つて地固まつたかたちだ、ご覽の通り私は元氣ぢや、愈々女房もきまつたので大に研究し大に仕事をすゝめるよ、職制改正や人事異動をやるかつて、そりや困るねそんな話がない譯でもないがね私は實現の後でなければ一切發表しないよ、兎も角私の仕事はこれからだ、業績を見ないで彼此云はれるのは本意ないもので、仕事に對する論議なら何でも甘受して市のため虛心坦懷研究して善事を進め缺陷を改めたいものだ

老市長の氣焰當るべからざるものがあるが辭任問題に就いてはにが り切つて答へない

電氣展覽會開催
近く竣工する滿電新ビルで
來る九月十四日から

本月中に新築落成する常盤橋河畔の滿電自動車部ビルデングを利用して滿電主催にて九月十四日より廿三日迄第二回電氣展覽會を開催する由にて一般電氣常識の普及交通知識の啓發、特に事故防止を目的とするもので、大體の出品物は左の如くである

▲第一室特種出品（デアテルミー、實物幻燈、活動寫眞等）▲第二室旅大風景パノラマ▲第三室一般出品（電燈照明器具、電力器具、電熱器具其他）▲第四室休憩室（電氣茶菓實演、花卉陳列）▲第五室參考陳列（工大工事、遞信局、滿鐵等の出品）▲第六室交通に關する參考品統計▲第七室子供の國（電氣應用玩具類）

長山署長送別會

前沙河口警察署長長山猪兼氏の送別會は十二日午後七時よりヤマトホテルルーフガーデンに於て催されたが出席者官民各方面有志百餘名に達し頗る盛會を極めた、因に長山氏は十五日二十一時發急行列車にて沙河口驛より遼陽に赴任する

宮田前警視總監
大阪檢事局で取調らる

【大阪十二日發電】和歌山遊廓事件で平渡信から受取つた七萬八千圓が問題となり吐き出しはしたものゝ遂に警視總監の椅子を投げ出すのやむなきに至つた宮田光雄氏は、十二日午前九時突如大阪地方裁判所檢事局に出頭午後五時まで九時間に亘り極秘裡に三谷檢事の取調べを受けたが、例の七萬八千圓授受の際同氏が果して和歌山遊廓の移轉運動を知らざりしやと云ふ點に就き嚴重なる訊問が行はれたものゝ如く、同氏は依然として全く關知せざりし事を辯明した模樣である、尙は明日も引き續き平渡の證人として訊問を受ける模樣である

コレラ侵入せば防疫所を設置
長春で滿鐵側打合す

【長春特電十二日發】大連に眞性コレラ發生し又復滿洲は虎疫の脅威を受けることゝなつたが、長春は南方よりコレラの侵入と同時に上海より浦鹽を經てハルビンに傳播することが從來屢々あつたので之れにも備へる必要があり、滿鐵沿線の防疫上重要な地點なので衞生當局は頗る緊張してゐるが、滿鐵でもいざといふ場合には直に防疫所を設けて喰止める筈であるこれがため塚本長春醫院長は土肥地方事務所長と打合せるところがあつた

齒科醫取締規則
關東廳で近く制定

滿洲に於ける齒科醫に對しては單に醫師取締規則の一條項によつて其制限を受け種々なる點から非常に不備があるので關東廳衞生課としては齒科醫師の規則を制定せんため研究中である、齒科醫師中には昔の大道香具師式のものもあり、大連市の如く都市の發展に伴ひ齒科の治療を受けるもの增加するのであるから之が取締規則を制定することは必要である、右につき谷警部は語る

齒科醫師の規則が制定されてから正式の醫師會を組織した方がよいと考へてゐる醫師會規則も當然施行せねばならぬが、先づ齒科醫師規則を先決問題とする

澁澤子の調停を拒絕
東京市瓦斯問題

【東京十二日發電】東京市の瓦斯問題に就ては澁澤子が調停に乘り出す事となつてゐたが、東京市會では十二日午後一時より全員決議會を開いた結果、澁澤子の厚意に對しては十分感謝するが會社側に誠意なきものと認め調停を拒絕する事を正式決議した

長春商議の會頭選擧
十三日議員會で

【長春特電十二日發】長春商工會議所は前に新會員の總會を開催し議員の再選擧を行つたが、十三日午後一時から第一回の議員會を開き會頭、副會頭の選擧を行ふことゝなつた、會頭、副會頭候補として山中、彼末、岡田三氏の呼聲が高い

財源を求め社會施設
瀬谷助役曰く

次に一兩日中に認可される瀬谷助役は謹嚴な面持で語る

近々正式に就任するので貴紙を通じて市民の方々に何分の御力添へと御協力を願ひたいと御挨拶申上げたい尙この際一言申したいことは大連市制は率直に云へば今日尙跛行的であり經過的であると思はれるが衞生組合設立以來涙ぐましい努力と歷史とを辿つたもので今や社會、衞生、學務等の各事業に相當の成績を擧げ確乎たる基底を持つものであるから御同樣時代の風潮たる自治の大精神に則り我等の大連市の自治的發達にいそしみたいものです、それには單に掛聲だけでは十分の效果は望まれぬから私は各方面に亘り精細な調査の步を進めてのち、具體的問題を携へ來り更に市民の御後援のもとに市事業を伸張して行きたいと思ふ、私見として一例を申せば、能力原則に基いて市稅の公平を圖ることにより然るべき方面に財源を捕捉し以て最も緊急缺ぐべからざる社會施設に投じたらどんなものかと思ふ、無論これは一私見で之から調査を進むる次第であるが、兎も角市民各位の熱と理解ある御鞭撻を願ひたいものです

安樂椅子

朝鮮總督として倉富樞府議長を若槻禮次郎氏が推薦してゐると傳ふる者がある▲牛間まりの伊澤多喜男氏も色々と褸合から出て來る妙な風說に嘸氣が氣でない事であらう▲いつも鳴物入りの氣焰で現內閣唯一の人氣役者松田拓相曰く「僕は今度で二十六回伊勢神宮參拜を續けるが其中に二つ宜い事をした、一つは誰も奧の方まで自動車を入れるが、あれは畏れ多い事である依つて僕は神宮樣の處に車を止めるため自動車小屋を作つて貰つた、今一つは內宮の入り口に手洗所を設けて貰つた今度の參拜に就ても何か宜い事をして來るよ」【東京十二日發電】

錢鈔

定期後場（單位錢）

期	寄付	高値	安値	大引
近	八六〇〇	八六〇五	八六〇〇	八六〇五

出來高 期近 二百十三萬圓

現物後場（單位錢）

	銀對金	銀對洋	金對洋
九時	八六一〇	一一三四〇	一三六二五
十時	八六〇〇	—	一三六七〇
十一時	八六〇〇	—	—

出來高（銀對金）六萬一千圓（銀對洋）二千圓

商品 後場

銘柄	約定期	値段	枚數
麻袋			
鐵筋	延十二月末	三四六	二〇

出來高 二萬枚

綿糸（出來不申）

麥粉（出來不申）

神戸特產物（十二日）

銘柄	
大豆現物	七四五
先物	六四五
豆粕現物	二一四
先物	四五七
滿洲小麥	六八〇
豆油現物	二一〇〇

大阪期米

限	後場寄	後場引
八月	二九二〇	二九二四
九月	二八四六	二八四三
十月	二七〇七	二七一二

神戸期米

限	後場寄	後場引
八月	二九二六	二九二六
九月	二八七五	二八六八
十月	二七一三	二七〇七

東京期米

限	後場寄	後場引
八月	二八九七	二八九三
九月	二八一五	二八一九
十月	二六八四	二六八八

大阪綿糸

限	後場寄	後場引
八月	二四九七〇	二四九九〇
九月	二四五七〇	二四五一〇
十月	二三五三〇	二三五七〇
十一月	二三六〇〇	二三五六〇
十二月	二三〇六〇	二二九六〇
一月	二二六九〇	二二六五〇
二月	二二四五〇	二二三七〇

大阪株式

銘柄	後場寄	後場引
大株新	七八五〇	六八三〇
大鐘紡	六三九〇	六三九〇
鐘紡新	二四六七〇	二二六六〇
日穀	一一三二〇	一一二八〇
郵船	不申	六七申
東新	一〇一四〇	一〇一六〇

東京株式（長期）

銘柄	後場寄	後場引
東株	一五五〇〇	一一五四〇
東新	一一九〇〇	一〇二〇〇
品	一〇一五〇	一二五〇
中	不申	不申
先	一二五〇	二四〇

東京株式（短期）

銘柄	新	東
豆信 新	不申	不申
中	不申	一三九〇
先	（不申）	不申
五品 寄値	不申	一一〇〇〇
引値	一一三〇〇	一〇五〇〇
高値	一二五〇〇	一〇三〇〇
安値	一一三〇〇	一一三〇〇

本日經濟報を添ふ

滿洲日報

支那の現實に顧みよ

治外法權撤廢は尚早

支那における治外法權の撤廢、どうやら雲行が怪しくなり、頼みの綱と思つてゐたアメリカさへが時期尚早といふ態度を示すに至つたので、親米派の人々までが失望落膽、アメリカの帝國主義などと騷ぎ出した。

◇

治外法權の發生由來については租界の設定などと同じく、支那側が希望したやうな時代もあつたのであるが、今日となつては平等の見地からこれが撤廢を公正なりとして國際間の問題となつてゐるのである。さきに列國が專門の委員を出し、支那司法制度の共同調査を行はしめた如きも、全く右の事情のために外ならぬ。もとく對支列國といへども、支那を劣等國視し、最後までも、いはゆる不平等條約を以て拘束せんとするの意思なきとは明瞭であり、また支那を何時までも劣等國として拘束することは、決して關係列國の利益とするところでもないのである。わが幣原男が、前々内閣時代において、支那の國民的要望を傾聽し考慮するに吝なるものにあらずと聲明したるは、すくなくとも、わが日本として隣接支那の向上發展を享有すべきことを希望して已まぬものであつた。然るに支那の現實は如何。形式的に觀察せば、あるひは南北は統一し、國民革命は完成せられたりといへ得るやも知らねど、すこしく内容的に觀察せんか、遺憾ながら新らしき革命支那も、依然たる五千年來の支那といふ馬脚を發せしめざるを得ぬものが儼存するのである。臨城事件は舊軍閥時代の不祥事とするも、新軍閥の革命に入りてよりも、例の南京事件、漢口事件、または濟南事件などを惹起してゐるのである。而して最近、北滿において露支兩國間に東支鐵道問題を惹起する、や支那の統制なるものが、未だ全くモノになつて居らざることを、如實に暴露するに至つた。

◇

元來、世界の對支輿論なるものは、一張一弛、一昂一落あり、あるときは非常なる樂觀的態度を以て臨み、またあるときは全く反對の悲觀的態度を以て臨むといふやうな循環的の現象を示し來つた。隣接せる日本の對支觀察でさへもときに樂觀し、またときには悲觀の極を示すことさへあつた。甚だしきに至つては、五千年來の支那の歴史を顧みることなく、一朝一夕にして國民革命が達成せらるゝかに眩惑せられた時代もあつた。これ理想と現實とを混淆し、希望を以て無理に事實を將來せしめんとしたところに誤謬の存することを氣づかなかつたものと斷ぜられる。されば吾人は常に支那の實情に立脚することを徹上徹下、忘却してはならぬ。事實の前には理想も希望も、悉くこれ空理空論たるを免れぬものと知らねばならぬ。新らしき支那、國民革命の支那に當面せば、ときにあるひは空理空論に眩惑せらるゝことあらんも、儼乎たる支那の實情、事實に立脚し、その現實に對し嚴正なる價値の認識をなさんには、支那の現在支那の將來に對する吾人の觀測、まづ的はづれのことはあるまいと信ぜられる。

◇

かくの如く、支那側のいはゆる不平等條約撤廢云々の議論を聞くときに、吾人は支那の人々が、餘りに空理空論の形式論に囚はれ居ることを憫察せざるを得ぬのである。形式は事實の上に立脚せられねばならぬ。現實が整はずして徒らに形の上のみの平等を要求せんか、これ却つて關係列國に不平等の事實を強要せんとするものではないか。早い話が、新舊軍閥の抗爭は未だ全く終熄したりと何人が責任を以て斷言し得るであらうか。よし新舊軍閥の抗爭は終熄したりとするも、所在に出沒する土匪草賊を如何にする。否、地の土匪草賊はともかく、都市、殊に海口商工業都市における共產黨匪、學生匪、反日會匪などを如何にせんとするか。彼らは法規（支那に眞正の意味の法律命令が存立するや否やは疑問とするが）を蹂躙し、中央の權力を無視し、國家の主權を承認せざるが如き暴擧を敢てしてゐるではないか。また地方の新舊軍閥は常に全く戒嚴令を布ける如く、一般民衆の生命財產に對し、保護安定どころか、却つて生殺與奪の全權を行使しつゝある實情ではないか。事實は何物よりも雄辯である。

◇

かくの如き支那の現實を仔細に顧念せんか、如何にヤンキー式の高踏的外交策を以てしても、支那側の要求たる治外法權の撤廢などを容易に承認し得るや否やは、智者を要せずして知るべきではあるまいか。而して右の氣勢を聞き、支那側が失望落膽するは、吾人としても同情せざるを得ぬものがある、けれども支那が眞に不平等條約の撤廢を希望し、治外法權の如き不公正なることが、形式上にても存立するといふことは一日も早く、これを拂拭撤廢せしめねばならぬことは當然である。それには支那側識者において、大に覺悟反省、一大決心を以て國内の充實更生、民衆の自覺信念を固くせねばならぬ。宣傳作用により何事をも完成し得るかに思はば大なる誤りである。近代的國家への建設革命は對外よりも對内擴充に存する。内を空虛にして、ただ外に向つて宣傳したりとて、獲得し得らるゝところのものは、徒らなる空名のみである。靑天を仰いで感嘆するよりも自己の踏める大地に立脚しその脚下を凝視し、かつ第一步より堅實なる濶步を開始すべきではあるまいか。」

懸賞論文

滿蒙の地より母國の友へ送るの書

（十一）　當選作　金丸精哉

第三信（一）

目に一つの緑もないけれど、自然の動きは爭はれない。昨日も今日も雪解の風が吹いて流石に地に潜むもののうごめきが感じられる。永い冬の滿洲にも春の前衛がやつて來た。春。春。春。僕はこの心躍りをどうしやうもないのだ。今日は彼岸の中日でみんなお寺に行つて留守だ。僕は又ペンをとらざるを得なくなつた。

◇

君は陸軍記念日に出した僕の手紙をもう、とつくに受取つたらうと思ふ。あれには滿蒙の歴史みたいな事をくどくどと書いて置いたが、君は退屈しはしなかつたかい。今日の僕は、現代滿蒙に於ける民族戰の戰況を逐一君に報告して日本の若い從軍記者の役割を演じやうと思ふ。戰はまだ斥候戰であるが、滿鐵を基調とする日本民族と、奉天の牙城を中心とする民族の無氣味な對峙は、どんなテーマを胚んでゐるであらうか。

◇

貴重な人命と、巨萬の財貨とを犧牲にした二年間の苦戰の代償としては、餘りに報ひられないものであつたが、日本は僅かにロシアから讓渡された滿鐵を同胞の忘れ形見として護り育て乍ら雄々しく滿蒙開發の首途に上つたのだつた。

明治四十年四月一日。二十萬同胞の骸を枕木として、滿蒙の曠野をはしる四百四十哩のレールの上に、南滿洲鐵道株式會社が崇高な使命を帶びて設立された。

シベリヤ鐵道から分岐して滿蒙の大平原を縱貫し、日支勢力の中間を突いて大連港に出やうとするロシアの不淨な理想の實現として建設された東支鐵道の一部であつた現滿鐵は、今や世界交通の公道とし、滿蒙開發の大動脈としてその本來の使命に邁進して來た。

その間、日露講和談判の調停者として、日本に深甚な同情を表した米國は、數回に亘つて滿鐵線の買收を試み、錦愛鐵道の敷設契約や大連港に對抗すべき連山灣の修築、或は四國借款團の提唱等、あらゆるトリックを弄して滿蒙に米系勢力の扶植を計つたのだつたが利害を共にする日本とロシヤは同一步調をとつて此の氣まぐれな闖入者を拒絶して來た。

そして滿鐵は、凡てを物質で評價しやうとする米國の侵犯の洗禮を受け乍ら、四億四千萬圓の大資本と、三萬六千の社員を擁して運輸、港灣、鑛山、その他教育、地方經營まで擔當して、滿蒙日本の嚴然たる地步を築き上げ、今日在滿邦人の過半數はこれに培養されてゐると云つても過言ではない。

◇

で、この深遠な意義を持つ南滿鐵道をはじめ、滿蒙の鐵道三千二百哩中約半數の日本の關係鐵道と尚千二百哩の未成鐵道利權を有してゐると云へば日本の滿蒙に於ける鐵道利權は揚々たるものだと思へるが最近勃興した支那の鐵道熱は東支線を回收し、前渡金二千萬圓まで取つた日本の既得鐵道利權を侵害して奉天吉林海龍間を連結する自國鐵道を通じ、或は例の打通線を布いて滿鐵の並行線を形成しつゝあるのである。

支那の自國鐵道の敷設については、その資本の出所に某國が動いてゐると睨んでゐる向きもあるが、それは別としても、支那のこの趨勢は日本の滿鐵中心主義を脅威するものとして逆睹し難いものであらふ。

◇

だが、二十年來の懸案であつた日本の借款鐵道吉會線が、間島の局子街近傍と敦化間六十六哩の開通を見れば略完成するので、その日本海岸に於ける終點港が修築されて大連と呼應するやうになれば日本の鐵道政策もあながち悲觀すべきものではあるまいと見られてゐる。

松岡副總裁の吉敦線視察（八）

特筆すべき奶子山炭礦

◇…南里特派員

該平野を包容してゐる蛟河は敦化と共に全線中に於る二大市街計畫をたてられてゐる、ところで吉敦鐵路局が各驛前を買收してゐる土地だけでも實に莫大なものと稱せられてゐる、尚ほ蛟河は木材の鐵道輸送をするほか撮後で吉林へ流すといふ水陸兩便があり、また敦化も汽車驛は勿論牡丹嶺、威虎嶺張廣才嶺その他の森林より採伐された木材を牡丹江へ流して陸揚し更に之を吉林方面へ鐵道輸送することゝなつてゐるが、何れから見ても蛟河、敦化の二市街は共通相似點が發見される

◇

木材集散地として吉敦線中隨一の名ある蛟河に就ては更に特筆すべきものがある、それは同驛の東方約二里餘のところに採掘されてゐる奶子山炭礦である、この炭礦は前吉林督軍孟恩遠氏の所有で民國五年德興公司の名の下に孟督軍の親戚高月亭が經理となつて事業に着手し、吉林城内三道碼頭にその事務所を設け同十一年までは毎年採掘して貯藏した石炭を冬期に橇で吉林に運び販賣しつゝあつたが、運送の困難と撫順炭及吉長沿線火石嶺炭に押され營業思はしくなく僅かに蛟河油房、燒鍋等へ地元工場燃料として年二、三百斤を消費されてゐたに過ぎない狀態であつた

◇

然るに吉敦線開通に刺戟され土法採炭より機械採炭にまた德興公司より奶子山煤鑛公司と一步を進め投資金も四十萬餘に增額して、蛟河驛からは專用線を敷設するなどその發展は全く長足の進步を見せるに至つたが、最近に於ては更に資本金を百五十萬圓にして股份公司に改組すべく吉林農礦廳にその手續き請願中であるといふから同炭礦の將來は益々多忙視されてゐる、而して吉敦鐵路局が調查發表してる同炭礦の炭層、炭質等を見ると次の如くなつてゐる

◇

舊内舊坑は傾倒し新坑もまた水のために潰沒されてゐたので炭層の實況を目擊することの出來なかつたのは遺憾であるが、老工夫の口述する處によれば巳に發見のもの第一層の層厚十尺中、雜質を挾むもの二ケ所、下に二尺餘の砂石を隔て第二層がある層厚五尺にして内部に雜質六寸を挾み又第三層の層厚三尺で第二層との間には尺餘の砂岩を挾み最下底にある兩磐の砂炭は共に灰黑色の頁岩を帶ぶ、即ち各層間の挾層内にはまだ多少の頁岩を付着する、天寶窰にて採掘中の石炭には二層があり一層の厚さ十尺餘、第二層は厚薄不明で二尺と五尺の間にあり、二層間には約七尺を距てゝゐるいま二十年前遺棄した坑口の塊粉兩炭の成分は次表の如くである

	水分	揮發分	固定炭素	灰分
塊	八、[illegible]	三[illegible]	三[illegible]	三[illegible]
粉	六、[illegible]	一五、[illegible]	三[illegible]	[illegible]

右表は天寶窰十天爾塊炭及粉炭の成分で民國十六年調查である

吉敦線職名改正

日本式は嫌とありて

【吉林】吉敦鐵道の從業員の主なる者は吉長局又は滿鐵に於て永年訓練されたる者が多く、從つて其服務規定の如きも右兩鐵道施行のものを踏襲し來つたのであるが、最近に至り吉敦鐵路局は純然たる國有鐵道であるの故を以て敢て日本式職名及び規定を準用する必要はないとの說を爲す者あつたとかで、最近從業員の職名を全部改革し各工務段及び各驛に通告實施せしめてゐる

進退兩難の窮境に陷る

東支鐵道の居据社員

【哈爾賓】當地共產黨の過激分子は既報の如く連日に亘り東支鐵道の各機關に放火を試み或は線路を破壞するなど盛んに恐怖的手段を敢行してゐるが、一方現在尚ほ居据はつてゐる勞農籍從業員に對し毎日の如く檄文を送り國交が斷絶した今日相手國の主管にある東支鐵道に便々として奉職するは國賊にも等しい者であるといひ辭職を脅迫してゐる、しかし居据はり社員はもとく純然たる共產黨員でないので辭職すれば直に生活に窮しそれかといつてそのまゝ居据はれば露支の妥協が成立して東支を原狀に復した曉には忽ち罷免されるのは明であるので、目下進退兩難の窮狀に陷つてゐる

不良兵の取締を要望

【哈爾賓】目下當地にある李振聲の後防警備軍は吉林の第七旅であるが、兵の素質頗る不良で市中一般商店に對し金品を強要するなど無法な行爲が屢々あつたので市中主なる商店主は最近連名でもつて李司令に向ひ不良兵士の取締り方を要望した

張繼氏來哈す

【哈爾賓】前北平政治分會主席張繼氏は八日午後十時五分張行政長官及び呂東支督辦その他の出迎へを受け奉天から來哈しモルデンホテルに入つた、氏は兩三日滯在して東鐵問題を初め露支兩國抗爭の狀況を視察調查の上奉天より朝鮮經由日本へ赴く豫定であると、尚氏の隨員は徐其易秘書の外奉天からは司令長官公署の顧問鄭夢岩氏が附添つて來た

哈爾賓の電話まだ復舊しない

一般加入者は大憤慨

【哈爾賓】當地市内電話は七日時局に關連して恐怖手段をとりつゝある赤系急進分子の陰謀によつて一部の幹線を切斷されたゝめ、市内各所に亘つて數百個の電話が不通となり一般に大恐慌を起し就中會社、銀行及び商店の如きは營業に支障を來し尠からざる損害を蒙りつゝあるが、支那側が回收して以來電話局の各幹部は全部支那人で且つその技術的作業も頗る不熟練極まり今日に至るも尚ほ復舊せざるのみか破損個所も判然しないといふ呑氣な有樣なので、一般加入者は非常に憤慨してゐる

東北艦隊の陸戰隊北滿に向ふ

【營口】當港に碇泊中の東北艦隊所屬定海號は同隊の陸戰隊百五十名を北滿に送ることゝなり、十日午後一時二十分當地發の列車にて武裝解除の上同方面に出發した

馬巡隊を組織

延吉公安局で

【間島】延吉駐屯軍の琿春方面出動で局子街地方の警備力が手薄となつた爲め、延吉公安局では管下各分局より乘馬巡警一名宛を選拔召集し約三十名で馬巡隊を組織し局子街の警備に當らしめることとなつた、尚ほ同隊は露支關係落着と共に解散となるか或はこのまゝ置かれるか未定である

鮮人私校の壓迫政策

吉林教育廳で

【間島】吉林省政府教育廳長王華林氏は延邊各縣に於ける日本側教育權の侵害を防ぐ爲め今秋局子街に延邊教育監察處なるものを設置し、延琿和汪四縣の教育を監督することになつた旨を延吉交涉署長張書翰氏に通達して來たが、右は鮮人私立校の閉鎖及び強制編入を企畫する中心機關と見られるので重視されてゐる

通行人から強奪する巡警

【哈爾賓】時局のため當地市内外の夜間警備は特に嚴重に行はれ馬家溝、舊哈爾賓及びナハロフカの如き市街地以外のところでは夜間通行者の不時檢查を遣つてゐるが素質の惡い巡警のうちには檢查の際通行人の所持金や時計を强奪するものがあるので非難の聲が高い

吉林大學校

幹部決定す

【吉林】本月二十日開校することに決定して居る吉林大學校長に張作相主席就任の承諾を受けたが、副校長には現吉林法政專門學校長にして獨逸留學出身の李錫恩氏、理工學院長には現吉林省立第一中學校長にして法國留學（理科）出身の張翼軍氏が各充任することに決定した

赤衛軍の活動

【哈爾賓】當地某所への入電によると海拉爾の遙か南方アルシャン溫泉附近に赤衛軍二個中隊現はれ目下盛んに飛行機格納庫を建造しつゝあると

ラヂオ英語講座

大連放送局八月十四日午後七時三十分

講師大連彌生高等女學校茂谷茂

第二十回（第二十週第十四課）

ILLNESS.

1. How are you this morning?
2. I feel out of sorts this morning.
   I have pains in my head, (or) I have a headache.
3. I am sorry to hear that.
   You overworked yourself and made yourself sick.
4. Will you please send for the doctor?
5. Who is the most celebrated hereabouts?
6. Dr. Shima, I think.
7. (Doctor) Let me see you tongue. How about your appetite?
8. I haven't taken anything to-day.
   I drink a little wine everyday?
9. Yes, you may, so long as it is a little.
   I think you will be well in a few days.
10. Thank you.
11. How do you feel to-day?
12. I feel much better to-day, thank you.
    The fever is almost gone.
13. Don't you feel any more pain in your head?
14. No, not at all.
15. That's good, Please take good care of yourself.
16. Thank you.

滿日地方版

奉天

州外競技では奉天が優勝

明大軍も妙技を示す

十一日の水泳大會

第五回州外水泳競技大會は十一日正午頃から奉天プールに於て開催された、水泳競技に絶好日和で且つ世界記錄を保持する明大選手と對抗競技を行ふといふのでファンは炎天を衝いて立錐の餘地なきまでに會場に押しかけ、殊に支那側から張學銘氏、陶尙銘氏等も列席してゐるなど盛況を呈した、州外對抗競技の參加チームは奉天、撫順、長春で奉天チームは終始妙技を續けたため遂に廿八點で優勝し榮ある優勝旗は奉天チームに授與された、時に午後三時、三十分後直に州外對明大の競技に移る競技種目は五十、四百、二百平泳、百バック、八百、二百リレーであるが、四百の時は明大二名、州外三名も出て力泳したが州外選手は途中で三名も揃つて落伍し、八百米突では明大選手と州外選手とその一着に於て殆ど二百米突の差を生じたが、最後の二百メートルリレーには州外側の努力で僅か三米突の差で州外が惜くも敗れた、かくして午後五時頃盛會裡に終了したが當日の成績は左の通りである

▲百米 一着ヶ崎(奉)一分十三秒四、二着平林(奉)三着歌原(長)(奉)三着宮原(奉)

▲二百米胸泳 一着岩本(奉)三分廿八秒七、二着安永(奉)三着中西(撫)

▲千五百米 一着堀(撫)廿六分四秒八、(新記錄)二着川路(撫)三着加藤(奉)

▲二百米 一着尾崎(奉)二分五十三秒九、二着木下(撫)三着平林(奉)

▲曲跳込 一等奉天、二等撫順、三等長春

▲四百米リレー 一着奉天、二着撫順、三着長春

▲得點及び順位 一等奉天(廿八點)二等撫順(廿四點)三等長春(二點)

明大對州外

▲五十米 一着佐田(明)廿八秒二、二着兒玉(明)三着岩本(州)明五點州一點

▲四百米 一着武村(明)五分卅七秒四、二着粟田(明)明九點州零

▲二百米平泳 一着鶴田(明)三分二秒八、二着礒野(明)三着山田(州)明五州一

▲百米 一着佐田(明)一分三秒二、二着浦木(明)三着歌原(州)明五州一

▲百米バック 一着牧田(明)一分廿五秒三、二着堀(州)三着歌原(州)明三州三

▲八百米 一着安田(明)十一分四十二秒二、二着加藤(州)明三州二

▲二百米リレー 一着明大(兒玉、牧田、浦木、佐田)一分五十九秒四、二着州外

▲州外水泳技

▲五十米 一着須崎(撫)卅秒九、二着岩本(奉)三着平林(奉)

▲四百米 一着堀(撫)六分十秒三(新記錄)二着木下(撫)三着加藤(奉)

▲百米背泳 一着堀(撫)二着細田

男の無情を恨んで服毒

姙娠四ケ月の女中

既電の如く市內萩町十三番地大學醫院勤務秋元鶴治方の女中が十日猫イラズ自殺を圖つた事件については奉天署でも秘密裡にその原因等につき調査を進めてゐるが、聞く處によればその女中は原籍福島縣南會津郡絲澤村阿久津安三郎三女たけの(二三)と稱し本年の舊正月頃から奉天驛勤務の小畑と自稱する男と人目を忍ぶ仲となり互に逢瀨を樂しんでゐる中、六月の初めになつて姙娠三ケ月であることが判つて吃驚し最後の度胸を定めて夫婦になるやうその男に迫つた、しかしその男はどうしたものか之を聞いて驚きそのまゝ別れたきりその女を捨てたが、たけのは思ひ餘つて男の在勤先の奉天驛に聞き合せた處斯やうな人はゐないと云ふので全く悲觀のドン底に陷り男の無情を怨み煩悶の結果乙女心にも遂にこの始末に及んだもので、十日夜は平常通り就寢したが十一日朝となつて何時も早く起きるたけのが七時をすぎても一向起きて來る模樣がないので妻女が女中部屋に行つて見ると劇藥を飲んで苦悶中なるに驚き早速食鹽水を飲ませて應急手當を施した、しかしたけのは劇藥を吐かないため直に大學醫院に擔ぎ込み加療中であるが生命危篤であると猶事件の前後から推して猫いらずは十一日未明嚥下した模樣である

在鄉軍人の聯合分會

設立に決定

帝國在鄉軍人奉天分會では十一日午後三時から公會堂に於て總會を開催したが近年奉天分會は非常な發展振を示し在鄉軍人は二千三百名もある處から之が統制上現在の分會を解散して東西及滿鐵民會關係の四分會となし、更に四分會を統一する聯合分會を創設することになつた、その順序は左の如く行はれ七時頃散會した

開會辭、勅諭及勅語捧讀、會務會計報告、功勞者の表彰及記念品贈呈、分轄に關する經過報告、奉天分會の解散、座長の推薦、各分會役員推薦、聯合分會役員推薦、聯合分會分會長推薦、聯合分會長挨拶及び宣言、聯合分會長挨拶、各分會長及副會長挨拶、分會旗授與、支部長訓示、來賓祝詞、閱兵、閉宴(會歌を合唱)萬歲三唱、解散

奉撫列車復舊

過日の出水で水害を被つた撫順線大官屯撫順間の流出鐵橋假架設作業は十日終了したので、十一日午前九時發第百六十三列車から奉撫間の直通運轉を開始した、猶最も被害が甚大であつた安奉線の第五沙河の鐵橋は目下鐵道事務所關係その他吉川組等約六百名の人夫が徹宵復舊工事中であるが、一兩日中には開通の見込みであると

町の便り

滿鐵社會課主催の紘樂四重奏(ベードウイン、カルテツト演奏會は十一日午後七時半から開催され出演者は宮內省樂師芝孟、安倍季巖、多基永、杉山長谷夫の諸氏で來聽者多く盛會を極めて九時過閉會

◇

來る十五日午後七時から公會堂に於て觀世流泉家直門藤波、淺見兩師一行の標範素謠大會開催する

由

十日午後五時頃守備隊兵營北側の壕下に生後間もない嬰兒の屍體が紙に包んで遺棄してあるのを通行人が發見し屆出たので、奉天署から直に係官が出張し檢視を行つたが身元全く不明で支那人の行爲と睨み犯人搜査中

◇

市內浪速通飯田商店の修築工事請負橋立町四某は奉天署の許可も受けず人通りの多い春日町側の人道を全部使用し塞がんとしてゐるのを發見され奉天署よりお目玉を頂戴き、半ば出來上つてゐた板圍ひを取り除けた

人事

▲田邊滿鐵理事 十日來奉

▲岡同理事 同上

▲森岡新任奉天領事 十一日朝着任

▲德田關東軍兵器部長 十日來奉

▲明大選手一行十七名 十一日朝着十二日撫順へ

▲スプーリン氏(東京駐在獨逸領事)十日長春より過奉大連へ

▲大阪西下高女生一行卅五名 十日湯崗子へ

▲張繼氏 十一日急行にて長春より來奉

撫順

四對二にて長春軍を破る

盛況を極めた野球戰

撫順滿倶對長春滿倶との野球戰は十一日午後二時より清水(球)吉野(滿)兩氏審判のもとに撫順先攻永安臺球場に於て行はれたが觀覽席は爪もたゝぬ位の狀態で近來にない盛況であつた前半に於て長春元氣よく二點をリード、押氣味であつたが、撫順の隅野投手終始好投した上五回表で二死後隅野好打をかつ飛ばし絕好のチャンスを作り形勢を逆轉せしめ遂に四對二にて必勝を期せる長春を屠る、閉戰四時四十分其の經過左の如し

第一回 兩軍無爲

第二回 撫今里第三備失に出で森川三振後今里第二盜せんとして刺され今里兒左翼越安打に出でしも萩原二飛、長川上凡飛一死後小野中堅越の安打に出で續く久保田左翼越の二壘打をかつ飛ばして走者二、三壘に據るとき藤戶投手前に犧打し小野、久保田相次で生還、高橋二邪飛に終りしも長春堂々二點を先取す(撫〇長二)

第三回 兩軍無爲

第四回 兩者凡退

第五回 撫二死後隅落馬鹿に落付て出で果然中堅に好打し岡田四球に進み走者一二壘に據る時好漢尾崎中堅越に三壘打をかつ飛ばして隅野、岡田くつわを並べて生還、兩軍同點となり觀衆熱狂す長收の安打ありたるのみにて三者凡退(撫二長〇)

第六回 撫、野原、今里弟好打し走者二、三壘にある時森川凡退せしも今里兒投手直前に猛打をかつ飛して二者生還(撫二長〇)

第七回以後長、投手を替へて奮闘せしも遂に得點なく撫亦チャンスを逸して無爲に終り結局四對二にて撫勝ち長折角の遠征効なく終る

紘樂四重奏

昨十二日午後七時より撫順高女講堂に於て紘樂四重奏が次の諸氏に依つて演ぜられた

ヴァイオリン芝祐孟氏、安倍秀巖氏、ウアイオロンチエロ多基永氏、ヴァイオラ、杉山長谷夫氏

斷の重傷を負はし千金寨の天生醫院に入院さしたが連日の自動車事故に一般通行人は生きた心地がない

引續いて人を轢く

危險な自動車

九日午後十時三十分大官橋で通行人を轢いた永安大街驛前山口タクシーの撫四五の本籍福岡縣朝倉町大福村乙種運轉手森利寅(二三)の運轉する自動車は亦々十一日午前〇時三十分大山坑停留場横で通行人大山坑華工宿舍九棟の王仲可(二七)を轢き左耳半分切斷、右足膝を

哈爾賓

三人組の强盜が檢事宅に押入る

警官と銃火を交へ一名逮捕

八日午前十時當市テヒニーシエスカヤ街の高等審判廳檢事宅へ三名の强盜押し入り折柄主人が不在であつたので夫人を拳銃で脅迫し金品を强奪せんとしたが逸早く隣家へ避難した家人の急告によつて逮捕に向つた警官の姿を見るや逃走を企て双方銃火を交へた結果漸く一名の賊を逮捕した、夫人は最初賊が闖入した際ステッキで毆打され頭部に打撲傷を受け九歲になる息子も危ふく人質としてさらはれんとしたが巧にふり切つて幸ひに難を逃れた

列車顚覆箇所復舊す

去る九日午前二時頃突發した哈爾ルビン、成高子間の貨物列車脫線顚覆のため東支東部線は一時列車不通となつてゐたが事故の起るや直に現場に軍警を急派し犯人を搜査すると共に一方五百名の工夫を督勵して貨車の取り除け及び破損線路の應急修理を施したので十日午後三時に至つて漸く開通するに至つた

西部線の水害

東支西部線ヂャライノール炭坑長ゼチユーケウイツチ氏から東支鐵道管理局長に宛報告したところによると、同地方のアルグン河及びその支流ムトナヤ河氾濫しムトナヤ河の洪水は既に坑區を浸し驛との通信並に交通は全く杜絕し水量は尙ほ刻々に增加しつゝあり堤防決潰の虞あるため第九號坑は危險

店員拐帶逃走

市內東二條通三十四金原與七(四七)方の店員山東省生れ十玉山(二三)は十日午後六時主人の金票五百七十圓を拐帶奉天方面に逃走目下尙行先不明

晝鳶が見舞ふ

十一日午前十時市內東八條通四十番地乾俊夫方に晝鳶侵入ターバン十六型金側懷中時計時價六十圓女持金側腕時計價三十圓アレキサンダー入金指輪時價三十三圓外六點時價三百五十圓の品を竊取逃走、犯人不明

寺尾副官赴任

大石橋第三大隊副官に榮轉した寺尾前守備隊長は十一日十一列車にて守備隊員全部及各官衙長滿鐵各個所長地方有力者等多數の見送を受けて赴任した

守備隊長新任

寺尾守備隊長の後任として秋田步兵第十七聯隊より步兵大尉松井卯吉氏が新任近く着任の豫定である

安藤氏送別會

遼陽醫院事務所に榮轉した安藤榮次郎氏は近く赴任の豫定であるが去る六日地方事務所、小學校、機關區、醫院の有志により又七日謠曲同好者によつて何れも午後四時より社員俱樂部に於て送別會を開催した

瓦房店

開場式と水泳大會

十五日に開催

來る十五日午後三時より水泳プール開場式を兼ね水泳大會を開催する筈にて目下競技方法其の他につき水泳部幹事に於て協議中である現に中等學校以上の學生は歸瓦して居る事でもあり隱れたる選手もあり且當地に於ては未だ嘗て見ざる珍しい催しでもあり盛會を極むるならんと河童連は期待して居る

感謝狀交付

帝國軍人後援會の發展につき功勞顯著なる左記諸氏に對し今回滿洲支部長藤岡兵一氏より感謝狀を交附した

▲吉留英館▲淸水徹▲森脇留吉▲春木淺治郎▲長井租平▲吉田庸人▲大司藤一郎▲林源之助▲山下盛治▲前田藤作▲大沼幸七▲土田久郎

簡閱點呼執行

萬家嶺以南田家以北に於ける本年度在鄉軍人簡閱點呼は十日午前八時より瓦房店小學校に於て獨立守備第三大隊長高木義一中佐執行官として臨場の上執行せられた召集令狀を受けたる者四十九名中病氣不參一名にして四十八名の參會者あり講評の結果によれば學科實科共概して良好なるも動作は稍緩慢の傾きあり軍人精神に基き潑溂たる態度を希望する旨訓示した點呼終了後一同簡單なる晝食を共にし若き青年に立歸り在營の昔を偲びつゝ互に意志の連絡を圖り談笑裡に午後一時散會した

全哈野球團遠征

全哈野球チームは十日二十二時四十分發列車で南下四平街へ遠征した

義昌泰の損害

九日晩全燒した義昌泰製粉工場の發火原因はその後の調査によると漏電のためらしく損害約五十萬元に達したが三井朝鮮豐國などの火災保險約大洋三十萬元が附せられてゐたと

な狀態にあると

吉林

合併相撲一行

目下哈爾賓で興業中の大阪九州合併相撲の一行は多分十二日頃吉林にも乘込み、相撲組合主催で當地松江吉林時報兩社が後援の下に日本居留民會運動場で興行すること〻なつてゐるが、既に大阪力士頭取千田川留吉君が先發隊として來吉各方面を歷訪して居る

矢野博士來る

京都帝國大學教授矢野博士は九日十一時三十分着列車で南滿經由來吉明十日敦化方面視察の上十一日歸來一泊して十二日離吉の豫定であるが、當地研究會では峰旗良充氏の斡旋で一席の講演をなすことゝなつて居る

長春

明大選手來る

長春水泳選手のため模範競泳を見せやうと明大選手一行が九日來長した、然し多大の期待を寄せられてゐた鶴田、佐田兩選手は大連に於て發病し來長出來なかつたので他の選手達が十日午後一時から西公園プールで長春選手を指導し模範競泳を見せた

鐵嶺

水泳大會

盛況を極む

滿鐵水泳部主催の第三回水泳大會十日午後一時よりプールに開催されたが、九十餘度灼熱の炎天下に百餘名の大小河童連は何れも水煙りを立てゝ跳躍し觀衆はプールの周圍に人垣を作り頗る盛會で、二十回のプログラムを終つたのは四時過ぎであつたが、當日模範泳法倉田氏の平泳ぎ山內の飛込し山田氏の背泳は頗る見事で餘興の西瓜取りや提灯競走は非常な人氣であつた

畜產品評會

鐵嶺地方事務所農務係では近く畜產品評會を開催すべく目下計畫中であるが、申請認可となれば各地方にも出品を勸誘し盛會ならしむる豫定らしいが、出品は豚を主とする筈で鐵嶺には始めての試みとて在鐵畜產農業者等は何れも期待してゐる

金融組合登記

鐵嶺金融組合の設立手續は着々と進捗し十日には各發起人持株の拂込金も完全に終り設立登記の手續

警察軍惜敗す

公主嶺の警察署員は健康の增進と精神の訓練一致團結の目的を以て本年六月野球チームを組織し勤務の餘暇猛練習に鍛へ十日午後三時公園のグラウンドに於て地方事務所軍と第三回目の試合を行つた當日の成績は地軍九對七にて警軍の惜敗となつた

開原

特別警戒

馬賊出沒で

開原警察署にては高粱繁茂期に際し近來馬賊出沒頻々たるに鑑み十二日より九月十日迄特別警戒を實施する事となつたと

土用稽古納會

武德會開原支所の武道土用稽古は十日を以て終了し滿鐵俱樂部道場に於て同日午後二時より武道納會を擧行

鮮人被害救濟

鐵嶺朝鮮人民會にては淸河流域水害實地視察中の處其調査を了し十二日午後一時より被害民救濟對策に關する協議會開催につき開原青年會に出席方慫慂し來りたれば開原公司洪氏國際の趙氏列席せりと

公主嶺

輪組創立總會

公主嶺の輪入組合が成立したので十日午前八時朝日町佛心寺に於て創立總會を開催役員の選定を行つた

馬賊に襲はる

十日の情報による劉房子驛を距る三支里の部落居住農岳毅は公主嶺に商用の歸途午後七時三十分自宅に近かき村道に差蒐るや突如前面に現はれた二名の馬賊は拳銃を擬して脅迫高粱畑に連行潛伏し居たる十數名の賊は岳を包圍威嚇し所持の金品を强奪放還したと

貔子窩

匪賊警戒嚴重

昨年八月末迄の匪賊事件四十五件に對し本年は安住法院長事件と云ふ大問題はあつたが僅三件の近年に無い平穩であるが、目下匪賊跳梁期を期し警務課は署員の異動をなし之が警戒に努めて居る、從來東老灘派出所には警部補駐在であつたのを碧流河派出所に駐在せしめ、其他第一線部隊に增員をなし蟻を洩らさぬ警戒振である

土用稽古終了

大日本武德會貔子窩支部では先月二十二日より土用稽古中であつたが十日無事終了皆勤者二十三名に對し賞狀の授與式を行つた

も終つたので愈々正式に設立を見た譯で十二日午後三時より商工會議所樓上に臨時總會を開催評議員選擧を行ふと、而して組合事務所は適當の家屋なき爲め北五條通吉見洋行の母屋を借受ける事に交涉が纏まつた

熊岳城

トロッコ復活

熊岳城溫泉と共に古くから其の名を知られた名物溫泉行きトロッコは時代の進展と共に新しい交通機關たる自動車や馬車と代はり、こゝ數年來廢物の有樣であつたが今回其の撤回と同時にこれを農業實習所に借り受け、第一農場及び第二農場間に布設して農作物等の運搬に資する事となり實習生の力に依つて威勢の好い物資の運搬が開始せられる事も近き將來となつた

京城

共產黨員を三名捕へる

平壤秘密結社首領等

平壤警察署高等課勤務劉刑事部長外一名は九日入城鍾路署高等係の應援を得て十日未明、京城府東大門分署信洞附近某家を襲ひ多數の證據物件を押收すると共に同家に潛伏中の京城出版勞働組合執行委員朴謹緩(二七)外一名を檢擧し鍾路署に留置取調べ中であるが、朴は昨秋平壤に於て第二〇〇〇を組織し秘密結社の首領として尙某陰謀事件の闘士として活躍してゐたものらしく、取調べの進捗とともに意外の方面に擴大するものかと見られてゐる、鍾路署高等係では九日入城した平壤警察署員と協力して同夜府內某所路上に於て東大門外居住出版勞働組合幹部朴浴(二三)を逮捕し十日夜平壤に護送したが、同人は先般來平壤署に於て檢擧中の同地青年同盟を中心とする李寬輝一味の共產黨事件に關聯してゐるものらしい

電燈料を改正

大興電氣會社が最に電燈料値下を行ひ好評を博してゐるに鑑み、遞水及び木浦でも電氣料改正を實行すべく過般來遞信局電氣課で調査中の處愈々九日全部の調査を終了したので、兩三日中に會社側よりの申告を照合して最後の査定をなし十三日頃までに發表の模樣である

自動車の身賣

總督府の二臺

八日午前十時——緊縮風に煽られて血祭にあげられた總督府の自動車パッカードとハドソン二臺の身賣だ、だが買人の姿が見へぬ、やつと正午頃になつて二人、大して氣乘もしないらしく入札をして行つたが、本府の豫想とは大分開きがあるらしく、この調子では今後の分も思ひやられると、身代金が案外安いのに係が首を傾けてゐた

新電車路開通

安國洞總督府前の新電車線路は八日から運轉を開始したが、起點の南大門から安國洞を經て鍾路間を往復するものでこれが爲め南大門からは孝子洞行と交互に發車することゝなつた

南新軍司令官

十八九日頃着任

新任朝鮮軍司令官南次郎中將は十三四日頃下關に於て金谷大將と落合ひ事務引繼をなしたる上鄉里大分縣に立寄り來る十八九日頃着任の豫定である

金谷大將歸國

前朝鮮軍司令官金谷範三大將は十一日午後九時十四分龍山驛發列車にて歸京した、在龍衛戍地長官以上は陸軍禮式により午前九時より十二時の間に同官邸を訪ふて訣別の挨拶を述べ出發に際しては騎兵第二十八聯隊佐武大尉の指揮する一小隊が儀仗兵として龍山驛頭まで見送つた

電車に轢る

十日午前十時三十五分新龍山發東大門行一〇九號電車運轉手昔富用(二三)車掌徐相畝(二七)が鍾路五丁目二二一番地先に差し蒐つた際突然前方を女が頭に小豆袋二個を載せて軌道を橫切らんとするを認め急停車しやうとしたが及ばず數間を引ずつて轢傷した、被害者は鍾路五丁目一八九番地李瞬方雇女韓乙順伊(二七)で右手首を粉碎、額部その他數ケ所に裂傷を負ひ出血多量で生命危篤である

朝博案內人

七月三十一日を以て締切つた朝博案內人は京城協贊會に於て志願者二百五十餘名のうちから八、九、十日の三日間に亘り人選の上七十名を採用、來る十四日より同會に於て講習會を開催の豫定である

生田局長上京

生田內務局長は八日午前十時京城發列車で東上した、要務は釜山瓦電買收費起債問題及び土木關係豫算に關し中央政府の諒解を得るにあるものと觀らる

阿片のみ御用

八日午後二時頃南大門通り五ノ一三支那人旅館福順棧方の裏部屋で阿片吸煙中の支那吉林生れ趙鼎森(二七)を本町署員が發見搦鬪の末逮捕し本町署に引致した

京電專務出發

京城電氣株式會社專務取締役武者鍊三氏は十日午前十時京城發列車にて東上した十七日十七名の同業者と橫濱發米國シカゴに向ひ各地視察の上十月二十一日ヂアボーンに於けるエヂソン翁五十年祭に參列更に歐洲各國の視察を終へて來春二月下旬歸鮮の豫定であると

營口

畑軍司令官

畑新任關東軍司令官は十一時午後零時三十分着淸林館にて晝食領事館を訪問牛家屯棧橋等を視察し同三時二十五分にて離營

鞍山

傷害の告訴

鞍山大正通三丁目二百八番地生田春吉は同町三丁目二百九番小林利三郎を相手取り醫師の診斷書を添へ傷害の告訴を其筋へ提出した、其の理由は生田は昭和三年十月より小林の所有になる家屋を家賃一ケ月七圓の契約にて借り入れたが、稼業不振のため五、六、七の三ケ月分の家賃が滯り嚴重なる催促を受け漸く七月三十一日金十圓を滯納家賃の內金として妻をして小林方に持參せしめ右事情を述べて陳謝した處小林は滯納家賃全部を支拂ふべし然らざれば直に家を明け渡せと內金を受領せず間もなく小林は生田方に來たり嚴談に及びたる末無法にも同町居住井上德次郎なるもの仲裁の風を裝ふて飛込み小林と兩名にて散々暴行を加へ傷害を與へたと言ふにあり

鞍山署長更迭

鞍山警察署長久下沼英氏は這回大連沙河口警察署長に榮轉する事となり後任には金州民政支署警務課長松本勘十郎氏に決定した、久下沼氏は大正十五年十月安東より來任し爾來三ケ年間一日の如く職に精勵し氏の英敏なる頭腦をして沿線に模範を示し鞍山警察史上に殘された功績は尠くない、氏は又溫厚篤實の人として內外の信任最も厚く如斯好署長を鞍山から失ふ事は

四平街

藤田一等卒告別式

營庭で執行

兇猛なる賊彈に斃れた尊き犧牲者故藤田一等卒の告別式は十日午後二時より廣闊なる當守備隊營庭に於ていと嚴肅に執行された、式場は奉天鐵道事務所長關東軍司令官守備隊司令官、長井長春領事、當中隊、滿鐵鐵道部長、栢勾子在住邦人、其他當地各官衙會社諸團の有志より贈られたる花輪十八對三十六個を以て埋められ會葬者の重なる人々は大隊長代理(副官)守備隊司令官(山田副官)公主嶺大隊本部將校下士、同第二中隊、第三中隊、長春第四中隊、開原中隊公主嶺騎兵聯隊長代理を首めとし昌圖、双廟子、栢勾子、泉頭驛長乃至助役虻牛哨、滿井、當地方よりは各官衙會社諸團體代表者につき婦人會員、小學校生徒無慮六百餘名に達し中隊長、大隊長、軍人分會、長警察署長、地方事務所長、驛長、保線區長、山添市民協會長の弔詞に次ぎ道師淨土宗水野法彤師、曹洞宗其川秀光師同菊地泰賢師、日蓮宗中付正立師高野山松本德圓師等の讀經なる讀經裡に各代表者のしめやかな燒香に式場更に淚新なるものあり斯くて空前の告別式は終つた

安東

地方委員改選期公示

安東の滿鐵地方委員選擧は二年目毎に行はれてゐるが、本年は丁度その改選期に當り來る十月一日施行すること〻なり井上地方事務所長は十日左の如く公示する處あつた

安東區公示第八號

安東區の地方及び豫備委員の總選擧期日は總裁に於て左の通り決定せられたり

南滿洲鐵道株式會社

安東地方事務所長 井上信翁

一、安東區

昭和四年十月一日

但し時宜に依り選擧の期日を延長することあるべし

七月の郵便物

安東郵便局での七月中の通常郵便物は

引受	一九五、九三四通
配達	二〇五、四一五通

でこれを六月中の郵便物

引受	一七〇、六二五通
配達	一八九、九九六通

に比べると

引受	二五、三〇九通
配達	一五、四一九通

が殖えて居る事となり此の引受の殖えたのは殆ど暑中見舞の葉書であつた

歡迎謠曲大會

急だと一般から惜まれて居る鞍山謠曲聯合會では來る二十一日午後六時から修養團支部會館に於て觀世流宗家高弟藤波淺見兩氏一行歡迎謠曲大會を左記番組によつて開催の由であれば一般多數の來會を歡迎すると

素謠

△弱法師 泉泰一郎、工一菊松

△角田川 秦野富藏、藤波順三郎

淺見重壽、工一菊松

△天鼓 淺見重壽、德富卯之助、

獨吟

△松風 稻本新右衛門

仕舞

△玉之段 泉泰一郎

祝言

盲人の演藝會

東京築地盲人技術學校生藤澤麗水福岡豐筑波一海三名より成る滿蒙探檢隊の後援演藝會は既報の如く新聞協會及滿鐵社會係後援の下に九日午後七時半から實業會堂に於て開催されたが、福岡豐君の探檢講演藤澤麗水君の錦水流琵琶及百合野氏大惠夫人等の應援琵琶演奏もあり頗る盛會だつた

新義州商議の評議員選擧

新義州商業會議所の評議員選擧名簿は十二日現在を以て調整されたが十日の現在會員は三百十五名で評議員の定員は十六名、而して現在十四名であるが今回の選擧には新顏候補者が五、六名出現する見込みで、全部で二十一、二名の候補者に達すべしと觀られ相當の競爭を演出するであらうと

電話開通工事

新義州郵便局では最に抽籤に依り決定したる本年度の電話至急開通工事の準備中であるが、增設用交換機も此の程到着したので之は目下取付中で開通工事も既に架設料を納付した申込者の順序に依り八月十日より第一回開通工事に着手する事となつた、尙今後の分も架設料納付の順位に依つて開通せしめる筈である

會を前にして觀覽團體も多いので此際徹底的に防疫をやる事となり新義州、龍岩浦に於ては十日より海港檢疫を實施した、尙水上生活者の豫防注射も實施すると

小學生の實習

成績がよい

大和小學校今夏初めての試みである高等科生徒の休暇實習は好成績を擧げつゝあるが、特に滿鐵關係の機關庫に實習に行ける生徒は每日炎天下に眞黑になり機關車の操縱、石炭の燻べ方等を習つて居るが段々技倆も上達し十三日には監督者附添にて雞冠山方面迄試運轉を試みる筈である、尙郵便局に行ける生徒は非常に重寶がられ今度の多休みにも手傳いに來て貰いたいと言つて居た

ポプラ軍敗る

地方事務所庭球團は九日午後四時半よりポイント式に依りポプラクラブと庭球試合を行つたが、大接戰の結果十四點の同點であつたが地方事務所軍優選組三組ある爲その勝利となつた、閉戰六時半

麥粉詐取未遂

原籍山東省青州府昌樂縣現在舊市街居住の田世官(四二)は友人三名と謀り八月八日午後二時頃市內四番通八丁目一番地雜貨商協玉興へ僞電話をかけメリケン粉二十五袋を詐取せんとした事露見安東署員に捕へられたが彼等は此の外支那街に於ても同樣手段にて同順東、廣合裕等より品物を詐欺せる事を自白した

安中寄宿工事

安東中學校寄宿舍は本年度より三ケ年繼續事業を以て起工さるゝ事となり、地均しは一千二百八十圓にて今井組に落札建築は本年度分は三田工務所に二萬四千八百五十圓で落札地均しは九日より着手した

泥棒の店員

南二條通二丁目三番地日高材木店々員于東岳(二〇)は五月三日より七月十五日迄市場通六丁目菊屋洋品店方に炊事夫として雇はれて居るうち絹靴下四足ガス靴下四足、中折帽八個時價四十圓、茶皮靴三足時價三十三圓外靴下、安全剃刀等全額百圓を竊取全部入質飲酒に費消した事發覺逮捕された

境界線に鐵柵

沙河鎭以南の滿鐵々道用地日支境界線の整理は十日午前九時より日支兩當局立會の上解決されたが、今後區劃を判然とするために鐵線の柵を廻らすことゝなつた

人事

▲滿鐵興業部商工課員渡邊奉綱氏は十五日來安商工會議所會計强簿の査閱を行ふ筈

▲安東守備隊衞戍分院長高橋軍醫は今回內地福山四十一聯隊に榮轉する事となり、十一日七十時二十五分發列車にて出發した

▲宇佐美領事夫人は九日市中官民有志婦人を巡訪して着任の挨拶をなした

▲龍山聯隊附大尉李隆宇氏は平北第二守備隊より新義州守備隊に轉任した片山大尉の後任として昨十日十一時着の列車で來任した

▲京都府立成丹醫藥學校生徒七十名は二十五日來新一泊新義州安東視察の上奉天方面へ向ふ筈

施餓鬼を施行

滿鐵地方事務所では例年通り十三日午前九時から鎭江山北山墓地に於て無緣佛の施餓鬼供養を施行

防疫を始む

上海の虎疫は昨今益々猖獗を極めいつ朝鮮にも病毒を傳播するか計り知れぬ狀態にあり、朝鮮は博覽

滿日名家 敗退將棋 (其二)

【飯塚氏三回勝四回目】

香平交香落 七段 △宮松關三郎

六段 ▲飯塚勘一郎

持駒 飯塚氏 ナシ

	九	八	七	六	五	四	三	二	一	
	香	桂		金		金	銀	桂	香	一
		飛		銀		玉		角		二
	歩		歩	歩		歩	歩	歩	歩	三
					歩					四
		歩								五
			歩		歩					六
	歩	歩	角	歩		歩	歩	歩	歩	七
				銀	飛					八
		桂		金	玉	金	銀	桂	香	九

持駒 宮松氏 ナシ

【局面は前號指了迄の圖】

【盤面以下指方】△四八玉▲三二玉△三八玉▲四二銀△五七銀▲五三銀左△二八玉▲七四歩△三八銀▲六四銀△六六銀▲三一角

【對局者の感想】宮松七段曰く二八玉は四八銀上りと指して模樣に依り三六歩と突出し戰ふ順もあつたが指過ぎては危險です。飯塚六段曰く七四歩は桂の捌きを作る意味で餘り早く銀を六四に出ては六六歩と突かれ六五に逆襲せられる味が出來さうです飯塚六段曰く三一角は五二金と締る方が順當であります。私は何時でも七五歩と仕掛ける味を作つて置く方が面白と思つたのです

【大崎八段講評】上手敵が五三銀左上るを四八銀と指し三六歩と敵の玉頭に爭ひたき氣持を抑へて二八玉と寄りしは此形に於ては順當なり。如何にしても早晚左翼は壓迫せらるるので玉の防備を充實し中央に味ひを作るが最も肝要なり。

治淋藥王

りん病藥
絶對有効
リベール
RIBEL

The Most Powerful and Reliable Medicine for Gonorrhoea.

服藥初日 尿道に潜む無數の淋毒菌に對し直ちに殺菌作用を行ふ

二日目 黴菌は著しく破壞されてゐるそれ故膿も痛みもみごとに止る

三日目 大部分の菌は完全に破壞されてゐる

四日目 菌の破片を散見するに過ぎず

五日目 痕跡を認めず心配御無用この通りに氣味のよい程よくなる

効力絶大 五日分のめばキットよくなる

効力本位の**特製リベール**は現代に於ける最高權威の治淋藥として內地海外の到る處に於て絶對の信賴を受けつゝあり**特製リベール**は强力殺菌藥に特殊の技術を施し化學的作用に由つて巧みに配劑したもので膓粘膜よりの吸收作用極めて迅速に行はれ服藥後の効果は敏速に顯はれてくる

本劑の優れたる點は

一、服藥翌朝速くも尿の色は藍色に變じ强き**リベール**の臭氣を放つて排出する、此時速くも著明なる効果を自覺する

一、尿道にウヨ〳〵してゐる無數の淋毒菌はこの化學的變化に基く藥劑のために悉く殺菌され尿こ共に忽ち排出されてしまう、だからウミ痛みは夢の如くに去る

一、異國人種よりうけたる病毒は極めて猛毒性を帶び頑固なるが故に平凡なる治淋劑にては寸効なし、然るに**特製リベール**はこの猛毒性淋菌に對しても易くその目的を達し病菌の絶滅を完うする、內外人間に信用篤きは之が爲なり

一、胃膓障害及副作用なし

警告

惱める人は今直ぐ五日分試みられよキッ〳〵滿足なる結果を見て悦ばれることを保證する。

◆お買求めの際は必ず**特製リベール**と御指名あれへいへいへんてこな治淋劑を言葉巧に勸められても決して迷ふてはならぬ若し品切の節は特約店か本舖へ直接申込みあれ。

藥價

特製リベール

五日分	金貳圓
七日半分	金參圓
十三日分	金五圓
廿七日分	金拾圓

輕症用

五日分	金壹圓
十日分	金貳圓

送料 內地 金十二錢 海外 金四十五錢 代引 金廿八錢

大阪市東區南久太郎町堺筋

發賣元 竹村製劑所

藥劑師 竹村幸次郎

電話船場一五〇番 振替大阪三六〇番

內地海外到る所の藥店に販賣す

効力絶大

コドモページ 成績紙上展覽會

りこうなうちの犬

嶺前小學校三年 田邊富美子

私の家にはドイツ犬が一ぴきゐます。まへには二ひきゐたのに、小さい犬はまもなく病氣になつて死んでしまひました。はじめのうちはあんまりひどくなかつたので、外にだして二ひきいつしよにしておきましたが、いつもごはんもたべないので、とうとう家の中にいれました。それからもだいじにしておきましたが、犬のおいしや樣がきて、むちやくちやなことをした上犬の病院につれていきました。それからしばらくしてから死んでしまひました。かあいさうだつたので、しんだ犬をかへしてくれとたのんだのに、いまでもまだかへしてくれません。しんだはうの犬は「カピー」といふなまへですが、いまゐる犬は「チロウ」といふなまへです。ほんとにカピーはかあいそうな犬ですが、のこつてゐるチロウもさびしいでせう。チロウはまいばんよく家のまはりをまはりながらばんをしてゐます。チロウはとてもりこうな犬で、いしをなげると、すぐもつてきます。チロウがこの間おにいさまの手をなめました。はぢめのうちはおにいさまはなんにもおつしやらなかつたですが、あんまり手をなめるので、「チロウ手をなめたらいけない」とおつしやつたら、そのことばがわかつたのでせう。すぐなめるのをやめました。「チロウはとてもいふことをきくい丶犬だからどなりつけたりしてはいけません」といつもお母樣はおつしやいます。私はチロウがだいすきです。

しんだしゑんぴつ

金州小學校三年 加藤秀太郎

僕の學校で大賣出しが開かれた。ふつとこうどうにいつてみたら、ふつとぼうろ、みつと、其の外にまだたくさんあるが僕のきにいつたのはふつとぼうるとみつとである。僕はおかあさんから十錢しかもらつてゐない。ふつとぼうるのねだんは上に僕のわからない字が書いてあつて下には八十錢とかいてあつた。みつとのねだんは一圓四十五錢とかいてあつた。そのとなりのほうにしんだしえんぴつがあつた。それのねだんは十五錢とかいてあつた。僕は「あと五錢」と心の中でいつた。それから十錢の物を見つけ出した。それは小さな本。僕はその本を買つた。そして教室に入つた。その時氣がついたのは、いつかおかあさんにもらつた五錢さつきの十錢とたすと十五錢しんだしえんぴつは十五錢でかへる。そう思へばざんねんでしかたがなかつた。その五錢でごむをかつた。

お庭のダリヤ

南山麓小學校一年 長山毅一

ぼくの父さんは、だりやが大すきで、東京と、神戸からとりよせて四月二十一日の日曜日に植ゑました。その後、水や肥料をやりました。たらづんづん大きくなりました。それであてつこをしましたら、父さんは六月二十日で、ぼくは同二十九日で、母ちやんは七月一日でした。ぼくがあたればよいと、一番大きいのにたくさん水をやりましたけれども咲きませんのでだれもあたりませんでした。本日咲かけました。まだ二十本近くありますからどんな花か咲くかと、たのしみです。

カナリヤ

嶺前小學校三年 内田浩

うちにカナリヤがゐます、もう買つてから三年目になります。黄色くて尾がとても長いです。買つてきた時には小さなかごに入れてあつたので尾がすれて羽がおちるので今は大きなかごに入れてあります。買つてきた時はよく鳴きましたが此頃はあんまり鳴きません。はと時計がなると負けずにい丶こゑで「ぴーころ〳〵」と鳴きます。毎朝鶏が「こけつこー」と鳴くと、其の時もい丶こゑで鳴きます。兄さんはカナリヤがだいすきです。僕が一年の時は、僕がえさをやつてゐましたが、夏休みの時に鳥にえさをやる時に、ひなをころしたからやめました。今までいろ〳〵な鳥を買ひましたがみんな死んでしまひましたが、カナリヤだけはじやうぶです。

書

山川草木轉荒涼 十里風腥新戰場 征馬不前人不語 金州城外立斜陽

五年女 小池晴枝

大廣場小學校五年 小池晴枝

書方

暦 季節 月齢 祝祭日 立春 彼岸 入梅 土用

六女 渡辺美津子

日本橋小學校六年 渡邊美津子

おみおくり

伏見臺小學校尋二 山元のり子

おにいさんは、きんしうに、いくことになりました。私は、おにいさんを、ていしやばにおくつていきました。じどうしやにのつていきましたら、おとうさんが「もつとはやく、くるものだ」といつておこつてゐました。にいさんはだまつてゐました。そしたらおとうさんが「はやくきつぷをかつてこい。もう十ぷんしかないよ。はやくかつてこい」ともはらがたつたやうにいひました私はにいさんとさきにきしやにのつて、おにいさんのくるのをまつてゐました。ぢきににいさんがきたので大いそぎでにもつをつみました。おとうさんは「にもつもどつさりあるな、それだからもつとはやくくればいいのに」といひました。私はきしやがうごかないかしらんと、しんぱいになつたので「おとうさん、はやくおりませう」といつてもなか〳〵おりません。私はもう一ど「おとうさん、おりよう」といつておとうさんをひつぱりました。そしたらおとうさんもにいさんもおりました。それから、うごくりんが「リリリーン」となりましたが、まだにいさんはのりません。そしてきしやがすこしうごきだしたときに、にいさんはやつとのりました。そのとき私はほんとうにかなしくなつてなきそうになりました。私はきしやが見えなくなるまでぼうしをふつてゐました。それからよそのおじさんとかへた

魚つり

松林小學校五年 上野元春

僕はお父さんやお母さんたちといつしよに魚つりに行つた。ロシヤ町に行つていろ〳〵のものを買つた。そしてさんぱんに乘つた。舟はすう〳〵と波を切つてす丶んで行く。やがて舟はお父さんのいふ所についた。それから皆でつりをはじめた。初につつたのは父である。父は幾度かつつた。僕は何くそまけるものかと思つてつてゐるとぴく〳〵ひくので、上げて見ると、小さいめばるであつた。それから僕は二三匹つつた。其の間に木下君は一二匹つつた。母も四五匹つつた。父は大きいめばるやあいなめをたくさんつつた。僕はそれから一匹もつれないやうになつた。そうしたら頭がいたくなり氣持が惡くなつた。舟によつたのである。僕は舟の中でねてゐたその中に眠つてしまつた。目のさめた時はもう日がおちてた丶空がきれいなもやうのやうになつてゐた。それから間もなくロシヤ町の波とばについた。もう僕は舟に乘つて魚つりをするのはこりぐ〳〵だ。

まちどほしいおみやげ

遼陽小學校六年 小川政子

「早くお姉さんが歸ればい丶なあ、そしておみやげが早く見たい」それは早くお姉さんが歸れば見られる。お姉さんのお手紙によれば七月の二十四日に、こちらに着くのださうです。お姉さんが旅順に行く時、私の大すきなチヨコレートや澤山のおみやげを持つて歸ると言ふやくそくです。どんなおみやげかしらお姉さんが汽車からおりる時兩手におみやげを持つてにこ〳〵として「ほらこんなに澤山おみやげをかつて來てあげたよ」と言はれたら其の時の心持はどんなにうれしいでしよう。家にかへつて、つつみをといて中を見る時ひもをとく時には「どんな物があるかしら」と思ふでしよう。早く姉さんが歸へればいいと思つてゐます。

童謠

たまご

大廣場小學校二年 柴田正一

ころ〳〵まるい
きれいな玉子
僕は毎朝
なまのまま
ごはんにかけて
たべてます
すこしこん〳〵
わつてから
そうつとからを
二つにわつて
きみと白みを
出すのです
はじめはぐじやつと
つぶしては
はんぶんほども
こぼしたが
毎朝れんしゆう
するうちに
うまくわるように
なりました
まるいきみの
まん中に
月みたいなものが
一つある
目かとおもつたら
そうじやないと
ママがおしへて
くれました

雨ふり

大廣場小學校二年 堀義彦

ふとんの中で
目をさまし
かやの中から
そとみたら
雨はザア〳〵
どしやぶりだ
「チヤ」ほんとに
ざんねんだ
けふはそろつて
星浦へ
おべんともつて
ゆくところ
雨のために
とりけしだ
「チヤ」けちな
雨だなあ」

濱べの町に夜はふける

朝日小學校四年 宮崎文子

淋しい濱べの通り
あかいともしび
ちら〳〵ととほくに見える
あたりには
人かげもなく
時計は十二時をさして居る
草むらには
チロ〳〵と虫のこゑ

しづかなばん

嶺前小學校三年 白石五郎

月は西にかたむく
空にはまるい
お月さま
でんきはぼんやり
下見てる
人もとほらぬ
汐見橋
内ではかあさん
はりしごと
となりは ちくおんき
ならしてる
海はサラ〳〵
なみの音
ほんとにさびしい
ばんだなあ

しやぼん玉

大廣場小學校二年 森照男

ふはり ふはり
しやぼん玉
僕がぷうつと
ふいたらば
たかいお空へ
とんでつた
ふはりふはりと
とんでつた
きれいなきれいな
しやぼん玉
青やむらさきの
しやぼん玉
風にあたつて
ぱつちんこ
いくどもいくども
してるうち
しやぼんの水が
なくなつた。

アヒル

大廣場小學校一年 堀英子

アヒルノオイヘハ
カナアミデ
四カクニツクツタ
オイヘデス
ナカニオ池ガ
アリマスヨ
アヒルハオ水ヲ
ノンデマス
セイトガソバニ
イキマスト
ガアガアガアガア
ヨツテクル
オロヲアゲテ
マツテヰル
ゴチサウホシサウニ
マツテヰル

また大官屯の支那人警官一行に暴行す
不正家屋の立退要求に對し三百名が大擧して

【撫順特電十二日發】十二日午前十時大官屯華工宿舍附近の買收地内の北方地に制止をきかず建坪百坪の家を建築し之が立退要求に行つた撫順署桑村部長、炭礦勞務係萩原直氏を暴民三百名にて袋叩きにし重傷を負はせ支那官憲に拉致せんとするのを杉町警務主任以下二十名現場に急行漸く取戻した

訪日飛行は非常に重大
航空距離の最大限度
Z伯號第三船長談

【フリードリヒスハーフエン十一日發電】ツエ伯號第三船長ハンスシーレル氏は本日記者に左の如く語つた

今回の世界一周飛行に同乘を申込んだ人は多數あつたが重量と容積の關係から多らは謝絶された、フリードリヒスハーフエンから東京に至る飛行は非常に重要であるから間違のないように萬全の用意をせねばならぬ、同航路はツエ伯號が發揮し得る能力のテストである、之はツエ伯號航空距離の最大限たるのみならず其の通過するシベリア、滿洲方面の氣象通報の便宜が缺げてゐるため或は豫定コースを變更するやも知れぬ、元來ツエ伯號の航空力は普通の場合一萬粁で今度の東京行距離は九千六百粁である、而して天候其他の關係から迂廻等の必要より更に一割の增加を見積らねばならぬので其の成功を保證するためには天候其の他の條件が航空技術と共に殆んど完全に近いものたるを要する、なほ溫度の關係も重要で溫度一度昇れば氣囊中の瓦斯膨脹のため三百瓩の上昇力を削減する

船首を下り宮城に敬禮

【東京十二日發電】十二日ドイツ政府より我遞信當局に對しツエッペリン伯東京訪問に際し宮城に敬意を表したき旨許可を願つて來たので協議中であるが多分許可となる模樣である、右は宮城前に飛來し船首を宮城に向け下げて敬意を表するものである

ウラル越が最難所

【フリードリッヒハーフエン十二日發電】ツエッペリン伯號第三船長シーレル氏が更に語る處に依れば氣囊中の瓦斯は溫かくなると浮力を減ずるので此の點からウラル山脈を越へんとする時が最も危險な譯である、尙ほ燃料なるブラウ瓦斯は空氣と同じ密度で燃料瓦斯は消費されても燃料タンクの總重量は全く變らないと

一千時間は大丈夫
Z伯號の機械

【フリードリッヒハーフエン十二日發電】ツエッペリン伯號のモーターを製作したマイバッハ氏は本日記者に左の如く語る

ツエッペリン伯號の大西洋往復二回の航空にてモーターが總て頗る調子が良かつた事は何よりも欣喜に堪へぬ、元來ツエッペリン伯號のエンジンは一千時間飛ぶ迄は何等修繕や補修を要しないもので現に据付けてあるエンジンは据付後百六十六時間を飛んだばかりである

悠々實業軍を屠つた早大軍

枝原司令ら
歡迎準備打合せ

【東京十二日發電】霞ヶ浦航空隊司令枝原少將はツエ伯號歡迎準備打合せのため本日午前十時海軍省に出頭安東航空本部長、前原航空局長等と二時間に亘り協議したが枝原少將は語る

ツエ伯號が浦鹽邊りた來た頃は霞ヶ浦の無線電信と電信の交換が出來ると思ふ、それに依り霞ヶ浦到着の時間を推定し霞ヶ浦より緒方少佐の率ひる四機一隊を宇都宮まで出迎へさせ歡迎する豫定である

着陸光景放送

【土浦十二日發電】ツエ伯號が霞ヶ浦に着陸するに際し東京中央放送局では着陸場にマイクロフオンを備へ着陸の壯觀を放送しフアンをして目のあたり其の實況を見るの思をさせるべく計畫し、十二日技術部員二名が霞ヶ浦に來着し打合の上飛行場現場を視察歸京したが直に直に海軍當局の許可を得て準備をなすと

中等學校の野球大會組合せ
滿洲代表青島中學はけふ市岡中學と對戰

【大阪十二日發電】大阪朝日新聞主催全國中等學校野球組合せ左の如し

第一次試合

▲第一日（十三日）午前九時　秋田師範對鳥取一中
正午　市岡中學對青島中學
午後三時　前橋商業對臺北一中

▲第二日（十四日）午前九時　福岡中學對佐賀中學
正午　敎賀商業對愛知一中
午後三時　北海中學對鹿兒島商業

第二次試合（抽籤一勝者）

▲第三日（十五日）午前九時　慶應商工對海草中學
正午　平安中學對平讓中學
午後三時　高松商業對諏訪蠶糸

▲第四日（十六日）午前九時　關西學院對廣島商業
正午　水戶中學對靜岡中學

午後三時の組合は第二日試合終了後球場本部にて抽籤に依り決定のはずである

東京市民甦る
廿三日振の降雨

【東京十二日發電】東京地方は先月二十日に小雨があつて以來殆ど一滴の雨もなく酷熱相續き街路樹は枯死し郊外の水田は龜裂を生ずる慘狀を呈し市民は苦熱に喘いでゐたが、本日午後五時半頃より雷鳴轟き沛然たる夕立あり市民は漸く甦へつた樣な氣持になつてゐる

訊問中に女將に暴行
福井署の怪聞

【福井十二日發電】去る五日夜十時半頃無錢飲食事件の參考人として福井市外小山谷料理店女將高木マサ（二）を召喚福井署巡査部長小坂善作が取調中司法室内で凌辱したこと被害者の告訴に依り判明し小坂部長は十一日懲戒免官となつた

瀆職事件公判

大連三業組合の不正事件として各方面の耳目を衝動せしめた元同組合事務所會計書記入江平次並に當時同組合事務所會計書記稻垣鎌一同組合書記稻垣福太郎、大連民政署稅務吏占部利之、同澤喜久雄にかゝる業務橫領贈賄、收賄罪の第一回公判は九月十九日午前十時より大連地方法院第一號法廷において森本裁判長係り高井檢察官干與大内、寺島（賴）齋藤、高橋、和田、新納尾各辯護士立會の許に開廷されるに決定した

河童連浮ぶ
黑石礁水泳場を除いて
傅家庄、老虎灘、星ケ浦方面海水浴差間へない

コレラ患者發生に就き大連灣内一帶の海水使用及び同灣内の釣魚等を禁ぜられた結果老虎灘、傅家庄星ケ浦等の海水浴場に於ける海水浴客に不安を與へつゝある模樣であるが右は當局としては別段差問へなきものと認め禁止命令など發してゐない、唯本紙昨日夕刊所報の如く患者鎌田夫人と船中にて寢を共にしたと推定される二人の子供は目下黑石礁の自宅に在るので同家の便所から不潔物が川を傳ふて黑石礁海水浴場に流出してゐるものと思はれるから同海水浴場は危險あるものとし此際使用せぬがよいと滿鐵衞生課長金井博士は云つてゐる

眞砂浦行乘合自動車
けふから毎日午前中も運轉

傅家庄眞砂浦海水浴場行の滿電バス及び普通タクシー共日曜を除く以外の平日は正午より運轉してゐるが、昨今海水浴場行の市民が激增したため滿電バス以外の乘合自動車は十三日より當分の間毎日午前九時頃より運轉、片道二十錢で一般乘客の需めに應ずる由

奉天丸船客も異狀なし

上海よりの定期船奉天丸は十二日零時半入港したが、同船客三百二十餘名の檢便は三時半終了、何等異狀なく解放された、島田船醫は語る

上海を出て航海中檢便する旨の無電を受け青島に着くと同時に青島病院から檢便材料を給與して貰つた、青島では大連よりコレラ發生の通告を受け上を下への大騷ぎを演じてゐたがどうも鎌田夫人のコレラ菌は矢張り上海方面から運ばれたものではなからうか、本船では取敢へず直に採便のうへ菌培養につとめ漸く入港前に完了、海務局醫員の手を經たが幸ひ異狀なかつた今後も充分注意をするつもりだが恐らく完全に食止め得るだらう何と言つても苦力の多い事とて油斷は禁物です

滿倶歸途につく

全國都市對抗野球大會の覇者滿洲倶樂部選手一行は十一日正午神戶出帆のうらる丸に乘船一同元氣旺盛である旨本社宛に入電があつた

安打十七を放ち早大先づ捷つ
スコアー一二—一て
きのふ對實業一回戰

大連實業團對早稻田大學第一回野球戰は十二日午後四時二十分より中央公園實業球場にて早大先攻にて開始、十二對一にて早大大勝し同六時三十分閉戰、球審北川、壘審中澤

	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
早大 得點	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	12
早大 安打	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	17
早大 敵失	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	4
實業 得點	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	1
實業 安打	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	4
實業 敵失	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	3

經過

△第一回　早大丹遊越チキサスして水上一壘三進、伊丹二盜森一壘左をゴロに拔き二者生還し伊達は三飛して森と併殺△實業中川中飛後安藤一死後水上三遊間を襲く拔き伊二飛失に出たが後援なし（早二實零）

▲第二回（實業木下一壘山本右翼となり平田退く）早大一死後杉田屋左中間に二壘打し山田の遊越安打に生還、三原四球水原二飛水上三越に安打して二死滿壘、伊丹も四球に山田押出され生還、森右翼右に三壘打して走者を一掃し早大既に七點を占む△實業二死後岩瀨四球に出で二盜し投手の牽制球を遊擊の失する間に三進したが、木下右飛（早五實零）

▲第三回　早大（實業岩瀨右翼山本投手となる）一死後杉田屋右中間に二壘打し山田の一僴に三進三原三越二壘打して杉田屋生還水原二僴△實業宮武三飛中川左飛安藤遊飛（早一實零）

▲第四回　早大水上中越二壘打し森四球に出たが山本徹頭徹尾スローボールで攻めて入らしめず△實業高橋遊僴失に生き二死後に盜し渡邊の中前安打に生還し實業最初の一點を占む（早零實一）

▲第五回　早大杉田屋中前テキサス山田中前直球の安打三原三振水原投僴失に一死滿壘となり水上の中堅犧飛に杉田屋生還、捕手逸球に山田、水原二、三進し伊丹四球に再び滿壘となつたが森中飛△實業木下三振宮武二僴後、中川中堅左に安打したが安藤二壘正面に猛直球を呈し空しる△實業渡邊遊僴岩瀨右飛後木下二越に安打し宮武の右翼右の安打に三進、宮武型く如く二盜したが中川三振（早一實零）

▲第六回　早大伊達三遊間安打矢島二越安打杉田屋の遊僴は矢島を二壘に封殺し伊達三進續く山田の一二間安打に伊達生還し杉田屋三壘に走れば安藤三壘に暴投して走者生還、この間山田二進したが三原の遊僴に刺され三原も二壘に走つて同じ球にタッチされる△實業高橋四球に出たが投手牽制球に刺され中島一飛山本四球に出で再び高橋と運命を共にする（早二實零）

▲第七回　早大水原中堅左に二壘打し水上の遊僴强襲安打に三進水上二盜、伊丹の二僴に水原還る△實業渡邊遊僴岩瀨右飛後木下二越に安打し宮武の右翼右の安打に三進、宮武型く如く二盜したが中川三振（早一實零）

▲第八回（實業山本に代り田中投手となり岩瀨一壘木下右翼）早大一死後山田遊僴失に生き三原の遊僴に封殺されたが野手重殺せんとして一壘に暴投し三原二進水原四球水上二飛に得點なし

▲實業安藤三振高橋一僴中島二飛（兩軍零）

▲第九回　早大伊丹遊僴森四球伊達の左大飛中川好捕し後援なし△實業田中三振渡邊四球岩瀨の遊僴渡邊を封殺岩瀨二盜したが木下遊直して實業恨みを呑む、（兩軍零）

（早大）

		打數	得點	安打	犧打	盜壘	三振	四球	過失
9	水原	5	1	1	0	0	0	1	0
4	水上	5	2	4	1	1	0	0	1
2	伊丹	4	2	1	0	1	0	2	0
5	森	3	0	2	0	0	0	3	0
3	伊達	6	1	1	0	0	0	0	0
8	矢島	6	0	1	1	0	0	0	0
7	杉田屋	5	4	3	0	0	0	0	0
1	山田	4	1	1	0	0	1	1	2
6	三原	4	1	1	0	0	1	2	2
	計	43	12	17	1	2	1	7	3

（實業）

		打數	得點	安打	犧打	盜壘	三振	四球	過失
4	安藤	4	0	1	0	0	1	0	1
7	中川	4	0	1	0	0	0	1	0
5	高橋	3	1	0	0	1	0	1	0
8	中島	4	0	0	0	0	0	0	0
39	山本	2	0	0	0	0	2	1	1
1	田中	1	0	0	0	0	1	0	0
2	渡邊	3	0	1	0	1	0	1	0
193	岩瀨	3	0	0	0	2	0	1	0
9	平田	0	0	0	0	0	0	0	0
13	木下	4	0	1	0	0	1	0	0
6	宮武	3	0	1	0	1	0	0	2
	計	31	1	4	0	5	6	4	4

▲二壘打　水原一、水上一、杉田屋二、三原一
▲三壘打　森一
▲併殺　高橋—安藤—山本一　宮武—高橋—安藤一
▲殘壘數　早大十二、實業七

評戰

▲兩軍共に最初からヒッティングに出で盛に第一球をねらひ早大が始めに物した安打は殆ど此の第一正球であつた▲早大は評判通り實に良く打つて出たがそれにしても實業は最初に少し固くなり多少あがり氣味ではなかつたらうか、加ふるにその消極的な作戰は今日のスコアーを非常に大きくした、岩瀨が二回目杉田屋山田に安打された時既に交代の時期であつたが、或は二回戰での必勝を期してか、または岩瀨に自信があつたのか其儘で二回を通し木下は勿論最後まで自重した、▲それから山田の球が荒れ加減であつたのだから實業としては一、二回は待打主義で出るのも一策であつたと思ふ▲最後にくれぐヽも斷つて置く事は得點の差は決して實力の差を物語るものでないと言ふ事である、それからスタンドの人々に一言したい事は自分達の一言、一擧手が直ちに遠來のチームを通じて内地の各地に傳播され二、三人のフアンの殘念な動作のために大連の球界全體が惡く思はれねばならぬといふ事と兩チームの承認した審判の權威といふものを尊重してほしいといふ事である

早大軍歡迎會

大連早大校友會主催で目下滯在中の早大野球選手一行の歡迎會を十五日午後六時半から星ケ浦ヤマトホテルにて開催すべく會員多數の參會を希望すると申込は市内土佐町宮谷方（電話三三九九）へ尙目下校友會名簿作製中につき通知漏れの方は至急通知されたいと

早大對實業二回戰
けふ午後四時＝實業球場で

大風呂敷で宿賃踏倒し

原籍東京市本鄕區森川町著述業中島一（四〇）と同小石川區竹早町印刷機械販賣業阿部鋭象（四七）の兩名は去る七月十九日以來大連信濃町五一花屋ホテルに止宿し中島は前大阪地方裁判所で檢事をしてゐた等と大風呂敷を擴げ再三の請求に對し宿料を支拂はず今日まで二百九圓六十錢に嵩んでゐるに拘らず一文の支拂を爲さざるより遂に告訴され阿部は十二日大連署に詐欺犯人として勾引されたが中島は逸早く逃走した目下手配捜査中であるが兩名は

スポーツ
スポンヂ野球
二勝者戰（第一日）

十二日午後四時より擧行された第五回大連スポンヂ野球大會第二日目二勝者戰の成績左の如し

	一	二	三	四	五	六	七	八	對
先攻鐵道部工務課	2	0	0	2	0	2	0	0	6
本社社會課	2	2	2	0	0	0	0	1	7

	一	二	三	四	五	對
スタ1ル	6	8	9	2	A	25
先攻工務事務所	0	1	3	0	0	4

コールドゲーム

	一	二	三	四	五	六	七	對
先攻市郵倶樂部	1	1	2	3	0	0	1	8
富士倶樂部	3	0	0	0	0	2	0	5

	一	二	三	四	五	六	七	對
先攻滿電電燈課	0	0	0	0	0	1	0	1
大連汽船	1	0	0	1	0	0	A	2

飛んだ小僧
盜んで活動見物

大連磐城町五一上野富太郎かた店員加藤昇（一四）は五月十日ごろ同店より剃刀一挺竊取したのを始めとして六月十二日には帳場金庫の中から十圓紙幣一枚、同二十日にはボマード一個、翌十六日には金庫の中より五圓紙幣一枚、同二十五日には革砥一個、西洋剃刀一挺、同二十八日にはボマード一個、同三十日には耳掃除具一個並に革砥一個を各竊取し活動見物や飲食に費消したこと發覺十二日大連署に引致された

四洮線不通
馬賊木橋を燒却

【鄭家屯十二日發電】十一日午後六時頃四洮鐵道錢家店、通遼間鄭家屯基點六十四マイル五十三鎖附近にある七十餘尺の木橋馬賊のために燒かれ列車の運行不能となつた、又打通線木里圖附近水害のため線路缺壞十日夜より不通となり今に至るも尙開通せず

なほ各方面で無錢遊興を行つた形跡があると

病妻を省みぬ男

鞍山居住の高田勇は結核に病む内縁の妻鈴木トヨを殘し約一ケ月前單身來連し東鄕町六六安部三省堂かたに雇はれたが、更に省みぬためトヨは食藥を求むるに途なく捨てゝ加へて病勢昇進便所へも起たれぬ狀態だと近隣の者が見兼ね鞍山署へ救濟方願出た、よつて同署から十二日大連署へ高田に沒金かた說諭すると共に今後の措置に就て意見を聽取し至急回答して呉れて依囑して來た

岳諷會

十三日夜市内若狹町二番地滿電倶樂部にて開催、番組は經政唐船松風融番外楊妃等にて一般同好者來聽を歡迎すると

けふのラヂオ

昭和四年八月十三日（火曜日）

自午前十一時　相場（特產、錢鈔、株式、各地相場）
自午後零時三十分　相場（特產、錢鈔、各地相場）ニユース
自午後三時三十分　相場（錢鈔、株式、各地相場）ニユース
自午後三時五十分野球連絡放送（實業對早大二回戰）
自午後七時三十分（洋樂の夕）

一、ニユース
二、トリオ（エンゼルスセレナーデ）ヤマトホテル管絃樂團（ヴアイオリン）岩崎寬（セロ）エフ、スカルスキー（ピアノ）齋藤佐和
三、コルネット（イーブニングスター、ワグネル作）石丸堅介
四、獨唱　イ、春のあしたロ、父と子　大連音樂學校雛波絢子、伴奏增田信子
五、ヴアイオリンソロ（インデアンラメント、ツボルシヤツク作クライスラー編曲）星野政二
六、ジヤズバンド・ジヤズ流行歌集イ、東京行進曲ロ、青空ハ、君戀し　大連フリーランサー部員
七、ピアノ獨奏　ベルベトウルモビン（ウエーバー作）上井文子
八、クラリネット（未定）中村玉太郎
九、ジヤズバンド（キヤラバン）大連フリーランサー部員
一〇、料理獻立
一一、天氣豫報

父芳松儀滿鐵醫院入院中の處藥石効無く八月十二日午後四時半死去致候間此段謹告仕候
追而葬儀は本十三日午後四時自宅出棺途中行列を廢し聖德街葬儀場に於て執行可仕候
八月十三日
大連市聖德街二丁目
女　杉田イチ
親戚　東鄕常松
總代　塚田言重
友人　松尾茂助
總代　梅本鶴松
　　　田村良隆
　　　中澤榮太郎

當區委員杉田芳松殿豫而滿鐵醫院入院中の處藥石効無く八月十二日午後四時半逝去被致候間此段謹告仕候
八月十三日
聖德區

當會評議員杉田芳松殿豫而滿鐵醫院入院中の處藥石効無く八月十二日午後四時半逝去被致候間此段謹告仕候
八月十三日
聖德會

愛慾の窓 (68)

戸川貞雄作
浅枝次朗畫

奔流（二）

友永は一とほり目を通すと、重たい吐息を洩らしながら、苦々しげに舌打をした。

「……草野君！ 僕はね、君があまり愚圖々々してゐるので、或る私立探偵所で調べさせたよ。これがその報告書だ」

彼は机の抽出から薄い一綴りを出して、久彦の手に渡した。

久彦は、默讀した。默讀し終ると、彼は顏を擧げて、友永の顏を見た。期せずして、彼は顏を見合せたのである。

「……草野君、僕はこの何方を信用したらいゝだらう？」

友永は、情無い顏をして吐き出すやうに云つた。

「勿論、こんな杜撰な、出鱈目な報告なんて信ずるに足らんよ！」

と、久彦は強く云ひ切つた。

「……第一君、小森君の素行調査なんて隨分粗漏だ。僕は小森君に招かれて、赤坂の或る待合へ行つたが、彼はもうまるで駄々羅大盡で、コウさん／＼で大騷ぎだ。それもいゝ、メリイ・ダンスホールの一件は、君も知つてのとほりだが、なほ他にね、あの男は自分の會社のタイピストだの女社員だので、少しきれいな女には直ぐ毒牙を磨いでかゝる、現にね……」

ふと、久彦は友永の面上に濃くなつて來た憂惑の色を見て、口を噤んだ。——實は、考へぬいた擧句、何うしても倭文子を小森英輔のやうな男の腕に委せたくないと思ひ決めてやつて來たのではあるが、友永の傾いてゐる心をひるがへさせるには、調査報告書も必要ではあるけれども、小森の人格の下劣さを告げ知らせるのが何よりだと、久彦は今グリルでぐいと呷つて來たウヰスキイの醉ひをかり小森攻擊の口火を切つたわけだつた。が、その久彦の言葉を聞くに堪へなげに苦惱の眉をひそめてゐる友永の顏に氣付くと、久彦は忽ち持前の臆氣な内省癖に陷つてしまつた。

——おれは正しいのか？ おれは小森に嫉妬を感じてゐるのではないか？

すると、何ともいへず憂鬱になつて、久彦はもうその上小森を非難する氣になれなくなつた。

「……友永君、僕は云ひ過ぎたかも知れないね。しかし僕の云つたことはすべて事實なんだよ！」

と、久彦は、友永に向つてゞはなく、むしろ自分自身に向つて云つた。

「……わかつてゐる。君が嘘をいふやうな男とは思つてゐない。だが、草野君！少し遲過ぎたよ！」

友永は、低くしかしきつぱりと云つた。

「……といふと？」

久彦の心臓は動悸を亢めはじめた。

「……もう話はきまつたのだよ！ 多分もうこの秋口には、式を擧げる運びになるだらう」

「…………」

久彦は、忽ち眼の前がくら／＼ツと暗くなつたやうな錯覺を感じた。顏色もさーツと變つたにちがひない。が、氣付かれ怪しまれてはならぬと思ふだけの心の餘裕まで失つてはゐなかつた。

「……さう、そりやアお目出度う」

嗄れた聲で彼は吐き出すやうに云つた。

苦しい悔が、今更の如くに、彼の胸を咬んだ。何故、今日が日まで愚圖々々してゐたのであらうか？が然し、もうこれですべて濟んだのだ、絹子の生ける幻影よ、消えてなくなれ……そんな氣持もするのであつた。さういふ矛盾した心の激動のうちに、久彦は靜かに椅子から腰を擧げた。

するとその時、扉の外にほゝゝゝと笑ふ倭文子の聲が聞えた。

夕刊 滿洲日報 八月十二日

滿洲里の露支兩軍衝突 昨朝遂に砲火を交ゆ

連日演習中の勞農軍から發砲 支那軍は數十名死傷

【滿洲里十二日發至急報】連日戰鬪演習を行ひつゝあつた勞農軍は十一日早朝突如支那軍に發砲、前哨戰を行ひ、支那軍は死者二名、負傷者數十名を出したが、支那軍は之を極秘裡に戰線より後送した勞農軍の負傷者は不明である

東鐵の赤系社員 毎日數名宛辭職

支那當局補充に苦心

【ハルビン特電十二日發】勞農露國の東鐵居殘り社員は本國政府からの引揚命令と共産黨員の辭職強要のため最近に至つて毎日の如く五名十名と辭めるものがある、之に對し東支鐵道支那側當局は白系露人や與接各支那鐵道から募集した鐵道從事員などにて補充し目下夏期輸送閑散時であるため大した不便も感じてゐない模樣であるが、若し此狀態が續いて列車の運轉その他各方面に亙つて尠からぬ支障を來すものと見られてゐる

東鐵問題の國內宣傳

勞農がラヂオで

【ハルビン特電十二日發】ロシア側では今回の事件に關し盛んに國內宣傳を行つてゐるが最近モスコー軍管區司令官クイヴイセーフ氏はラヂオをもつて勞農大衆に向ひ左の如き放送を試みた

吾人の新しき試錬の日、即ち支那と戰火を交へんとする日は近づきつゝあるが、吾人はこれに對する充分なる用意あることを闡明するものである、而してその用意である赤衛軍は完全なる統一と戰鬪力を有するものではあるが尚は諸君の力強き支援を得て一層その機能を發揮するであらう

又職業組合本部が赤衛軍に致したラヂオ放送は次の如きものである

支那は東支鐵道におけるロシアの財産を强奪しロシアをして戰爭にまで導かんと脅迫してゐるが赤衛軍は斷じて之を忌避するものでもなく且つ又世界のプロレタリアと親しく手をとつて進みつゝある我等プロレタリアを擁護するものなることを固く信ずるものである

明年豫算編成方針

金解禁を目標に極力緊縮して 民政黨年來の主張實現を期す

井上藏相抱負を語る

【東京特電十二日發】關西旅行に向ふべき井上藏相は十一日御殿場の東山莊にて左の如く語つた

實行豫算內示會を開けとの要求があるさうであるが、今回の實行豫算を細密に亙つて目下印刷中で近く配布の運びとなるから其必要は無いと思ふ、明年度豫算編成方針としては新規事業費は計上せぬことゝなつてゐる、然し繼續的な既定經費となれるもの及び三大審議會で決定したもので豫算を必要とするものは一般豫算編成と切り離して考慮する、今回實行豫算編成に方つては昭和四年度新規發行公債の公募を中止し得る程節約出來なかつた、然し明年度豫算編成については更に努力、金解禁豫算ともいふべきものを編成する積りで、財源に相當餘裕を得たならば其時こそ民政黨年來の主張實現を期する時である

井上藏相 關西遊說

【東京十二日發電】井上藏相は十日葉山御用邸に伺候後御殿場へ向ひ十一日午前十時西園寺公を別邸に訪問して現內閣の緊縮財政の內容並に金解禁の對策につき報告をなし同邸を退出し午後沼津驛發で伊勢神宮參拜に向つた、藏相は神宮參拜後關西各地を驅歷して政府の緊縮財政々策の徹底を期するため遊說を行ふはず

首相、內府外相と懇談

【鎌倉十二日發電】鎌倉の新別莊に靜養した濱口首相は十一日午前九時二階堂別邸に牧野內府を訪問時局問題につき各種の報告をなし懇談三十分にして辭去次で十時小坪の別邸に幣原外相を訪問して當面の外交問題其他につき意見を交換した

完全なる法律無く 法權の撤廢は尙早

昨日到着した米國回答の內容 各國も今明日中回答

【上海特電十二日發】本年六月南京政府より六ケ國に對して發したる治外法權撤廢要求通牒に對する各國の態度が何れも反對に決したることは屢報の如くで、關係各國は回答內容を協議の結果各回答を發することゝなり十一日早くもアメリカの回答が南京政府に到着した、同日は日曜のため發表されなかつたが、其內容は支那には尙完全なる法律無く裁判所亦地方實權者の勢力下に在ることを理由として治外法權撤廢は時期尙早、反對せざるを得ぬといふにある、各國の回答も今明日中に到着の筈だが內容はアメリカのと同樣のものであると

山本滿鐵總裁けふ 正式に辭表提出

松田拓相を訪問して

【東京十二日發至急報】山本滿鐵總裁は十二日午後二時濱口首相を訪ひ辭任の挨拶を述べたる後直に松田拓相を官邸に訪問し正式に辭表を提出した

荻川放談(79)

宣傳

露支の抗爭に於て、露國は大に宣傳をやる、言ふ迄もなく宣傳を斯うした場合に使ふに方り、對者の弱點を擧ぐるが最有效で、今度も露國はそれに力を注ぐ、併し如何なる場合と雖も其の宣傳が事實に立脚せないと化の皮は何時か剝げて、自己の威信を墜し、反つて對者に乘ぜらる、こんなことは露西亞も支那も、夙くに存知と思ふが、兩國には動もすると此虛僞の宣傳を使ふ癖がある、現に支那の革命が其本體を暴露して、列國の同情を失ひつゝあるもこれが一例で、露西亞なんかは此程度を越えて、もう虛僞宣傳で列國から見離されとる傾向もある。

◇

噓をつくものは騙され易い、是れ吾を以て他を律し他を疑ふ、疑ひは迷ひのもと、迷へばこそ騙される、今度は虛僞宣傳の兩宗家が爭ふので、其處に虛僞が飛び、一方が飛ばす虛僞を、他方が現實に扱ひ、所謂こゝに虛

大連市の職制改正 愈よ近日中に斷行

課を廢合し人事異動

大連市政は昨年十一月施行された市會議員選擧に端を發し所謂議員失格問題や石本市長不信任問題等のために紛糾しその法的解釋や監督官廳の裁量や市會の統制等に於て總て機宜を失し遺憾なく矛盾無節度振りを暴露したが先に中立派が乘出して滿鐵派を後楯にして一先づ漸く埋に谷助役及び加藤收入役を迎へて陣容全く成り石本市長は幾多の市政に活躍を開始せんと意氣込んで居り、取敢ず近々中に職制大改正に伴ふ廣汎な人事異動を行ふことになつた、職制は未だ名目は判然しないが衞生課、會計課內容は大體從前の儘据え置き他の諸課は一丸とし總務課を新設して助役自ら

その課長

に就任せんとするものゝ如く、從つて小泊、兩課長はじめ多數の減員は免れないらしい

船舶職員試驗

關東州船舶職員試驗は十二日午前九時より當地海務協會において催されたが、受驗者甲板部九名機關部五十九名、但し十二日は體格檢査のみを行ひ、檢査合格者に對して他日學科試驗を行ふもので身體檢査は海務局木村檢疫課員榮平醫師が主として之に當つてゐる

臺灣宛の電報遲延

當地遞信局への入電に依れば十日以來暴風雨のため臺灣花蓮港及び臺東の電信線が障碍不通となり目下通信の途なく同方面宛のものは非常に停滯してゐるが、發信人において遲延承知のものに限り受付けると

朝鮮總督の後任

伊澤氏說濃厚となる

國際賠償會議の難局打開を協議

各國首席代表會合し

各國代表の意見接近

朝鮮水稻の旱害懸念

張國忱氏煩悶 露支問題紛糾で

西山財務部長

評論、小說家等の視察團 來十七日大連着

大連の牛乳消費高は一日に約十一石

大半を供給する滿洲牧場

千田萬三

九江の支那兵が 銀行巨商で掠奪

損害二千萬元に上る

土に卽する人々(十三)

大觀小觀

天氣豫報

各地の溫度

ツエ伯號乘組員は準國賓として待遇

各方面から歡迎會申込み殺到 休養時間を與へる

【東京特電十二日發】世界一周の大壯途にあるツエッペリン伯號の日本飛來も愈々目前に迫つたので遞信省航空局は目下これが歡迎準備に忙殺されてゐる、劃時代的壯擧を敢行するエッケナー總司令、レーマン船長以下の乘組員に對し政府では準國賓として待遇すべく滯在の一部は國費を以て支出し未曾有の歡待を示すことゝなつた、尙ほツエ伯號乘組員に對する歡迎會レセプション等の申込は各方面より無數に及んでゐるが何分滯在日數も三、四日に過ぎず長途の冒險飛行に携はる乘組員の健康を慮てなるべく休養の時間を與へるため萬止むを得ざるもの丶外は徒らに歡迎攻めにすることのないやう考慮してゐるが目下內定してゐるのは遞相、海相主催の合同歡迎會獨逸大使館及日獨文化協會其他獨逸關係團體主催のレセプション、三菱合名主催の歡迎會、飛行協會主催歡迎會等で十五日頃に日取り決定の筈である

尙ほ長き邊りではエッケナー總司令以下の乘組員に對し贈勳の御內意あるやに傳へられてゐるが、革命後の獨逸にては一切の勳章を廢し他國の勳章といへども受けないことに規定されてをり昨秋の御大典に際してもゾルフ大使は勳章を拜辭した先例もあるので航空局では外務省を通じて獨逸政府の意嚮を問合せ中である

十四日に出發 東京に向ふ

【フリードリヒスハーフエン十一日】乘込む海軍の藤吉少佐、大每、大朝の記者を取卷いて北シベリア飛翔の快味を豫想しながら三名を激勵してゐる

第三航路の乘船者 草鹿海軍少佐

【東京十二日發電】ツエ伯號世界一周第二コースには既報の如く藤吉少佐が乘船するが第三コース霞ケ浦アメリカ間は海軍々令部出仕草鹿龍之介少佐が乘船することゝなつた、少佐は今年三十八歲海軍大學卒業の後一昨年から昨年にかけ霞ケ浦航空隊敎官を命ぜられ今年軍令部に轉じた少壯士官である

【日發電】世界一周飛行の途に在るドイツ大飛行船ツエッペリン伯號は十四日東京に向け出發することに確定した

釣魚者檢擧

水上署においては虎疫流行による大連港一帶の漁撈、海水使用等の禁令を犯して釣魚するものあるやと聞き込み、夫々監視中であるが十二日十一名の釣魚者を發見、嚴戒を與へて引取らせたが今後は斷然處罰すると

を增員し防疫に大童であるが水上署でも臨時防疫官吏十名を採用、今次はロシア町埠頭一帶にある戎克、舢舨の群に對して徹底的の取締をなすと

ロシア町で豫防注射 二千三百名に

コレラ防遏に躍起となつた大連署では十二日午前四時ごろから大津衞生主任以下衞生係巡査および防疫監吏總出となり滿鐵衞生硏究所より醫師五名の應援を得北大山通り海岸に陣取つて附近一帶に居住する漁夫並に關係者日支人二千三百名に對し强制的ワクチンの注射を行ひ正午引揚げたが成績は頗る良好だつたと

霞ケ浦着後は三日間滯在

廿二日に米國へ出發 到着の際は飛行機で歡迎

【東京十二日發電】遞信省への情報に依ればツエッペリン伯號の霞ケ浦着は十八日とあり翌十九日から二十一日迄三日間日本に滯在し二十二日米國に向け出發の豫定で之に就き遞信省、海軍省間に歡迎準備其の他につき內交涉が行はれてゐるが十八日同船到着に際して帝國飛行協會は民間飛行家の歡迎機五機一隊を飛ばして霞ケ浦上空の珍客を迎へ之に陸海軍機多數も參加する筈である

尙ほ各方面の歡迎は此の遠來の珍客を犒ふに充分なるべきであるとの意嚮から形式的を避けて到着後機體の點檢を終るとすぐエッケーナ博士一行全員を東京帝國ホテルに招じ先づ充分な睡眠休養を與へるとが一番で國際珍客渡來の際良く見るサイン要求者の不躾けな行爲は極力避けさせたいと云ふに在る

見物人で大賑ひ Z伯號の人氣

【フリードリヒスハーフエン十日發電】ツエ伯號が全ドイツ國民の熱狂的歡呼に送られて世界一周飛行第二航程に上るも後四日を殘すのみで十日中はベルリン其の他各地からの見物人が潮の如く押掛け各ホテルとも滿員個人の住宅まで之等見物人で一杯になつた、ドイツ在住日本人も今や續々當地に集りツエ伯號に最初の日本人として

安奉線直通

鐵橋の復舊工事成る

過般の水害で徒步連絡をなして居た安奉線の吳家屯陳相屯間の鐵橋は其後修理を急いで居たが十一日午後六時漸く復舊成り第二列車(奉天二十二時五十分發)第五列車(安東十時五十分發)から直通することゝなつた

共同丸船客異狀なし 奉天丸は船中で檢便中

虎疫流行に鑑み、海務局、水上署においては引續き上海靑島よりの入港船を嚴戒中であるが、十一日入港第十六共同丸乘客五百五十名より採便檢鏡中のところ何等異狀を認めず十二日早朝に至り開放、乘客は夫々上陸目的地に向つた

尙奉天丸は上海より十二日零時半入港の豫定であるが同船も寺兒溝沖合に一時假碇泊せしめ、乘組員船客の檢便をなし終了後上陸せしむる筈であるが、同船は既に船中にて採便菌培養中であるから二時間位にて片附く見込みであると

かくて海務局においては防疫議員

宮畑氏も敢然陣頭に立つ

對明大の水上競技に全滿の猛者を網羅す

明治大學對全滿洲對抗水上競技會は十五日午後四時より大連運動場プールに於て擧行されるが同競技會出場滿洲選手は十二日午前左の如くに決定した、全滿軍は往年の日本短距離水泳界の覇者であり昨年のオリムピック大會の名監督として令名を世界に馳せた宮畑虎彥(一中敎諭)氏も敢然陣頭に立つ事となつた、亦昨十一日の中等學校大會の花形水田選手を始め同大會の優勝者も參加し名實共に全滿の猛者を集めて決戰するから定めし目覺ましい記錄が續出する事であらうと期待されてゐる、競技種目及兩軍出場選手左の如し

△二百米リレー ▲明大村松、兒玉、佐田、浦木、牧田▲滿洲宮畑、櫻井、井上(育成)大山、荻

△四百米自由型 ▲明大武村、浦木、安田、粟田▲滿洲黑木、水田(商業)渡部(育成)小里(育成)

△二百米平泳 ▲明大鶴田(二十秒ハンデイングキャップ)磯野粟田▲滿洲早川、北條(大一)池松(育成)關原(大商)

△百米自由型 ▲明大佐田(五秒ハンデイングキャップ)兒玉、村松、粟田▲滿洲榮、井上(育成)篠(旅一中)小里(育成)宮畑

△百米自由型 ▲明大村松、兒玉、牧田▲滿洲宮畑、柳井、大荒木(大二)

△百米背泳 ▲明大牧田、伊澤、篠▲滿洲荻、西垣、黑田、松(大商)

△▲明大佐田(十秒ハンデイングキャップ)浦木粟田▲滿洲水田(大商)黑木、井上(育成)橋本(育成)

△千五百米自由型 ▲明大武村、安田▲滿洲渡部(育成)馬場(大商)小田(大商)

△三百米メドレーリレー ▲明大佐田、鶴田、伊澤、補缺(兒玉粟田、牧田)▲滿洲宮畑、早川(大一)西垣、補缺(水田、池松荻)

備考 大商(大連商業)大一(大連一中)大二(大連二中)旅一(旅順一中)

不正な藝妓屋に營業停止の命令

問題の大檢哲の家に

抱藝妓の契約を勝手に變更しその契約に基く步合賞與を完全に與へずその上前借金に對し月二步の利子を附し每月稼高より之れを控除し數千圓の不當利得を爲したるのみならず一ケ月稼高一千本以下の藝妓には一ケ月一日の公休日を與へず問題となつてゐた搾取主義の六九藝妓置屋哲之家こと樋口信三郎(五〇)は大連署保安係より右不正手段による利得金を全部被害藝妓達に返還を命ぜらるゝと共に著しく公安を害するものと認められ十三日より向ふ十五日間その營業を停止された

尙原田保安主任は十二日正午白川組合長、樋口信三郎およびその抱藝妓十三名を呼び出し白川組合長に對しては右期間中樋口との取引を禁じ樋口には營業停止の處分を言ひ渡し、年期稼業の藝妓七名に對しては樋口との間に新に契約書を書き換えしめ自前藝妓六名に對しては右期間中稼業差し支へなく樋口に支拂ふべき步合も全部自分達の收得になる旨をそれぞれ言渡した

南米事情宣傳

在ブラジル同胞子弟の敎育機關として大正十四年以來サンパウロ市に開設された聖州義塾長として敎育事業に從事しつゝある小林美登利氏は南米事情宣傳のため十一日入港のハルビン丸で來連した、同氏は當分若狹町美佐穗館に滯在、十四日より三日間滿鐵及び大連市の主催で講演會を催す由

北陸線不通 十六日に開通

【東京十二日發】鐵道省發表去る十日午前二時大雷雨のため列車不通となつた北陸線梶屋敷能生間の復舊工事については三千人の工夫を使用鋭意作業中であるが來る十六日午前中には漸く開通の見込み立つに至つた、被害は意外に甚大にして大被害個所八、小被害個所四十九の多數に達し此のため兩驛間は汽船にて連絡してゐる

遼陽驛で列車脫線 乘客は無事

【遼陽特電十二日發】本日午前六時四十五分遼陽着の下り十七列車が構內南信號所前にさしかゝるやポイントに故障ありたるため機關車は四番線に入り客車は二番線を其儘進行せるため前方より郵便車手荷物車、二等寢臺車、食堂車、三等車合計五輛脫線した、幸ひ人畜の死傷なく約二時間の後脫線車輛を殘し發車した、同列車には新任遠藤軍醫部長、赤松步兵第二十聯隊長も乘車してゐたが無事着任した、原因は目下取調中

全米女子水泳

【ホノルル十日發電】全米女子水泳選手權大會第四日の成績左の如し

▲百米背泳布哇選手權競泳菊池キミ子は一分四十一秒で三着

▲二百二十碼全米選手權平泳一着アグネスケラチー孃(現記錄保持者)三分十七秒(米國新記錄)二着前畑秀子(三分十九秒)飯村昌子は四着

尙ほメドレーリレーでは日本チームは四着となつた、日本選手一行は十三日夜マウイ島に向ふ筈

活神樣の治療 誇大な廣告ビラ

最近支那賣藥廣告に迷信的奇怪な言辭を弄するものあり當局にても取締に困つて居るが數日前も小崗子に於て市內近江町一〇三居住の鯉老先生と稱する活神樣から治療されて難病全治云々のビラを撒布して居る者を發見、直ちにビラ撒布を禁止し目下取調べて居るが此種の支那式誇大廣告が多く徒らに愚民を惑はすので今後嚴重取締ると

苦力の縊死體

十日午後六時頃雲井町昌光硝子工場裏胡藤の樹に苦力態の縊死體あり年齡五十歲位にして身體中モヒ注射の跡あり病氣を悲觀した結果らしいと

◇…ハルビン警備の吉林兵數名が九日夜馬家溝でロシア娘に暴行を加へたので一般市民は戰爭よりも寧ろ節制のない支那兵を恐れてゐる【哈爾賓】

◇…新義州地方法院で通行人を毆打し六十錢を强奪した爲めに罰金五十圓に處せられた鮮人金仁巖は罰金は調達出來ないので高飛すべく旅費稼ぎに廿七圓餘を盜みまた御用【安東】

下關優勝旗授與式

夕涼み 探偵綺譚 【七】

まさかりを振り翳して鐵梯を驅け降りる 嘉義丸の殺傷事件

マドロス ローマンス

にでも書かれさうな船員の恐ろしい刄傷事件が明治四十三年十二月二十八日夜、埠頭碇泊中の當時の定期船嘉義丸に於て行はれた。尤もこれは探偵的興味と價値には乏しいが、その代り其の凄慘なる點に於て大連に於ける犯罪記錄に決して逸してならぬ特筆すべき事件である。

◇ ◇

意恨か、精神錯亂か、原因は最後まで遂に確められないで終つたが加害者は辻川藤吉(二三)と呼ぶ水夫だつた。血相變へた彼れが鉞片手に甲板から機關室の鐵梯を惡鬼に魅せられた野獸のやうな狂暴さで驅降りるのを、ともし灯ほの暗い汽罐の前に當直してゐた油差の西村忠雄(二五)が振り返つて一目見るや、アッと驚いて飛上つた時は、もう遲かつた、幽寂な船底に形容し難い人間の悲鳴を、たつたひと聲遺して、腦天を後からしたゝかに斬り割られた西村が、迸しる血潮の中にどうと打倒れたのを、血に飢えた鉞が續けさまに閃いて打下されむとする、あゝその石火の瞬間であつた、

「アッ、何をするッ!」

驚愕の叫び聲を揚げて電光の如く駈寄りさま、辻川の振被つた鉞の手を支へたのは伊藤儀榮太(二三)と呼ぶ火夫であつた。

◇ ◇

「何を糞ッ、かうなれば誰彼れの容赦はねえぞッ」と叫ぶも疾しやさゝへられた手を振り離すと辻川は、今度は伊藤に斬つてかゝる、と、伊藤は本能的に身を避けて一散に逃げた、二個の黑影は飛ぶが如く鐵梯を攀ぢ、甲板を橫切つて船橋へ驅け登つた。間もなく恐ろしい悲鳴が船員達を戰慄せしめた時も置かず生血の滴る鉞ひつさげた辻川は、羅刹の形相凄じく船橋を降りて再び機關室へ降りると直ぐ又甲板に上つて來たが、それきり何處へ行つたか姿を見せなかつた。

油差しの西村は重傷を負はされながら石炭庫に這ひ込んで隱れたので危ふい生命を助かつたが、船橋へ逃げた火夫の伊藤は、海圖室の扉に縋りついたまゝ鮮血に染まつて殺されてゐた。加害者は其場から逃亡したものと認め警察では熱心に搜查したけれども皆目行方が判らぬので、時の司法主任は血眼になつて憤激し、焦悶し、旋てすつかり悄氣返つたが、其後五ケ月を經た翌年五月、港內岸壁附近に腐爛した水夫の屍體が浮揚つたので、加害者は其の時海に飛込んで自殺した事が明かになり、原因不明のまゝで事件は解決した。氣の毒なのは伊藤だつた、思へば人間の運命は殺さるべき罪あつて殺され殺すべき理由あつて殺すとは極つてゐない。それより二年前の四十一年八月、敷島町大阪組の料理人福岡善之助(二七)が磐城町吉野源吉(二七)に一圓金を貸せと賴んで拒まれた腹立ちまぎれに吉野を殺して終つた「一圓の生命事件」の如き、寧ろ偶然の殺人で、戰慄すべき人間宿命の恐ろしさが痛感される。

ツエッペリン伯號の壯擧 太平洋橫斷飛航記特報

讀者への一大奉仕

世界航空界に於ける劃期的一大壯擧たる獨逸ツエッペリン伯號の太平洋無停止橫斷飛航は、第二コースなるフリードリヒスハーフエンより東京に到る、シベリア橫斷飛航終了後、引續き決行されることゝなつた。卽ち今回の壯擧中の最重要地點たる第三コースたる**東京よりロスアンゼルスに至る太平洋橫斷**の空路は單に航空史前人未飛の處女區域であるのみならず、人類史上未曾有の壯圖として特筆大書せらるべきものであり、全世界の耳目は擧げてその成否如何に集中され、これに對する人氣と興味は今や頂點に達して居る狀況である。わが社ではこの見地に基き、日本に於て唯ひとり太平洋上空よりの通信獨占權を得たる日本電報通信と特約、多大の大犧牲を拂つて、わが滿洲日報讀者にその通信を供給することゝした。而して鵬程開始後に於ける通信は間斷なき無電によつて速報一字一句悉く驚異に値ひする歷史的快文字が、燦然たる光輝を放つて本紙上に掲載され、初秋清涼の候に於ける好箇の讀物として讀者各位に熱讀さるゝであらうことを深く信ずる次第である。」

滿洲日報社

即賣會に現はれた
商品界の種々相
安い品はよく賣れる

去る八日から三日間大連商工會議所内で開催した市内三十八店舗聯合のストック品即賣會は豫想以上の人氣に投じ三日間を通じて總賣上高約一萬圓、參觀人員八千五百人に達し、夏枯の商品界を潤したばかりでなく、種々なる意味から得るところが多かつた、今その概況を討檢して見よう

◇

期節的に最も不利な時に開催したにも拘らず概して破格低價であつたことが人氣に投じ、初日より二日目、二日目より三日目と賣上高が増加してゐる、そして最も破格であつた毛布、時計、タオル、靴、既製洋服等が素晴らしい賣行きであつたことは消費者の購買眼識の發達を物語るもので、現角小賣値の高い大連の商人に大きい教訓を與へたことは事實である、ことに賣上高及び參觀人員の約三割が支那人であつたことは、從來この種の即賣會に見られない現象で「安い商品はよく賣れる」といふ事實を確り商人の頭に刻み込ませたであらう

◇

大連商品界は、チェーンストアの出現、消費組合の擴張、東京明治屋の出進等々、正に其の革新の時期に直面してゐる、此の難局を打開するには「よい商品を安く賣る」といふ方法より外にない、しかるに現在の仕入法又は經營法では、これ以下に物價を低下せしめることは困難である、しかし受難時代を切り拔けて再生的活躍を試むるには、あらゆる困難を排しても改善すべきは改善せねばならぬ

◇

現に今度の即賣會で見るが如く、よく賣れるからといつて、すぐ値段を引上げたり、出品者同志が競爭で、十圓の呉服を五圓五十錢まで引下げ顧客をして平常の小賣値に「どれほど掛値があるか知らん」といふ恐怖を感ぜしめたが如きことは大連の商人として愼むべき點である

◇

なほ大連の商人はサービスが極めて拙劣である、今度の即賣會でも支那人顧客に對するサービスは、はたで見る者が冷々するほど横柄である「日本商店で買ひたいが店員の態度が横柄だから」と二の足を踏む支那人の心裡がよく判る、支那人ばかりでない一般顧客に對しても、今少し商人らしい態度で接すべきで優良店員養成の急務が痛感された

現金、掛併用は
餘り生温い
社員會の現金買問題に關し
輸入組合の徹底論

滿鐵社員會では既報の如く生活改善運動の第一歩として「現金買」をもスローガンに掲げ、消費組合に對しては取敢ず現金、掛の併用主義採用を交渉すべく、その方法として

一、生活必需品は掛、現金併合主義、其他商品に對しては絶對現金購買にすること

二、品名に制限なく掛、現金の併用主義にすること

の二案があり近く何れかに決定して消費組合に交渉することになつてゐるがこれに對し、輸入組合及び聯合會では、從來といへど消費組合は掛、現金の併用を行つてをりいま改めてこれを叫ぶ必要なく、眞の生活改善を圖るには消費組合は全部現金買を斷行するにあらざれば効果なしと、近くこれが運動を起す筈であるが、消費組合の現金制度は市中商人に執つて非常な有利となるのでこの機會を逸してはと目下寄々實現運動の方法を協議してゐる

吉林官帖漸落

【吉林發】久しく百八、九十吊臺を持續しつゝあつた吉林官帖相場は本月二日に至り俄然金票一圓に對し二百〇一吊八百文となり爾來漸落を示して居るが右は多少時局の影響をも被つたのだが主なる原因は銀塊相場の下落と特産物出廻り端境期に入り需要激減によるものだと言はれてゐる因に九日の金票對官帖相場は二百〇五吊三百文である

全滿商議聯合會
來月四五兩日哈爾賓で開催

第十一回滿洲商工會議所聯合會は愈々來る九月四、五兩日哈爾賓商工會議所主催で同地に開催されることに決定し目下各地會議所でそれぞれ提出議案作製中であるが滿鐵商工課へ達した安東商議提出議案は左の如くである

一、在滿邦人の企業を脅威すべき共運の取締方に關し當局に建議の件（説明を略す）

銀價の低落と
安東木材界
採算上漸く活氣づく

【安東發】安東の木材界は昨年以來銀高に加へ關税等の關係で久しく不況の裡に低迷し、朝鮮方面に於ける永年の地盤は漸次新義州側に壓倒さる狀態にあり、本年に入りて以來も依然として朝鮮方面との取引は採算とれず、僅かに滿洲方面の需要に依つて操業を續けて來てゐる、而も木材界の前途は惡材料の堆積といふ頗る悲觀すべき事情にあるが、最近銀相場の下落に伴ひて漸く活況を呈せんとした模樣である、右に關し某製材業者は左の如く語る

昨年から本年にかけては新義州側が有利で原木の如きも一割五分見當安東が割高であつたため製材費に於て幾分工賃安と見ても到底新義州とは競爭が出來なかつた、所が七月初旬以來銀平銀も一圓三十錢を割り、昨今二十三、四錢に下落したため三十四、五錢の相場に比すると約一割の下落となつたので、此の頃の銀相場に依れば大體新義州材に對抗し得る程度に至つたわけだ、而も各工場とも手持材は一圓三十四、五錢の木材なるがため銀相場が下落したからとてこれが直に製材界に好影響を與ふる事は出來ないが、少くとも今後の製材に對しては幾分樂觀し得ることとなつた、殊に遺憾なことは昨年以來朝鮮方面の得意が新義州側に採られてゐる關係上假令銀相場が下落しても依然安東材が高いといふ先入觀念を有してゐるから急に得意を復活することは困難である、併し新義州側では昨年度から本年度にかけ豫想外の増伐を行ひ個人材の如きは賣行不況のため金融に逼迫し甚だしき打撃を受け來年度の濫伐は著しく減少するものと觀られてゐるから銀價が現在の相場を持續するとすれば安東材の今後期して待つべきものがあらう

安東の粕取引一段落
内地仕向激増す

【安東發】當地に於ける本年の粕取引も漸く一段落を告げたが、昨年に比すると各地とも需要が早く朝鮮に輸送せるもの（奥地粕を含む）約二百八十萬枚、内地百十萬枚、南支方面百二十萬枚にて、例年ならば南支方面仕向は八月下旬迄取引されたに拘らず、本年は既に一巡を終へた狀態で總數五百萬枚に達し在庫品は約六十五萬枚見當である、なほ前年度に於て内地仕向二十萬枚内外に過ぎなかつたものが本年は百萬以上の取引を見た事も特筆すべき現象であらう

埠頭在貨増加
水害不通で

八日現在に於ける大連埠頭在貨高は二十九萬三千百六十六噸で之を前年同期の二十二萬八千四百五十二噸に比すれば六萬四千七百十四噸の増加である此れが原因は主として今回の水害の結果奥地向きの食料品の滯貨が前年に比し約六萬噸増加せるによるものである類別すれば左の如し【單位噸】

類別	噸
穀類及種子	一四九、三四四
肥料及油	二三、二七七
飲食物	一一、六二三
酒類	八〇六
綿糸布類	六三五
金屬及製品	一二、四四八
建築材料	五、七七四
雜品	六、九九二
石炭	三七、三四七

高利貸を取締る
利息制限法
滿洲にも施行せよ
商議近く運動開始

財界不況に乘じ最近不良金貸業者が跋扈し、金に詰つて苦んでゐる人の弱點につけ込み年七割乃至八割の高利で貸付けてゐるものが多い、然るに滿洲には利息制限法が施行されてゐないため斯る高利を取締る何等の手段なく、債務者は徒らに高利に迫はれて、益々苦境に陷つてゐる例は隨所にあるが、これは重大なる社會問題であるとなし最近内地の利息制限法に則り滿洲にもこれが施行の必要ありとの議論が擡頭してをり近く商工會議所方面で運動が開始される模樣である、内地における利息制限法によれば

元金百圓未滿は一ヶ年二割、百圓以上千圓未滿一割五分、千圓以上一割以下となつてをりこれを超過する場合は裁判上無効のものとして各其の制限にまで引直されることになつてゐる

これが制限法の運動は滿洲の高利貸にとつては大きい恐威であると云はれてゐる

豆粕飼料化に付
滿鐵へ援助請願
滿洲特産組合から（四）

三、飼料統計作成

本件は關東廳、滿鐵會社を通じ農林省に要請を爲すこと

四、本件實行については農林省に援助並に贊成方を關東廳並に滿鐵會社を通して懇願すること

五、本件は五ヶ年繼續とする事右實行初年度の經費は別表作成す

而して右宣傳に依り内地に於ける豆粕の飼料化せらるゝ數量豫想左の如し

現在日本に於ける牛一五〇頭　豆粕使用　六百二萬枚
現在日本に於ける豚百萬頭　豆粕使用　六十萬枚
現在日本に於ける馬（軍馬二千五百頭）　豆粕使用　八萬枚
合計　六百七十萬枚

内譯

一、屠殺牛三十萬頭、豆粕使用概算計二百五萬枚、内肥育十五萬頭、一頭七枚、百五萬枚、同準備牛十五萬頭、一頭四枚、六十萬枚、其他十萬頭、一頭四枚、四十萬枚

二、乳牛十五萬頭、豆粕使用概算計二百七十二萬枚

内譯

都會地五萬頭の内六割一頭廿四枚　七十二萬枚
農家犢の育成共十萬頭、一頭廿枚、二百萬枚

三、種牡牛二萬頭　一頭十二枚牛豆粕使用概算二十五萬枚

四、役肉牛百萬頭
内二割二十萬頭、一頭五枚、豆粕使用概算百萬枚

五、種豚百萬頭
内三割三十萬頭、一頭二枚、豆粕使用概算六十萬枚

六、馬、軍馬、二萬五千頭、豆粕使用概算八萬枚

烏鐵公債を擔保に融資
極東銀行に交渉

【哈爾賓發】現在當地邦人特産商が手持ちしてゐる烏鐵公債は全部で約二十萬留に達し東行輸送杜絶のため當分その使途なくそのまゝ現物を握つてゐることは將來如何なる損害を蒙るやも計られない恐れがある爲當地日本商工會議所は八日書面をもつてハバロフスク烏鐵管理局に對し邦人所有の公債に對しては特に公債を擔保に額面の九五パーセントより少からざる範圍においてダリバンクから現金を貸出すやう取計られたいと要請するところがあつた

團體めぐり
豆粕混保制度の實施に關する提議
取引所設置迄の七つの業績
◇……滿洲重要物産組合（十）

◇

第六に擧ぐべきものは大豆及び豆粕の檢査を埠頭に委託して其の規則を定めたことである。明治四十五年（大正元年）四月一日、組合は役員會に於て

一、大豆檢査の特設を埠頭事務所に依嘱すること

二、大豆及雜穀の看貫に賣買兩者の立會を廢し埠頭事務所看貫委員の檢量に服從すること及び該看貫に要する費用は一定の率に依り賣手の負擔と爲すこと

を決議した。

◇

此のうち第二は從來の慣習を只立會の面倒を廢して埠頭事務員に一任するばかりのことであるから即日實行することとした、また第一は安川組合長より埠頭事務所に對し種々交渉する所がありその結果、同事務所長も亦組合の意のある所を諒承しこれを快諾した。そしてその月の廿五日埠頭事務所より回付され、組合は翌廿六日の役員會に於て、一部の修正を加へた、その後滿鐵でも更に種々研究した結果、該修正案を基礎とし其の後起つて來た事情に鑑み豆油を之に加へ、大正元年八月十日に滿鐵社報を以て大豆及び豆油檢査規則を發布した。

◇

第七に擧ぐべきものは、豆油の品質に關して實情を調査し警告を發したことがある。明治四十五年四五月の交に、當地生産の豆油中に往々鑛物性油分を混ずるものがあつて、品質不良であるとの非難が起り、組合に對してその取締に關する種々な要求をなして來るものが多かつた。そこで組合ではこれに就て種々研究する所あつた、それに依ると、必ずしも故意に鑛物油を混合したものとは信ぜられないが、一方公議會を通じて各油坊に對し警告を依頼し、又一方には第一回は堀田書記長が、第二回には服部主事が、何れも自ら奥鄕託を伴れ、小崗子其他の油坊を歴訪し搾油中の實況を觀察研究した

◇

然しそれによつても尚故意の仕業とは認められなかつたが、念の爲に和漢兩文の警告文を謄寫版とし市内各油房に配付した。それ以來つひにかゝることは耳にしなくなつた。以上擧げた七つの業績は組合が輸出商組合と名乘つてゐた時から、大連取引所及び信託株式會社設立迄の、主なるものである

◇

その後間もなく大正二年十月、組合の評議員にして又當時大連油坊聯合會の會長であつた日滿製油取締役柴田虎太郎氏より從來豆粕が内地で受渡の際、往々蚫斤其の他の苦情が出ること且つ又當地に於ても製造業者の中往々奸策を弄する者があること等、現角品質斤量の統一を缺くばかりではなく、實買受渡の上に於ても不便が多いと云ふので埠頭事務所と協議の上混合保管の制を開始しては如何との提案があつた。この提案こそ今日倚噪しい「豆粕混保制度」の起因をなしたものである。

◇…賣れ殘り品整理の意味で行はれた聯合即賣會が時ならぬ人氣を博し豫期以上の成果を擧げ得たことは先づ以て芽出度い。

◇…それに就いて一部商人の出鱈目加減を暴露したことは一昨日の本欄でも鳥渡書いたが更にまた醜い一つの實例がある。

◇…ありふれた銘仙物、市中の普通正札では十一圓若干とあるのが、即賣會では最初左のやうにいろいろの格安値段がつけられたものだ。

◇…甲の商店では十圓五十八錢、乙の店では九圓五十八錢、丙の店では九圓八錢。

◇…是を見た甲の店では早速これを九圓以下に引下げた、乙の店でも敗けぬ氣で八圓以下に引下げた。

◇…丙の店では一層安く七圓以下に引下げると、甲の店では更に又六圓以下に、乙丙またこれに追隨して引下げ。

◇…斯くて各店競爭、同じ日の午前中三度の値段改訂の結果、何れも一様に五圓五十錢。

◇…それでもなほ二三十錢の利益は十分これに見込んであるのだから驚く。

鮮銀券發行高（十日現在）

發行總額	八四、〇三七、〇八〇圓五〇錢
正貨準備	三四、一一七、八三〇圓八〇錢
保證準備	四九、九一九、二九九圓七〇錢

特産況
品薄を強材料に高粱昂騰

休日明け今朝の定期は銀安に弱々眺めたが、大いした影響なく三品共に保合商狀を呈し、しかし高粱のみ依然品薄を強材料として下値漸しき折柄、奥地筋に本場も赤一段の昂騰であつた、現物大豆は油坊十車、賣隆泰で二十車、豆粕は廣源泰で一萬二千枚の手合はせがあつた

◇定期前場（銀建）

▲大豆（保合）　▲豆粕（保合）　▲高粱（昂騰）　▲豆油（區々）

◇現物前場（銀建）

混保大豆（袋込）　普通大豆（出來不申）　豆粕　豆油（出來不申）　高粱　包米（出來不申）

定期喰合高（十日現在）

大豆	二九九四車
高粱	一九五四車
豆粕	九二七千枚
豆油	一八二〇百箱

錢鈔
標金昂騰に銀價軟弱

今朝の海外材料としては倫敦は二十四片四分の一と（同）紐育は五十二仙二分の一と（○一高）滙兌は七十一兩三三ノ二四五三大洋は九十七弗十二、日米は四十六弗八分の三（十六分の一安）米日は四十四仙四分の三と（同）英米は五十七弗十六分の三と（三安）上海標金は三百九十八兩五と寄り九十八兩五と止め當地銀價は軟調を呈した

◇定期取引（單位）　◇現物取引（單位）

商品
前場

麻袋（強含み）　産地補充…

市場電報
銀塊及爲替

大阪株式　東京株式

大阪期米　東京期米　大阪綿糸　大阪棉花

神戸豆粕　橫濱生糸　印度麻袋

株式
前場
内地軟弱に當市弱含み

錢鈔

特産

手形交換高（十二日）

上海爲替情報

【上海十日發電】標金寄り後ルーター日米商を入れて買人氣となり泰興、隆興、元盛永等買ひ進み志豐永大連筋少し賣り日外銀行爲替やゝ賣り氣あり一時氣迷ひなりしも乗商一部投機筋の買出動にマバラ賣りや煎加はり急騰す仕手氣迷ひ引け

上海標金

寄付	三九五兩九
高値	四〇〇兩二
安値	三九五兩九
引値	三九九兩四

爲替相場（十二日正午）

平安異香（78）

葉多默太郎作　中一彌畫

獄中記（一）

「おゝ、春光よ、餌だ」

「有難う」

檻の熊のやうに土牢の中に歩いてゐた宮部三郎春光は、につこりして格子から食ひ物を受取つた。一握りばかりの糒と臭い干物の一尾と盌に入つた白湯、これが食事のすべてだつた。

圓座を土牢の口へ持つて來て、それへ坐りこんで食事にかゝる。頑丈な格子の棧を食卓代りにしてそれへ盌を置いて糒を食つては干物を嚙ぢるのだつた。

嚙ぢりながら空を見上げると、峨々たる峻巖に劃られた丸い小さな深空に、暖かさうな陽の光が一杯に滿ち溢れてゐる。そして白光に翼を光らせながら、暢氣さうに圓を畫がいて飛ぶ一羽の鷲があつた。

春光は食ふことも忘れて少時うつとりとなつてゐた。そして。

春だなア——と思ふのだつた。

獄中に暦日なしといふ。事實春光は、この所も知らぬ幽谷の土牢に來て以來、幾日の月日がたつたか知らないのだつた。だが、空の色にも陽の光にも、春闌けて夏に傾き初めた頃の、あの明るい朗かさが漲つてゐるので、都の櫻も散つたであらう、そして今は桃の盛り、卯月の半ばにもなるのであらうか、さすれば五六十度の朝夕を既にこゝで送つたことか——と、あらましは數へられる。

五六十日——それは決して長いものではあるまいけれど、春光には五年或は十年の長さにも思はれる。いや、幸も邦貞も師輔も大學寮の學友も、皆前生に關わりのあつた人のやうな氣さへするのだつた。

そして、遠い昔の思ひ出のやうな心持で、自由の世界にゐた時の樣々の思ひ出を靜かに思ひ泛べてそれを自分で眺めながら、飼ひ鳥のやうな單調なその日その日を春光は過ごしてゐる。

が、かういふ靜かな心持になつたのは、廿日ばかり前からのことで、それ以前の三四十日間といふものは、苦悶と懊惱に殆ど發狂せんばかりの春光だつた。

如何に大きな苦痛にしても、時間が短ければ人は堪へられるが、小さな苦痛にしても時間が長いと我慢が出來ぬ。しかもそれが、命ある限り救ひの望みのない無期の入獄とすれば、誰が發狂せずにゐられやう。希望のない苦痛ほど慘酷な苦痛はないといふ——。

春光も狂つた。大聲をたてゝ師輔や使廳の判官小串範行の卑怯を罵つた。愛人の幸の名を呼びながら髪を掻挘つた。世の不條理を怒つて切齒した。

だが牢獄は冷たく、空の雲は無關心に流れて、春光の叫び聲は徒らに周圍の鉢のやうな巖山に反響して、自分に返つて來るばかりだつた。

「此奴も氣違になりさうだ。今に頸でも括つて冷たくなるぜ」

牢番小屋で牢番が話しあつてゐる。

が、牢番はそれから間もなく若い囚人の叫びを聞かなくなつた。穴牢を覗いて見ると、囚人は寢床の藁の上に伏まろんで泣いてゐる。飯も食はず眠りもせず、終日終夜泣き通してゐるのだつた。

「いよ／＼本筋通りだ。あれで泣き止んだら此度はゲラ／＼笑ふんだ。さうなりア本物の氣違ひさ」

牢番が朋輩に、さう云つて笑つた。

春光は運命に泣いてゐるのだつた。呪ふ力も叫ぶ根氣もなくなつた魂から、しく／＼と絞り出される血のやうな涙だ。

しかし、涙は人の心を休めるとも云ふ。孤獨の人の慰めとも云ふ——。

ある朝牢番が春光の牢を覗くと春光は意外にも靜かに寢床に腰かけて、格子ごしにじつと空を見上げてゐた。

春光は涙の底から起きあがつたのだ。

自分でも、鬼界ケ島の俊寛のやうに狂ひ死するだらうと思つてゐたのが、どうして再び平靜な心を取戻すことが出來たのか、春光自身さへも分らなかつた。

涙の中から起ちあがるだけの力が、不遇な運命を撥ね返すだけの力が自分にはあつたのか——とも思はれるが、

いや、これは愛の力だ——と、春光は決めた。死んでも諦めきれない幸に對する愛の力が、絶望の中に希望を蘇させ、立ちあがる力を與へてくれたのだ——。

映畫と演藝

◇◇火陣◇◇

神明境内の木戸口に起つた些細な小ぜり合ひから、角力と火消との間に反目が續き、遂に神田境内の大喧嘩となる、有名なめ組の喧嘩の物語り、井上金太郎監督の片岡千惠藏主演、川上彌生、葛木香一、澤村春子の助演、寫眞は千惠藏のめ組の辰五郎【十三日より浪速館に於て】

杵屋佐吉師の演奏會番組

（十三日）▲菖蒲浴衣杵屋佐一郎、杵屋勝七郎、松島庄七郎、杵屋佐三郎▲多摩川杵屋勝五郎、杵屋佐吉、杵屋佐一郎、杵屋佐三郎▲二ツ巴（杵屋佐吉作曲）松島庄三郎、杵屋佐次郎、杵屋勝五郎、杵屋勝七郎、杵屋佐一郎、杵屋佐三郎▲秋色種松島庄三郎、杵屋佐吉、松島庄七郎（上調子）杵屋佐次郎▲船辨慶杵屋勝五郎、杵屋佐吉、松島庄三郎、杵屋佐次郎、杵屋佐一郎、杵屋佐三郎、松島庄七郎（上調子）杵屋勝七郎

（十四日）▲五條橋杵屋佐一郎、杵屋佐三郎、松島庄七郎、杵屋勝七郎▲三曲糸の調松島庄三郎、杵屋佐吉、杵屋佐一郎、杵屋佐次郎▲綱館杵屋勝五郎、杵屋佐次郎、杵屋佐一郎、杵屋佐三郎、松島庄三郎、杵屋勝七郎▲吾妻八景杵屋勝五郎、杵屋佐吉、松島庄七郎（上調子）杵屋勝七郎▲土蜘松島庄三郎、杵屋佐吉、杵屋勝五郎、杵屋佐次郎、杵屋佐一郎、杵屋佐三郎、松島庄七郎、杵屋勝七郎

四重奏概評

恐らく十日夜のハイドウン四重奏のやうに「シンミリ」した落着いた雰圍氣の中に終始した演奏會は近來無かつたであらうと思ふ。奏でる人も聽く人もお互ひが張り切つた一脈のタンストリッヒ、フェル、リーブテンが相通つて居たからであらうが又同時に大連での洋樂愛好家の數も先づザッと三百人内外であると云ふ總總高も知られたと云ふもの、それは扨措いて第一番のシュバート變ほ調四重奏の如き所謂古典物を聽くときには先づ自分の頭を昔の其當時の人間に還元させて置て聽くと一層興味が増す。さて四重奏の必要な第一條件は平等な技倆と個性の相似點である其れが自然に音色の上に表現されるからである、此のシュバートの變ほ調の四重奏第一樂章だけ聽いても各奏者のデリケートな態度が各部に轉々する美しいリズムが萬遍なく流れ出て各の受持ち樂器に移る刹那の受渡しの氣合と共のエキスプレッションが實にシックリと合致して申分が無い、たとへ内聲音部に一寸ミスが有つたにしろそれは咎め立てする程の過失では無い。

一々の樂曲に就いての批評は略して各部の受持樂器の奏者に就いて簡單に品評させて頂きたい。

芝君の第一ヴアイオリンは穩健な奏き振りと弓使ひの素直さが氣持ち好い點と「グリフ」が確な點が特に目立つ、折々カスレた音を出したが、それでもラーゲが高くなつても音程がグラ附かないのは流石と思はれる。メンデルフーンの小唄調でのスピッカットは著るしくあざやかさを見せて呉れた。

第二ヴアイオリンの安倍君は正面から少し左に席を取つた私は第一ヴアイオリンの影に隱れてボーイングを見るに困難な爲其方面は見逃したがビブラートもシフテイングも第一ヴアイオリンと全く融合して少しも第二ヴアイオリンとしての部署から僭越しない處に安倍君の奧床しさが深まる。

ヴイオラの杉山君何しろヴイオラ奏者として我國隨一の人。更らに四重奏としては最も重要な内聲部の鍵を握つて立つ役目を持つだけに責任も重い、ボロデインの夜想曲でフーグ型式のチエロとのユニソンから第一ヴアイオリンへの受渡しがクッキリと意氣が合つて申分が無い。ゲーテが此の樂器を墓場の感じがすると云つた樣に斯うした夜想曲やメランコリックの曲の中に重要な役目を引受けた樂曲をプログラムに撰曲した杉山君の頭を讃めて置く。

ネエロの多君は四重奏の約束から云へば勿論基礎部を受持つて全體の浮沈を左右する責任を持つて居る丈けチエロの優劣は其效果に顯面の結果を來たす、多君のチエロは癖の無い點と低音部のハ線及ト線上の音色が著るしく美しいバスを出す。それにピジカットの強さに細心の注意を拂ふ餘裕が一層君の技倆を證明する。それから四君共に何れの樂曲をも最終の靜止音に特別の表職を以て奏で終る點は特筆に價する。

何は兎もあれ近來に無い好い音樂を聽かせ下さつた四君に其勞を謝し同時に物質的打算を度外に措いて遙々内地より斯くも價値ある音樂團を吾人の爲めに提供して下さつた滿鐵音樂會と其當事者に深く感謝し度い。（樂童生）

脚線美女優の「浮氣風呂」

松竹蒲田の五所監督は自身原作脚色で「浮氣風呂」の製作準備に着手したが、これは海濱を背景にした正喜劇で先般募集した脚線美女の海水着姿をフンダンに出すモダンなもので渡邊篤、飯田蝶子、吉川英蘭、齋藤達雄、二葉鶴、兵頭靜枝、酒井敏之助等出演、カメラは三浦技師である

滿洲日報

現代醫學大辭典

産婦人科學篇〔下卷〕

第五回配本

◇執筆者◇

醫學博士 秋山瑞來　醫學博士 安藤畫一　醫學博士 石川正臣　醫學博士 岡林秀一　醫學博士 小畑惟清　醫學士 大瀬貴明　醫學博士 木下正中　醫學士 佐藤得齋　醫學博士 篠田糺　醫學博士 堤寬一　醫學博士 林敏郎　醫學博士 久慈直太郎　醫學博士 後藤直　醫學士 齋藤常之進　醫學博士 長谷川茂治　醫學博士 松浦海三　（五十音順）

世界大思想全集

第卅回配本

第一期

カンパネラ 太陽の都　モーア ユートピア　モリス 無何有郷通信記

右の三著に加ふるに、ベーコンのニュー・アトランティス（大月徹譯）、及びサン・シモンの新キリスト教（安谷寬一譯）の二名著。猶、カンパネラは加藤朝鳥氏、モーア及びモリスは村山勇三氏の譯。いづれも代表的なユートピア文獻だ。

第六回配本

第二期

ベエヤア著　加田哲二譯

英國社會思想史（一）

本書は、中世末期から現在に至る英國の社會主義思想並に其運動を、マルクス主義の立場から論述したものである。著者ベエヤアは、社會主義史の研究に於て、世界的に權威ある人。本書を讀まずして、社會主義の歷史を語る事は出來ない。

大思想 エンサイクロペヂア

第廿一回配本

歷史辭典

東西兩洋の、歷史上の主なる出來事、及び主要なる人物を集大成せるもの。本書は、學究上の最もよき案内者となるであらう。猶、卷末に付した歷史年表は、本社編輯部の苦心に成つたもので、取捨よろしきを得た最も便利なる年表である。

第二回募集 第六回配本　辭典之部 第六回配本

政治思想 名著解題（上）

良人の自白

木下尚江著 ■全二冊

四六判上製（上）五四〇頁（下）六三〇頁 ▼定價（各）壹圓五拾錢 ▼送料（各）十四錢

木下氏の「良人の自白」は、日本文學の誇りだ。構想の雄大、描寫の優美、就中女性の心の深奧を摑んで滴るゝ如く如實に描いたものは、他に其比類を見ざるところ、一讀、讀者は卷を掩ふ能はざるものがあらう。發賣以來、版を重ねる事數度、寔に本書の如きは涼味溢るゝ名作と云ふを得よう。

トルストイ

人生讀本

八住利雄譯

全二冊　四六判上製　價（各）二・〇〇　送料 ・一四

出版界の不振を他處に、本書は斷然眠倒的賣行を示してゐる。此の未曾有の盛況は、蓋し眞の名著の受くべき當然の稱號であらう。茲には、世界のあらゆる聖賢、學者、藝術家の、最もすぐれた文章と言葉とが集められてゐる。それ故、本書は、良書中の良書といふことが出來る。茲には一頁の無駄もない。一言一句、凡て永遠不朽のものばかりだ。愛讀をいのる。

目錄進呈　東京麹町内山下町　振替東京二四八六一　電話銀座五六五二・五六五三

春秋社

アッと驚く！

危機一髮の大冒險物語

悉く、ゾッと寒氣を催す大痛快事實！

▼町全體に戰慄血を起させた冒險少年
▼全船を血で彩つたセイヤー號の暴動
▼危機一髮！水牛と命がけの大格鬪
▼不案内の大高原で火の海突破！
▼大洪水と戰つた恐ろしき一夜
▼荒浪に難破せる帆船の大慘事
▼生か死か？狼群に圍まれし檻の主
▼世界の人氣を沸す無鐵砲な曲藝師

マクドナルド傳

代議士 永井柳太郎

市營倉庫の一事務員から英國勞働黨の總裁、今や大英國の大宰相と迄なつた正義の一代

四百哩 決死のマラソン

わが國空前の大競走たる東京大阪間大マラソンに十大選手命がけの大光榮！審判員行田兼治氏の熱筆

第一着山田選手　獨逸前首相ルーター氏

▼負けじ魂・人間の強味
一寸の蟲にも五分の魂！人間の根氣と熱心の恐ろしさを語る面白い話澤山

▼獨逸前首相の特別寄書
キングのために獨逸前首相ハンズ・ルーター氏が特に執筆された驚世的名篇

▼藝道の聖境に入るまで…理學士田邊尚雄
▼月給取りに聞かせたい話……池田藤四郎
▼捨兒七十人を育てた異國の母……千葉稲城

世界評判の成功傳

◎使ひ走りの小僧から僅か五年、廿八歲で銀行頭取となる！
◎平事務員となり名門に生れながら進んで掃除夫となり皿洗ひ迄して苦學三十歲で大學總長！

若き頭取ダイクマン氏　若き總長ハッチンス氏

▼大成功の要諦…日本興銀總裁 鈴木島吉
銀行家として今日を築いた貴い體驗を語り、求職者勤め人に成功の秘傳を滅ぶ

▼各種文藝色刷繪本
俳句、川柳、笑話、民謠等々に對照して名漫畫五十六面皆一流漫畫家執筆

◎小賣商人の成功秘策…谷孫六
◎諸名家の日記（詩人高村光太郎氏、町田經宇大將、映畫俳優鈴木傳明氏、彫刻家朝倉文夫氏、帝劇專務山本久三郎氏。）
◎猛獸生擒り痛快談…小山荘一郎

▼幕末綺譚 怪盜夜叉王…前田曙山
風の如く來り、風の如く去り、押入つた跡には必ず『夜叉王丸』と墨黑々に記す。江戶八百八町の主だつた者は枕を高くして眠れない美女あり怪傑あり波瀾万丈の大傑作

◎探偵小說 不思議な支那娘…木蘇穀
◎京都日活名優總出誌上映畫 熱血男兒…渡邊默禪

▼仇討小說 恩讐追分節…伊藤松雄
▼綺談 間違ひつゞき…稲永淡
▼喜劇 春遠からず…加藤武雄
▼物語 大醜女物語…本田美禪
▼長編 風雲天満双紙…佐々木味津三
▼講談 新家庭双六…佐々木邦
▼小說 東京行進曲…菊池寛
▼新作 よく耐へた秀吉…眞下醒客
▼武勇 三家三勇士…大島伯鶴
▼理想小說 死よりも強し…鶴見祐輔

特別附錄 キングカード（袋入四十八枚）
どなたもこれ丈けは知らねば恥！新知識満載でトテモ面白く賢になる。

此の外 傑作満載 キング九月號

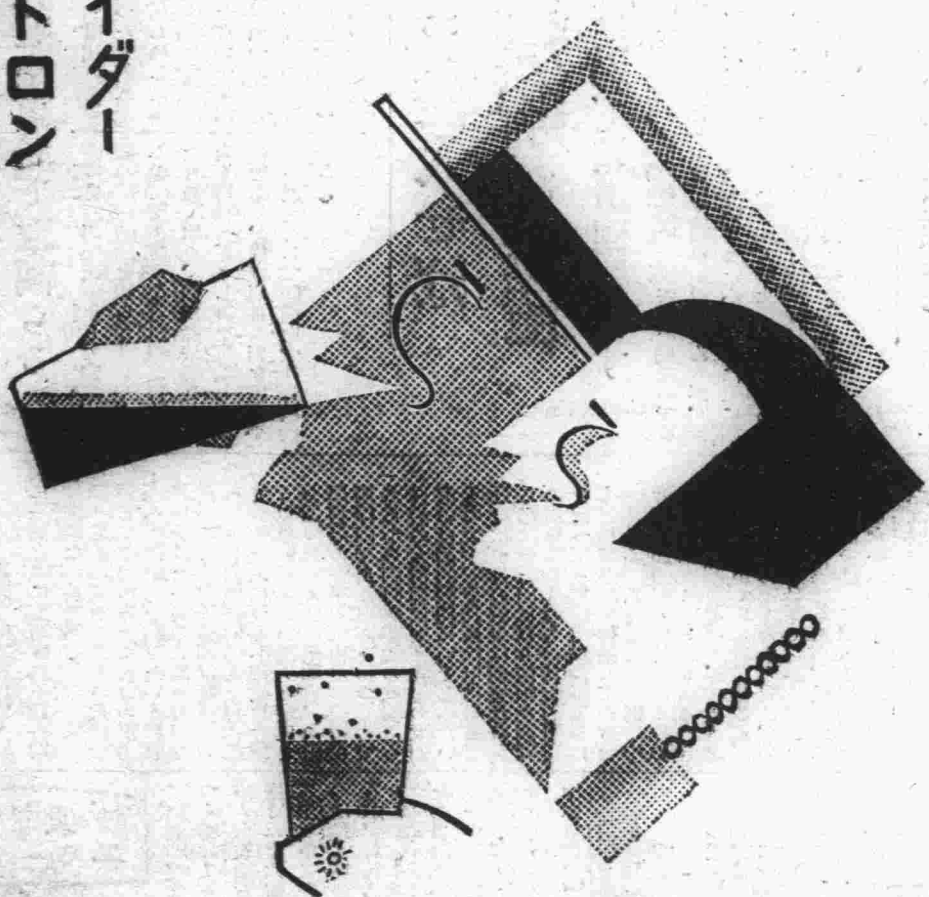
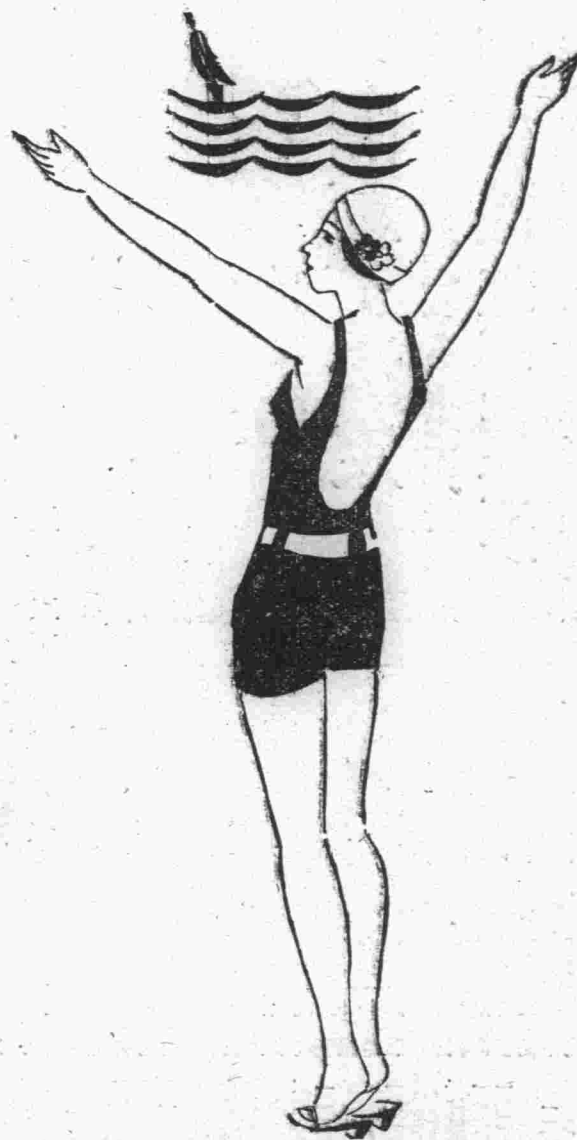
定價五拾錢（送料三錢五厘）

東京本郷區駒込坂下 振替東京三九三〇番

大日本雄辯會講談社

キリンビール

最古の歷史
最新の設備
最上の品質

清涼飲料
キリンレモン
サイダー
シトロン
タンサン

宮内省御用達
麒麟麥酒株式會社

内科
産科
婦人科

大連市敷島町吾妻橋角
佐志醫院
電話六五〇二番

毛皮
鞣、染、色　手入保存
大連北崗子三
合資會社 豐田洋行 皮革部
電話五五二八

建築－設計－監督
構造－計算－鑑定

大連市播磨町六七
宗像建築事務所
工學士 宗像主一
電話三四九五番

403

日やけを防ぐ

御園白粉

のびやかに
すんなりした
腕・脚・
健康美

うつすり白く
うつくしい
顏・
御園美

あれどめ化粧水
御園四季の花

海からお上りになつて眞水でお顏や腕をお洗ひになりよく拭いてこれをおつけになれば決してお肌があれずますます美しいお肌になります

御料御園白粉本舖　伊東胡蝶園

X-20

對露交渉を一先づ打切れと訓電す
張學良氏、蔡交渉員に

【滿洲里十二日發電】十日滿洲里方面よりの情報によれば張學良氏は蔡交渉員に對し露支交渉を一先づ打ち切るべしとの訓電を發したと

支那側が交渉再開提議

【滿洲里十二日發電】蔡交渉員は張學良氏よりロシア外交委員長カラハン氏の最後通牒に對する回訓に接したので三日間に露支交渉開始されたき旨を附記し十日附でロシア側に回答した而してロシアが右期限內に交渉再開を通告して來ない時は支那代表はロシア側に誠意なきものとして滿洲里を引揚ぐるに決した

國民政府の奸策に憤慨
奉天派の東鐵解決方針

【奉天特電十二日發】今次の東鐵問題に關し天津方面の情報として當地方で傳ふる所によれば、東鐵問題は蔣介石氏が東北四省を今後國民政府に有利に導く一つの方法としてなさしめたもので、此奸策を知つた張學良氏は努めて露支間の平和的解決をなし國民政府の鼻を明かさんとしつゝあり爲めに蔣介石氏も今更持て餘しの態であると

東鐵問題に關して
張繼氏、林總領事を訪問
近く渡日、我政府と折衝

【奉天特電十二日發】昨日來奉した張繼氏は本日午前十時より奉天總領事館に林總領事を訪問した、豫て風邪のため引籠つてゐた林總領事は稍恢復したので張氏を迎へ約一時間に亘り會談した、その內容は秘密にされてゐるが探聞するところによれば東鐵問題に關し、林總領事の意見を聽きたるもの〻如く、なほ張氏は既報の如く奉天より赴日する筈であるが今のところ何時出發するかは不明である、而して氏の赴日に對しては色々傳へられてゐるがその使命が東鐵問題にあることは疑ひの餘地なく、一說には氏の赴日は氏の來滿前決定してゐたらしく、入京の上は汪駐日公使とともに極力東鐵問題に就き日本政府と折衝するものと觀測されてゐる【寫眞は張繼氏】

法權問題回答發表期

【上海十二日發電】領事裁判權撤廢に關し時期尚早の故を以て反對せる米國の對支回答は昨夜外交部に到着したが、王外交部長の歸京を待つて發表のはずである

主戰の張作相氏和平に傾く
胡、劉兩氏說伏の結果

【長春特電十二日發】特殊の使命を帶びて吉林に張作相氏を訪問した蔣介石氏代表劉光及び張學良氏代表胡毓坤の兩氏は使命を果し嚴重な身邊の警戒を受けながら十二日午前十一時五分長春に歸還した李吉長鐵路局長主催にて賓宴樓に於て支那官憲多數の盛大な歡迎會に臨み午後十一時三十九分發哈爾賓へ向ふ筈、兩氏は哈爾賓に於て一應張景惠氏に會見し對露問題に關する蔣介石、張學良兩氏の意向を傳へ同氏の意見を徵して直に奉天に歸る筈である、その結果露支關係は局面を打開するものと觀測されるが、張作相氏は自ら哈爾賓へ赴き全軍の指揮に當る筈であつたが兩氏來吉の結果赴哈は中止するに決した

追放ロシア人の財物を沒收
滿洲里で支那官憲が

【滿洲里十一日發電】東鐵沿線より護送されて來たロシア從業員同家族二百名はロシア側の出迎え列車が來ないので本國に引揚げ得ずホテルに分宿してゐたが、支那官憲は突如これ等ロシア人を警察に引致し財物を悉く沒收したのでロシア人は着のみ着のまゝ進退に窮し悲嘆に暮れてゐる

陳獨秀逮捕令

【天津發】閻錫山氏は天津警備司令部に對し左の如き陳獨秀氏逮捕令を電命した

最近河北省各縣下に共產黨の潜入する者漸次增加し盛に主義の宣傳に努めてゐるが、これは共產黨順直委員會の指揮によるもので同會の首領は陳獨秀部下の有力者で曾て廣東に於て共產黨事件を起した者である、故に同人等幹部を逮捕すると共に順直委員會の總ての機關を檢舉し彼等の活動を禁止せねば將來恐るべき結果を招來する故嚴重に[illegible]に努めるが好い

榊原農場回收の民衆運動を畫策
過般の水害を材料に

【奉天特電十二日發】過般の水害は省城內外に濁水氾濫し人畜家屋等の被害可成りに上つたが、支那人は省城の水害は榊原農場の水溝より運河の增水が氾濫して來たものであるので此際榊原農場を回收し、その水溝を埋め立て將來の水害を免れねばならぬと飛んだ處に榊原問題をくつつけ宣傳してゐるが既に瀋陽縣知事に對し建言し民衆運動を起すべく策動してゐる

馬賊の巢窟に文化の曙光
(一) 貔子窩を訪ねて

一記者

滿洲と云へば馬賊、馬賊と云へば貔子窩を連想せしむる程、馬賊には歷史的にも有名な貔子窩ではある、近くは夾心子派出所の襲擊事件、安住裁判長の遭難事件もあつたが、併し同地の警備力充實と同時に金福鐵路公司や農事會社の設立を促進し管內の富源は遺憾なく開發されて今や文化の曙光を招來しつゝある。その警備狀態と新興貔子窩の產業狀況を見學するのが目的で私達司法記者俱樂部は金福鐵路公司や大連署の肝煎りにより二十七日午後二時三十分大連驛發觀察旅行の途に就いた。

一行は大連紙の芦刈君、日本電通の三藤君、帝國通信の西川君、泰每の田上君、長春實業の佐上君、ソレに私と、高山署長の指圖で案內役を勤めて吳れる灘警部補を加へた都合七人である

◇

一行の乘つた城子疃行き金福線列車は殆ど滿員であつた。乘客は支那人九割、日本人一割の割合、線路の性質上支那人乘客の多いのも無理からぬ處であるが蒸さるゝやうな暑さには一同閉口垂れ氣味——本線は金州を起點として城子疃まで延長六十三哩、十一驛、一昨年の九月竣工し同十月運輸營業を開始したもので將來は安東驛まで延ばさうと云ふ計畫あり、貔子窩の發展に密接な關係を有し、安東迄の接續計畫實現の曉に於てはわが關東州と朝鮮、內地の陸路連絡上交通短縮の鍵を握る重要な鐵道である

◇

沿線は原野、河川、沼澤に富み廣漠たる耕地が續くかと思へば、起伏波濤の如き丘陵あり、玲瓏玉の如き流れあり、蘆荻影を浸す古沼漣波渚を洗ふ海岸ありて風光頗る佳く、農產、水產、家畜、天日鹽等の產物ある他、狩獵に適し殊に鐵道開通日なほ淺きため狩獵家未踏の場所もありて獲物群を爲し天狗連の垂涎禁じ得ぬものがある、沿線の獲物は狐、兎、田鴫、雁鴨、岩鴫、山鶉、山七面鳥、白鳥等で就中雁鴨、鴫は清水河、登沙河、杏樹屯および貔子河、碧流河鹽田附近、白鳥、山七面鳥は登沙河、清水河一帶を好獵地とされる由

◇

一行の乘つた汽車は心地よく驀進する、途中各驛で驛長の挨拶を受け清水河驛では態々貔子窩民政支署より竹內警部と末崎高等刑事の出迎ひを受けた、六時五十九分いよ〱貔子窩に到着、驛頭には峰岸支署長、惠利總務課長、青木警務課長、猪苗代警部以下署幹部の出迎へを受けたが、驛構內取締巡査の物々しい武裝姿を見て一層貔子窩に來たと云ふ感じを深くした。一同貔子窩神社に參拜、常盤旅館に旅裝を解いたが、同夜は常盤旅館の樓上で峰岸支署長の盛大なる歡迎宴に列席した

間島在住鮮人の教育方針を決定
今月中協議會を開催

【間島特電十二日發】間島に於ける支那教育當局が、國民政府の意圖を承けて私塾改良規定並に私立學校規定辦法を公布し管轄地域內の朝鮮人學校を或は 强制閉鎖 せしめ、或は之を支那縣立學校に併合する等逐次朝鮮人自身の朝鮮人教育をして特質を失はしめんとするに對し朝鮮人は大勢に順應するとしても朝鮮人の特質を多少とも存置し得べき餘地を殘し置く必要ありとし、先般來延吉縣墾民教育研究會(支那側の鮮人懷柔機關)では吉林の韓僑同鄉會を介して支那國民政府に對し、在滿朝鮮人教育問題の各事項につき交渉を進め、就中朝鮮語及び朝鮮の歷史、地理存置につき諒解を求めて居たが 支那側で は最近正規の教科目以外の課外課目として認可を與へた模様である、之が爲め墾民教育研究會では關係教科書の編纂教材蒐集につき討議し、その結果を國民政府に報告する事となつたが、右協議會開催の日時場所等は未定なるも今月中には間島朝鮮人教育者大會を開催する段取りとなつて居り、金仁三、安在勳、姜勳等の諸氏が 內々奔走 中である、尚墾民教育研究會長であつた金仁三氏は現在罷免されてゐるが、之を機として復任を策し、延吉教育廳に對して運動を開始してゐる模様である

潛勢力侮り難い共產黨員の策謀
天津の黨員は一萬餘

【天津特電十二日發】天津警備司令部は各機關と協議して共產黨分子の策動に備へて居つたが、今回共產黨員容疑者として徐某外一名を取調べた結果彼等は「青年農工學界須知及び共產の淵源」なる宣傳書を所持して居り、その自白する處によれば天津に於ける共產黨は以前新舊兩派なりしが其後合同行動して居るが、急進、漸進の二派に分れ黨員合計一萬に達し、其本部は中國共產黨委員會で市區縣黨部五十餘個所に達し、佛英伊租界に潜伏して居る、現在の軍政黨部各方面の官吏公務員中にも共產黨員は多數ある、彼等は「一人の黨員の死は十人の新黨員を生み百人の死は千人の黨員を產む」と覺悟し主義宣傳の遂行に努力して居る其勢力は決して侮り難いと

公債財源のために極度の節約が必要
民間會社重役の報酬は過多
藏相の豫算編成方針

【沼津特電十二日發】本日御殿場發西下せる井上藏相は途中沼津に往訪せる記者に對し左の如く語つた

來年度豫算編成方針は未だ具體には云へぬが一般會計で八千五百萬圓の 公債財源 を計上せぬ以上極度の節約をなさねばならず殊に剩餘金が生ずるか否かは疑問であるから義務教育費國庫負擔の增額、消費稅の輕減等國民の負擔を輕減なし得るか甚だ逆睹し難い然し精神においては努めて之を爲したいと考へる、公債を減額せずば三千萬圓は年々減稅に向けられるが、今日公債を減額せぬとし、彼の暴露によつて財界の不安を除くことが出來ぬから之を減稅に向けることは考へものである、明年度に 行政整理 を斷行してはどうかとの話もあるが、徹底的に行政整理は一ケ月や二ケ月の調査では出來ぬ、先日御殿場で演說した處政府の緊縮方針を徹底せしむるため官公吏の俸給を減額せよとの議論もあつたが、之は篤と考へてゐる次第である、先般特殊銀行總裁を招んだ際も成るべく重役が餘り多くの報酬をとらぬやうに懇談した、實際 民間會社 の中には重役が莫大な報酬を得てゐる者があるが、之は徒らに國民の反感を誘發する所以であつて、斯くの如きは成るべく謹んで貰ひたい

復興局の閉鎖で六千三百名失業
當局その救濟に苦心

【東京十二日發電】輝かしき帝都の復興と共に之は又悲慘な失業者の大量生產時代が襲來せんとしてゐる、一時は再生を疑はれた東京も過去六年の間に奇蹟的な速度で復興が進行し最大難關とされた區劃整理は完了し二十二萬に上る家屋明渡しも僅か三十軒を除く外全部終了して殘るは市內の道路舖裝工事と水道、瓦斯管、電柱等の整理のみに過ぎない有樣となり從つて復興局は最初の豫定通り明年三月三十一日を以て看板を外し店仕舞の已むなき運命に陷つてゐる、そこで上は長官より下は一給仕に至るまで二千三百名の職員は扶持を離れ失職者の群に入る、之と同時に東京市復興事業局の職員四十名も失職の運命に在り多枯時を目がけて實に六千三百名の失業群及び其家族が明日の糧に胸おのゝかすと云ふ空前の失業者の洪水が帝都に氾濫し更に復興事業に關係する數千の肉體勞働者も仕事にあぶれる譯であるが此結末はどうなるか最も當局の頭痛の種となつてゐる

嚴選主義を執り候補者の濫立を防ぐ
公認候補は三百名を限度として
民政選擧對策を練る

【東京十一日發電】民政黨は既に總選擧對策のため着々準備を進めてゐるが選擧對策の重心となるものは選擧費問題は別として大體一、候補者の選定と地盤開拓であり、就中候補者の人物如何は最も肝腎であるとし濱口總裁はその力量人物に重きを置き出來るだけ早く候補者の 銓衡を 了するよう與黨側に命令を下してゐる、從つて同黨では總裁並に安達內相等の意向に基づき目下銳意これが銓衡を急いでゐるが、何せよ民政黨が與黨の立場に於ける最初の選擧であるだけ早くも候補者續出の形勢に在りこれがため公認候補も三百名を限度とし嚴選主義を以て濫立を防ぐ方針を取つてゐる、これと共に地盤開拓については特に民政黨勢力の薄弱な市部三十、郡部二百に力を注ぎ遲くも十一月末までには該般の 準備を 終る豫定であるがこの勢で行けば現在の百七十二名に六十四名を增加して二百三十四名の絕對多數を獲することも難事に非ずとしてゐる

總選擧に於る民政の絕對多數
トテも覺束ぬところ
政友會は頗る樂觀

【東京十一日發電】民政黨が總選擧の結果につき絕對多數を豫想してゐるが右について政友會は緊縮政策の結果地方の困窮は想像以上で年末に至らばこの傾向は一層顯著となるべく來年一、二月ごろには不景氣は益々度を加ふべきは疑ふに難くない、米價下落に依る農民の反政府熱、勞働黨の失業に依る反政府熱はこの不景氣と相俟つてその頃に行はれる總選擧に反影して民政黨は非常な苦境に陷り絕對多數は愚却つて現有勢力より六十名內外の失員を來すであらうと頗る樂觀してゐる

實行豫算內示・閣議で協議

【東京十二日發電】小橋文相は本日午後一時半濱口首相を訪問し過日[illegible]藏長より實行豫算內示を要求されたことを報告したが十三日の閣議に於て正式に協議することゝなつた

運用資金を增し米穀政策立直し
農林省當局の米價暴落對策

【東京十二日發電】米價の現狀は既に採算取れず且つ連日の天候良好に更に低落の步調を辿りつゝあるので、農會側では米の生產制限を斷行すべしとの說も起りつゝあるが農林當局は語る

昭和二年來の豐作の影響を受け內地在米の豐富、目下の天候良好の二原因で米價は漸落しつゝあり農家が窮迫してゐる事は明白である、今買上をなしても永久的の效果はない、行詰れる米穀政策の立て直しをなすにはどうしても運用資金缺損七千萬圓位の補塡をなさねばならぬ、之に就ては今考慮してあるが、農村で米の生產制限を行ふ事は云ふべくして行ひ難いことである農民心理としては米價は廉くとも豐作を望んでゐる如何に多く收穫するかに就て研究されてゐる時代に生產制限說等は共鳴するものはあるまい、又それが實現しても植民地からの移入が行はれ何等效果なきものである

植民政策の根本方針を確立

【東京十二日發電】拓務省は植民政策の根本的確立を圖るため拓務評議會を設立することゝなつてゐるが、同評議會設置費は豫算に計上されて居らぬため、當分官制を設けず單に懇談的の形式で開催することゝし、評議員の顏觸れは各方面より網羅し貴衆兩院議員、學者、實業家等權威ある者を選拔して任命し、之を左の二部に分つて組織することゝなつた

第一部 朝鮮、臺灣、樺太等新領土に關する關係者

第二部 移植民海外拓殖關係者

而して第一回評議會は本月下旬又は來月上旬開會のはずである

州外各地の戰蹟保存狀態は良好
理在ては四十一ケ所

戰蹟保存會佐伯理事は州外遼陽、奉天、長春、安東の各地戰蹟の狀況を調査し歸旅したが語る

沿線の 戰蹟保存 はいづれも良好であつて、長春では在鄉軍人會が新開河遺跡に盡力され、撫順本溪湖、安東、營口、奉天、遼陽等州外四十一ケ所のうち奉天は九ケ所、大石橋は八ケ所、本溪湖は七ケ所で殆ど大部分は獨立守備隊の手により十二分に保護されてゐるのには感激した、守備隊側では先輩の英靈を慰める以外に兵の精神教育として細心の注意を拂ひ、演習の時は勿論のこと、鐵道守備と云ふ重任を負ひながら常に先輩の遺跡を保護し熱心これが 維持に努 めつゝあるのには唯感謝の外はなかつた、同時に在鄉軍人分會の人にも亦戰蹟に對する眞の心から保存に當り環境のしからしむる故もあらうが、戰蹟に關する觀念は州內の邦人より州外の人々の方が遙かに力强く意識しこれを守る精神も非常に强いことを認め心密に喜んでゐる次第である、唯時々問題のあるのは遼陽及奉天附近の戰蹟であつて支那人が故意?に破壞することがあり「受降ケ岡の碑文」だとか、吉岡大佐の建碑の如きは 時々顚覆 され或は破損されることである、これも其地方に於ける支那人の惡戲ならばよいが故意だとすると將來のため大に考へねばならぬ

市理事者も揃ひ之から大に働く
石本大連市長の氣焰

大連市の職制改革に關し石本市長の意見を叩けば大略左の如く語る

市會を中心に私のことで永々市民諸君に御迷惑かけてすまなかつた、然し問題も一先づ落着し雨降つて地固まつたかたちだ、ご覽の通り私は元氣ぢや、愈々女房もきまつたので大に研究し大に仕事をすゝめるよ、職制改正や人事異動をやるかつて、そりや困るねそんな話がない譯でもないがね私は實現の後でなければ一切發表しないよ、兎も角私の仕事はこれからだ、業績を見ないで彼此云はれるのは本意ないもので、仕事に對する論議なら何でも甘受して市のため虛心坦懷研究して善事を進め缺陷を改めたいものだ

老市長の氣焰當るべからざるものがあるが辭任問題に就いてはにがり切つて答へない

コレラ侵入せば防疫所を設置
長春で滿鐵側打合す

【長春特電十二日發】大連に眞性コレラ發生し又復滿洲は虎疫の脅威を受けることゝなつたが、長春は南方よりコレラの侵入と同時に上海より浦鹽を經てハルピンに傳播することが從來屢々あつたので これにも備へる必要があり、滿鐵沿線の防疫上重要な地點なので衛生當局は頗る緊張してゐるが、滿鐵でもいざといふ場合には直に防疫所を設けて喰止める筈であるこれがため塚本長春醫院長は土肥地方事務所長と打合せるところがあつた

財源を求め社會施設
瀬谷助役曰く

次に一兩日中に認可される瀬谷助役は謹嚴な面持で語る

近々正式に就任するので貴紙を通じて市民の方々に何分の御力添へと御協力を願ひたいと御挨拶申上げたい、尚この際一言申したいことは大連市制率直に云へば今日尚跛行的であり經過的であると思はれるが衛生組合設立以來涙ぐましい努力と歷史とを辿つたもので今や社會、衛生、學務等の各事業に相當の成績を擧げ確乎たる基底を持つものであるから御同樣時代の風潮たる自治の大精神に則り我等の大連市の自治的發達にいそしみたいものです、それには單に掛聲だけでは十分の效果は望まれぬから私は各方面に亙り精細な調査の步を進めてのち、具體的問題を攜へ來り更に市民の御後援のもとに市事業を伸張して行きたいと思ふ、私見として一例を申せば、能力原則に基いて市稅の公平を圖ることにより然るべき方面に財源を捕捉し以て最も緊急缺ぐべからざる社會施設に投じたらどんなものかと思ふ、無論これは一私見で之から調査を進むる次第であるが、兎も角市民各位の熱と誠ある御援護を願ひたいものです

滿鐵正副總裁後任二三日後に發表
松岡副總裁の辭任と同時に

【東京十二日發電】山本滿鐵總裁は十二日午後松田拓相に正式辭表を提出したが、松岡副總裁は吉會線交涉問題の關係上二、三日辭表提出が遲れる模樣である、後任正副總裁は松岡副總裁の辭表提出を待つて同時に發表さるゝ筈

齒科醫取締規則
關東廳で近く制定

滿洲に於ける齒科醫に對しては單に醫師取締規則の一條項によつて其制限を受け種々なる點から非常に不備があるので關東廳衛生課としては齒科醫師の規則を制定すべく目下研究中である、齒科醫師中には當の大道香具師式のものあり、大連市の如く都市の發展に伴ひ齒科の治療を受けるもの增加するのであるから之が取締規則を制定することは必要である、右につき谷警部は語る

齒科醫師の規則が制定されてから正式の醫師會を組織した方がよいと考へてゐる、醫師會規則も當然施行せねばならぬが、先づ齒科醫師規則を先決問題とす

七月中の大豆市況

大連取引所信託會社調査に係る大連七月中の大豆市況は左の如し

月初華商の轉賣多く七限六、五五△八限六、五四△九限六、五四△十限六、三八と月中の安値を出したりしが銀市は俄然急落し尚下向の趨勢より遠期邦商の見越買あり折柄 現物高に 外商主力の買戾を喫り七限六、八一と數日にして約三十錢方の急騰を告げたり而して市況は値頃觀の買進みと手詰めもの續出等に取引頗る旺盛を極めたりしが中旬初に至り邦商其他の轉賣に氣配稍軟化せるも何分環境賣物薄に加へて總殘玉の約六、七割を擁する外商主力の仕手關係と豆油の活況等より好調裡に中旬末に入りしが折柄露支關係の急迫を報じて早くも東鐵配車の懸念に外商の前れ退き猛烈を極め邦商及南支筋の 轉賣頻出 も更に反響なく八限六、九一△九限六、九二と月中の高値を出したり其後銀市の浮足に飜して氣乘薄なりしが出廻の多くは北滿不良品なりし爲混保品極めて少く又下旬初に於ける埠頭在荷の前年に對比するに約千車の增加なりしも主に官商其他輸出筋の手當品なる關係に現物拂底を來し尚漸減の傾向なれば依然氣强配なりしも一面油房の大半は夏季操業休止により下旬央に於ける 生產僅に 一日三千枚餘に減少せると當限仕手の一巡等に閑散となりしが銀安に市況概して堅調裡に越月せり而して其の出來高六、六八二車にして前年に比し三、一七七車の增加を示せり

安東椅子

朝鮮總督として倉富樞府議長を若槻禮次郎氏が推薦してゐると傳ふる者がある▲半固まりの伊澤多喜男氏も色々と横合から出て來る妙な風說に氣が氣でない事であらう▲いつも鳴物入りの氣焰で現內閣唯一の人氣役者松田拓相曰く「僕は今度で二十六回伊勢神宮參拜を續けるが其中に二つ宜い事をした、一つは誰も奥の方まで自動車を入れるが、あれは畏れ多い事であるによつて僕は神宮側の庭に車を止めるため自動車小屋を作つて貰つた、今一つは內宮の入り口に手洗所を設けて貰つた今度の參拜に就ても何か宜い事をして來るよ」【東京十二日發電】

錢鈔

定期後場(單位錢)

期	寄付	高値	安値	大引
期近	八六〇	八六五	八六〇	八六五

出來高 期近 二百十三萬圓

現物後場(單位錢)

時	銀對金	銀對洋	金對洋
九時	八九〇	一三四〇	一三六五
十時	八八〇	—	一三六〇
十一時	—	—	—

出來高 銀對金 六萬一千圓 銀對洋 二千圓

商品

後場

銘柄	約定期	値段	枚數
麻袋	延十二月末	三四六	二〇
鐵筋	出來高	二萬枚	
綿糸	(出來不申)		
麥粉	(出來不申)		

神戶特產物(十二日)

品目	値
大豆現物	七四五
大豆先物	六四五
豆粕現物	二一四
豆粕先物	四五七
滿洲小麥	六八〇
豆油現物	二一〇〇

大阪期米

限	後場寄	後場引
八月	二九二〇	二九二四
九月	二八四六	二八四三
十月	二七〇七	二七一二

神戶期米

限	後場寄	後場引
八月	二九二六	二九二六
九月	二八七五	二八六八
十月	二七一三	二七〇七

東京期米

限	後場寄	後場引
八月	二八九七	二八九三
九月	二八一五	二八一九
十月	二六八四	二六八八

大阪綿糸

限	後場寄	後場引
八月	二四九九〇	二四九九〇
九月	二四五七〇	二四五一〇
十月	二三五三〇	二三五〇〇
十一月	二二六〇〇	二二五七〇
十二月	二二〇六〇	二一九六〇
一月	二一六九〇	二一六五〇
二月	二一四五〇	二一三七〇

大阪株式

銘柄	後場寄	後場引
大株	七八五〇	七八三〇
大新	六三九〇	六三九〇
鐘紡	二四六七〇	二四六六〇
鐘新	一一三二〇	一一二八〇
日穀	不申	六六七〇
郵船	不申	不申
東新	一〇一四〇	一〇一六〇

東京株式(長期)

銘柄	後場寄	後場引
東株	一一五五〇	一一五四〇
東新	一〇一九〇	一〇二〇〇
五品	不申	一二五〇
中	一二五〇	不申
先	不申	一二四〇
豆信 中、先	(不申)	
豆新	不申	不申
中	不申	一三九〇
先	不申	不申

東京株式(短期)

銘柄	寄値	引値	高値	安値
五品	不申	一二三〇	一二五〇	一二三〇
東新	一〇一九〇	一〇一五〇	一〇二〇〇	一〇一三〇

滿洲日報

支那の現實に顧みよ

治外法權撤廢は尚早

支那における治外法權の撤廢、どうやら雲行が怪しくなり、頼みの綱と思つてゐたアメリカさへが時期尚早といふ態度を示すに至つたので、親米派の人々までが失望落膽、アメリカの帝國主義などと騷ぎ出した。

◇

治外法權の發生由來については租界の設定などと同じく、支那側が希望したやうな時代もあつたのであるが、今日となつては平等の見地からこれが撤廢を公正なりとして國際間の問題となつてゐるのである。さきに列國が專門の委員を出し、支那司法制度の共同調査を行はしめた如きも、全く右の事情のために外ならぬ。もとく對支列國といへども、支那を劣等國視し、最後までも、いはゆる不平等條約を以て拘束せんとするの意思なきとは明瞭であり、また支那を何時までも劣等國として拘束することは、決して關係列國の利益とするところでもないのである。わが幣原男が、前々內閣時代において、支那の國民的要望を傾聽し考慮するに吝なるものにあらずと聲明したるは、すくなくとも、わが日本として隣接支那の向上發展安定更生によつて有形無形の利益を享有すべきことを希望して已まぬものであつた。然るに支那の現實は如何。形式的に觀察せば、あるひは南北は統一し、國民革命は完成せられたりといへ得るやも知らねど、すこしく內容的に觀察せんか、遺憾ながら新らしき革命支那も、依然たる五千年來の支那といふ實際を發せしめざるを得ぬものが儼存するのである。臨城事件は舊軍閥時代の不祥事とするも、新軍閥の革命に入りてよりも、例の南京事件、漢口事件、または濟南事件などを惹起してゐるのである。而して最近、北滿において露支兩國間に東支鐵道問題を惹起するや支那の統制なるものが、未だ全くモノになつて居らざることを、如實に曝露するに至つた。

◇

元來、世界の對支輿論なるものは、一張一弛、一昂一落あり、あるときは非常なる樂觀的態度を以て臨み、またあるときは全く反對の悲觀的態度を以て臨むといふやうな循環的の現象を示し來つた。隣接せる日本の對支觀察でさへもときに樂觀し、またときには悲觀の極を示すことさへあつた。甚だしきに至つては、五千年來の支那の歷史を顧みることなく、一朝一夕にして國民革命が達成せらるゝかに眩惑せられた時代もあつた。これ理想と現實とを混淆し、希望を以て無理に事實を將來せしめんとしたところに誤謬の存することを氣づかなかつたものと斷ぜられる。されば吾人は常に支那の實情に立脚することを徹上徹下、忘却してはならぬ。事實の前には理想も希望も、悉くこれ空理空論たるを免れぬものと知らねばならぬ。新らしき支那、國民革命の支那に當面せば、ときにあるひは空理空論に眩惑せらるゝこともあらんも、嚴乎たる支那の實情、事實に立脚し、その現實に對し嚴正なる價値の認識をなさんには、支那の現在支那の將來に對する吾人の觀測、まづ的はづれのことはあるまいと信ぜられる。

◇

かくの如く、支那の現實に立脚して、支那側のいはゆる不平等條約撤廢云々の議論を聞くときに、吾人は支那の人々が、餘りに空理空論の形式論に囚はれ居ることを憫察せざるを得ぬのである。形式は事實の上に立脚せられねばならぬ。現實が整はずして徒らに形の上のみの平等を要求せんか、これ却つて關係列國に不平等の事實を强要せんとするものではないか。早い話が、新舊軍閥の抗爭は未だ全く終熄したりと何人が責任を以て斷言し得るであらうか。よし新舊軍閥の抗爭は終熄したりとするも、所在に出沒する土匪草賊を如何にする。否、地の土匪草賊はともかく、都市、殊に海口商工業都市における共產黨匪、學生[illegible]反日會匪などを如何にせんとするか。彼らは法規(支那に眞正の意味の法律命令が存立するや否やは疑問とするが)を蹂躙し、國家の主權を無視し、暴擧を敢てしてゐるではないか。また地方の新舊軍閥は常に全く戒嚴令を布ける如く、一般民衆の生命財產に對し、保護安定どころか、却つて生殺與奪の全權を行使しつゝある實情ではないか事實は何物よりも雄辯である。

◇

かくの如き支那の現實を仔細に觀念せんか、如何にヤンキー式の高蹈的外交策を以てしても、支那側の要求たる治外法權の撤廢などを容易に承認し得るや否やは、智者を要せずして知るべきではあるまいか。而して右の氣勢を聞き、支那側が失望落膽するは、吾人としても同情せざるを得ぬものがある、けれども支那が眞に不平等條約の撤廢を希望し、治外法權の如き不公正なることが、形式上にても存立するといふことは一日も早く、これを排拭撤廢せしめねばならぬことは當然である。それには支那側識者において、大に覺悟反省、一大決心を以て國內の充實更生、民衆の自覺信念を固くせねばならぬ。宣傳作用により何事をも完成し得るかに思はば大なる誤りである。近代的國家への建設革命は對外よりも對內擴充に存する。ただ外に向つて宣傳したりとて、獲得し得らるゝところのものは、徒らなる空名のみである。青天を仰いで感嘆するよりも自己の踏める大地に立脚しその脚下を凝視し、かつ第一步より堅實なる濶步を開始すべきではあるまいか。

懸賞論文

滿蒙の地より 母國の友へ送るの書 (十一)

當選作 金丸精哉

第三信 (一)

目に一つの綠もないけれど、自然の動きは爭はれない。

昨日も今日も雪解の風が吹いて流石に地に潛むものゝうごめきが感じられる。永い冬の滿洲にも春の前衞がやつて來た。春。春。春。

僕はこの心躍りをどうしやうもないのだ。

今日は彼岸の中日でみんなお寺に行つて留守だ。僕は又ペンをとらざるを得なくなつた。

◇

君は陸軍記念日に出した僕の手紙をもう、とつくに受取つたらうと思ふ。

あれには滿蒙の歷史みたいな事をくどくと書いて置いたが、君は退屈しはしなかつたかい。

今日の僕は、現代滿蒙に於ける民族戰の戰況を逐一君に報告して日本の若い從軍記者の役割を演じやうと思ふ。

戰はまだ斥候戰であるが、滿鐵を基調とする日本民族と、奉天の牙城を中心とする民族の無氣味な對時は、どんなテーマを胚んでゐるであらうか。

◇

貴重な人命と、巨萬の財貨とを犧牲にした二年間の苦戰の代償としては、餘りに報ひられないものであつたが、日本は僅かにロシアから讓渡された滿鐵を同胞の忘れ形見として護り育て乍ら雄々しく滿蒙開發の首途に上つたのだつた明治四十年四月一日。二十萬同胞の骸を枕木として、滿蒙の曠野をはしる四百四十哩のレールの上に、南滿洲鐵道株式會社が崇高な使命を帶びて設立された。

シベリヤ鐵道から分岐して滿蒙の大平原を縱貫し、日支勢力の中間を突いて大連港に出やうとするロシアの不淨な理想の實現として建設された東支鐵道の一部であつた現滿鐵は、今や世界交通の公道とし、滿蒙開發の大動脈としてその本來の使命に邁進して來た。

その間、日露講和談判の調停者として、日本に深甚な同情を表した米國は、數回に亘つて滿鐵線の買收を試み、錦愛鐵道の敷設契約や大連港に對抗すべき連山灣の修築、或は四國借款團の提唱等、あらゆるトリックを弄して滿蒙に米系勢力の扶殖を計つたのだつたが利害を共にする日本とロシヤは同一步調をとつて此の氣まぐれな闖入者を拒絶して來た。

そして滿鐵は、凡てを物質で評價しやうとする米國の侵犯の洗禮を受け乍ら、三萬六千の社員を擁して運輸、港灣、鑛山、その他教育、地方經營まで擔當して、滿蒙日本の嚴然たる地步を築き上げ、今日在滿邦人の過半數はこれに培養されてゐると云つても過言ではない。

◇

で、この深遠な意義を持つ南滿鐵道をはじめ、滿蒙の鐵道三千二百哩中約半數の日本の關係鐵道と尙千二百哩の未成鐵道利權を有してゐると云へば日本の滿蒙に於ける鐵道利權は揚々たるものだと思へるが最近勃興した支那の鐵道熱は東支線を回收し、前渡金二千萬圓まで取つた日本の既得鐵道利權を侵害して奉天吉林海龍間を連結する自國鐵道を通じ、或は例の打通線を布いて滿鐵の並行線を形成しつゝあるのである。

支那の自國鐵道の敷設については、その資本の出所に某國が動いてゐると睨んでゐる向きもあるがそれは別としても、支那のこの趨勢は日本の滿鐵中心主義を脅威するものとして逆睹し難いものであらふ。

◇

だが、二十年來の懸案であつた日本の借款鐵道吉會線が、間島の局子街近傍と敦化間六十六哩の開通を見れば略完成するので、その日本海岸に於ける終點港が修築されて大連と呼應するやうになれば日本の鐵道政策もあながち悲觀すべきものではあるまいと見られてゐる。

松岡副總裁の吉敦線視察 (八)

特筆すべき奶子山炭礦

◇…南里特派員

蛟河は敦該平野を包容してゐる蛟河は敦化と共に全線中に於る二大市街計畫をたてられてゐる、ところで吉敦鐵路局が各驛前を買收してる土地だけでも實に莫大なものと稱せられてゐる、尙ほ蛟河は木材の鐵道輸送をするほか小艇で吉林へ流すといふ水陸兩便があり、また敦化も汽車積は勿論牡丹嶺、威虎嶺張廣才嶺その他の森林より採伐された木材を牡丹江へ流して陸揚し更に之を吉林方面へ鐵道輸送することゝなつてゐるが、何れから見ても蛟河、敦化の二市街は共通相似點が發見される

◇

木材集散地として吉敦線中隨一の名ある蛟河に就ては更に特筆すべきものがある、それは同驛の東方約二里餘のところに採掘されてゐる奶子山炭礦である、この炭礦は前吉林督軍孟恩遠氏の所有で民國五年德興公司の名の下に孟督軍の親戚高月亭が經理となつて事業に着手し、吉林城內三道碼頭にその事務所を設け同十一年までは每年採掘して貯藏した石炭を冬期に橇で吉林に運び販賣しつゝあつたが、運送の困難と撫順炭及吉長沿線火石嶺炭に押され營業思はしくなく僅かに蛟河油房、燒鍋等へ地元工場燃料として年二、三百斤を消費されてゐたに過ぎない狀態であつた

◇

然るに吉敦線開通に刺戟され土法採炭より機械採炭にまた德興公司より奶子山煤鑛公司と一步を進め投資金も四十萬餘に增額して、蛟河驛からは專用線を敷設するなどその發展は全く長足の進步を見せるに至つたが、最近に於ては更に資本金を百五十萬圓にして股份公司に改組すべく吉林農礦廳にその手續き請願中であるといふから同炭礦の將來は益々多忙視されてゐる、而して吉敦鐵路局が調査發表してる同炭礦の炭層、炭質等を見ると次の如くなつてゐる

◇

區內舊坑は傾倒し新坑もまた水のために淹沒されてゐたので炭層の實況を目擊することの出來なかつたのは遺憾であるが、老工夫の口述する處によれば已に發見のもの第一層の層厚十尺中、雜質を挾むもの二ケ所、下に二尺餘の砂石を隔て第二層がある層厚五尺にして內部に雜質六寸を挾み又第三層の層厚三尺で第二層との間には尺餘の砂岩を挾み最下層にある兩磐の砂炭は共に灰黑色の頁岩を帶ぶ、即ち各層間の狹層內にはまだ多少の頁岩を付着する、天寶窰にて採掘中の石炭には二層があり一層の厚さ十尺餘、第二層は厚薄不明で二尺と五尺の間にあり、二層間には約七尺を距てゝゐるいま二十年前遺棄した坑口の塊粉兩炭の成分は次表の如くである

	水分	揮發分	固定炭素	灰分
塊	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
粉	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

右表は天寶窰十天層塊炭及粉炭の成分で民國十六年調査である

吉敦線職名改正

日本式は嫌とありて

【吉林】吉敦鐵道の從業員の主なる者は吉長局又は滿鐵に於て永年訓練されたる者が多く、從つて其服務規定の如きも右兩鐵道施行のものを踏襲し來つたのであるが、最近に至り吉敦鐵路局は純然たる國有鐵道であるの故を以て敢て日本式職名及び規定を準用する必要はないとの說を爲す者あつたとかで、最近從業員の職名を全部改革し各工務段及び各驛に通告實施せしめてゐる

進退兩難の窮境に陷る

東支鐵道の居据社員

【哈爾賓】當地共產黨の過激分子は既報の如く連日に亘り東支鐵道の各機關に放火を試み或は線路を破壞するなど盛んに恐怖的手段を敢行してゐるが、一方現在尙ほ居据はつてゐる勞農籍從業員に對し每日の如く檄文を送り國交が斷絕した今日相手國の主管にある東支鐵道に便々として奉職するは國賊にも等しい者であるといひ辭職を脅迫してゐる、しかし居据はり社員はもとく純然たる共產黨員でないので辭職すれば直に生活に窮しそれかといつてそのまゝ居据はれば露支の妥協が成立して東支を原狀に復した曉には忽ち罷免されるのは明であるので、目下進退兩難の窮狀に陷つてゐる

不良兵の取締を要望

【哈爾賓】目下當地にある李振聲の後防警備軍は吉林の第七旅であるが、兵の素質頗る不良で市中一般商店に對し金品を强要するなど無法な行爲が屢々あつたので市中主なる商店主は最近連名でもつて李司令に向ひ不良兵士の取締り方を要望した

張繼氏來哈す

【哈爾賓】前北平政治分會主席張繼氏は八日午後十時五分張行政長官及び呂東支督辦その他の出迎へを受け奉天から來哈しモルデンホテルに入つた、氏は兩三日滯在して東鐵問題を初め露支兩國抗爭の狀況を視察調査の上奉天より朝鮮經由日本へ赴く豫定であると、尙氏の隨員は徐其昜秘書の外奉天からは司令長官公署の顧問寧夢岩氏が附添つて來た

哈爾賓の電話まだ復舊しない

一般加入者は大憤慨

【哈爾賓】當地市內電話は七日時局に關連して恐怖手段をとりつゝある赤系急進分子の陰謀によつて一部の幹線を切斷されたゝめ、市內各所に亘つて數百個の電話が不通となり一般に大恐慌を起し就中會社、銀行及び商店の如きは營業に支障を來し尠からざる損害を蒙りつゝあるが、支那側が回收して以來電話局の各幹部は全部支那人で且つその技術的作業も頗る不熟練極まり今日に至るも尙ほ復舊せざるのみか破損個所も判然しないといふ呑氣な有樣なので、一般加入者は非常に憤慨してゐる

東北艦隊の陸戰隊

北滿に向ふ

【營口】當港に碇泊中の東北艦隊所屬定海號は同隊の陸戰隊百五十名を北滿に送ることゝなり、十日午後一時二十分當地發の列車にて武裝解除の上同方面に出發した

馬巡隊を組織

延吉公安局で

【間島】延吉駐屯軍の琿春方面出動で局子街地方の警備力が手薄となつた爲め、延吉公安局では管下各分局より乘馬巡警一名宛を選拔召集し約三十名で馬巡隊を組織し局子街の警備に當らしめることとなつた、尙ほ同隊は露支關係落着と共に解散となるか或はこのまゝ置かれるか未定である

鮮人私校の壓迫政策

吉林教育廳で

【間島】吉林省政府教育廳長王莘林氏は延邊各縣に於ける日本側教育權の侵害を防ぐ爲め今秋局子街に延邊教育監察處なるものを設置し、延琿和汪四縣の教育を監督することになつた旨を延吉交涉署長張書翰氏に通達して來たが、右は鮮人私立校の閉鎖及び强制編入を企畫する中心機關と見られるので重視されてゐる

通行人から强奪する巡警

【哈爾賓】時局のため當地市內外の夜間警備は特に嚴重に行はれ馬家溝、舊哈爾賓及びナハロフカの如き市街地以外のところでは夜間通行者の不時檢查を遣つてゐるが素質の悪い巡警のうちには檢查の際通行人の所持金や時計を强奪するものがあるので非難の聲が高い

吉林大學校

幹部決定す

【吉林】本月二十日開校することに決定して居る吉林大學校長に張作相主席就任の承諾を受けたが、副校長には現吉林法政專門學校長にして獨逸留學出身の李錫恩氏、理工學院長には現吉林省立第一中學校長にして法國留學(理科)出身の張翼軍氏が各充任することに決定した

赤衛軍の活動

【哈爾賓】當地某所への入電によると海拉爾の遙か南方アルシャン溫泉附近に赤衛軍二個中隊現はれ目下盛んに飛行機格納庫を濫造しつゝあると

ラヂオ英語講座

大連放送局八月十四日午後七時三十分

講師大連彌生高等女學校茶谷茂

第二十回 (第二十二週第十四課)

ILLNESS.

1. How are you this morning?
2. I feel out of sorts this morning.
   I have pains in my head. (or) I have a headache.
3. I am sorry to hear that.
   You overworked yourself and made yourself sick.
4. Will you please send for the doctor?
5. Who is the most celebrated hereabouts?
6. Dr. Shima, I think.
7. (Doctor) Let me see you tongue. How about your appetite?
8. I haven't taken anything to-day.
   May I drink a little wine every day?
9. Yes, you may, so long as it is a little.
   I think you will be well in a few days.
10. Thank you.
11. How do you feel to-day?
12. I feel much better to-day, thank you.
    The fever is almost gone.
13. Don't you feel any more pain in your head?
14. No, not at all.
15. That's good. Please take good care of yourself.
16. Thank you.

コドモページ 成績紙上展覽會

りこうなうちの犬

嶺前小學校三年 田邊富美子

私の家にはドイツ犬が一ぴきゐます。まへには二ひきゐたのに、小さい犬はまもなく病氣になつて死んでしまひました。

はじめのうちはあんまりひどくなかつたので、外にだして二ひきいつしよにしておきましたが、いつもごはんもたべないので、とうとう家の中にいれました。

それからもだいじにしておきましたが、犬のおいしや樣がきて、むちやくちやなことをした上犬の病院につれていきました。それからしばらくしてから死んでしまひました。

かあいさうだつたので、しんだ犬をかへしてくれとたのんだのに、いまでもまだかへしてくれません

しんだはうの犬は「カピー」といふなまへですが、いまゐる犬は「チロウ」といふなまへです。ほんとにカピーはかあいそうな犬ですが、のこつてゐるチロウもさびしいでせう。チロウはまいばんよく家のまはりをまはりながらばんをしてゐます。

チロウはとてもりこうな犬で「い」しをなげると、すぐもつてきます。チロウがこの間おにいさまの手をなめました。はぢめのうちはおにいさまはなんにもおつしやらなかつたですが、あんまり手をなめるので、「チロウ手をなめたらいけない」とおつしやつたら、そのことばがわかつたのでせう。すぐなめるのをやめました。

「チロウはとてもいふことをきくいゝ犬だからどなりつけたりしてはいけません」

といつもお母樣はおつしやいます私はチロウがだいすきです。

しんだしゑんぴつ

金州小學校三年 加藤秀太郎

僕の學校で大賣出しが開かれた。こうどうにいつてみたら、ふつとぼうる、みつと、其の外にまだたくさんあるが僕のきにいつたのはふつとぼうるとみつとである。

僕はおかあさんから十錢しかもらつてゐない。ふつとぼうるのねだんは上に僕のわからない字が書いてあつて下には八十錢とかいてあつた。

みつとのねだんは一圓四十五錢とかいてあつた。そのとなりのほうにしんだしえんぴつがあつた。それのねだんは十五錢とかいてあつた。僕は「あと五錢」と心の中でいつた。

それから十錢の物を見つけ出したそれは小さな本。僕はその本を買つた。

そして敎室に入つた。その時氣がついたのは、いつかおかあさんにもらつた五錢さつきの十錢とたすと十五錢しんだしえんぴつは十五錢でかへる。そう思へばざんねんでしかたがなかつた。その五錢でごむをかつた。

お庭のダリヤ

南山麓小學校一年 長山毅一

ぼくの父さんは、だりやが大すきで、東京と、神戸からとりよせて四月二十一日の日曜日に植ゑました。その後、水や肥料をやりましたらづんづん大きくなりました。

それでおてつこをしましたら、父さんは六月二十日で、ぼくは同二十九日で、母ちやんは七月一日でした。ぼくがあたればよいと、一番大きいのにたくさん水をやりましたけれども咲きませんのでだれもあたりませんでした。本日咲かけましたまだ二十本近くありますからどんな花が咲くかと、たのしみです。

カナリヤ

嶺前小學校三年 內田浩

うちにカナリヤがゐます、もう買つてから三年目になります。黄色くて尾がとても長いです。買つてきた時には小さなかごに入れてあつたので尾がすれて羽がおちるので今は大きなかごに入れてあります。

買つてきた時はよく鳴きましたが此頃はあんまり鳴きません。はと

んが「リリリーン」となりました

時計がなると負けずにいゝこゑで「ぴーころ／＼」と鳴きます。毎朝鶏が「こけつこー」と鳴くと、其の時もいゝこゑで鳴きます。兄さんはカナリヤがだいすきです。

僕が一年の時は、僕がえさをやつてゐましたが、夏休みの時に鳥にえさをやる時に、ひなをころしたからやめました。

今までいろ／＼な鳥を買ひましたがみんな死んでしまひましたが、カナリヤだけはじやうぶです。

書方

山川草木轉荒涼
十里風腥新戰場
征馬不前人不語
金州城外立斜陽

五年女 小池晴枝

大廣場小學校五年 小池晴枝

暦季節月
齢祝祭日
立春彼岸
入梅土用

六女 渡辺美津子

日本橋小學校六年 渡邊美津子

おみおくり

伏見臺小學校尋二 山元のり子

おにいさんは、きんしうに、いくことになりました。私は、おにいさんを、ていしやばにおくつていきました。じどうしやにのつていきましたら、おとうさんが「もつとはやく、くるものだ」といつておこつてゐました。

にいさんはだまつてゐました。そしたらおとうさんが「はやくきつぷをかつてこい。もう十ぷんしかないよ。はやくかつてこい」とさもはらがたつたやうにいひました私はにいさんとさきにきしやにのつて、おにいさんのくるのをまつてゐました。ぢきににいさんがきたので大いそぎでにもつをつみました。おとうさんは「にもつもどつさりあるな、それだからもつとはやくくればいいのに」といひました。

私はきしやがうごかないかしらんと、しんぱいになつたので「おとうさん、はやくおりませう」といつてもなか／＼おりません。私はもう一ど「おとうさん、おりよう」といつておとうさんをひつぱりました。

そしたらおとうさんもにいさんもおりました。それから、うごくりが、まだにいさんはのりません。

そしてきしやがすこしうごきだしたときに、にいさんはやつとのりました。そのとき私はほんとうにかなしくなつてなきそうになりました。私はきしやが見えなくなるまでぼうしをふつてゐました。それからよそのおじさんとかへりました。

魚つり

松林小學校五年 上野元春

僕はお父さんやお母さんたちといつしよに魚つりに行つた。ロシヤ町に行つていろ／＼のものを買つた。そしてさんぱんに乘つた。

舟はすう／＼と波を切つてすゝんで行く。やがて舟はお父さんのいふ所についた。それから皆でつりをはじめた。初につつたのは父である。父は幾度かつつた。僕は何くそまけるものかと思つてつてゐるとぴく／＼ひくので、上げて見ると、小さいめばるであつた。

それから僕は二三匹つつた。其の間に木下君は一二匹つつた。母も四五匹つつた。父は大きいめばるやあいなめをたくさんつつた。僕はそれから一匹もつれないやうになつた。そうしたら頭がいたくなり氣持が惡くなつた。舟によつたのである。僕は舟の中でねてゐたその中に眠つてしまつた。

目のさめた時はもう日がおちてたゞ空がきれいなもやうのやうになつてゐた。それから間もなくロシヤ町の波とばについた。もう僕は舟に乘つて魚つりをするのはこり／＼だ。

まちどほしいおみやげ

遼陽小學校六年 小川政子

「早くお姉さんが歸ればいゝなあ」そしておみやげが早く見たい」それは早くお姉さんが歸れば見られる。お姉さんのお手紙によれば七月の二十四日に、こちらに着くのだそうです。お姉さんが旅順に行く時、私の大すきなチョコレートや澤山のおみやげを持つて歸ると言ふやくそくです。どんなおみやげかしらお姉さんが汽車からおりる時兩手におみやげを持つてにこ／＼として

「ほらこんなに澤山おみやげをかつて來てあげたよ」

と言はれたら其の時の心持はどんなにうれしいでしよう。家にかへつて、つつみをといて中を見る時ひもをとく時には「どんな物があるかしら」と思ふでしよう。早く姉さんが歸へればいいと思つてゐます。

童謠

たまご

大廣場小學校二年 柴田正一

ころ／＼まるい
きれいな玉子
僕は毎朝
なまのまま
ごはんにかけて
たべてます
すこしこん／＼
わつてから
そうつとからを
二つにわつて
きみと白みを
出すのです
はじめはぐじやつと
つぶしては
はんぶんほどを
こぼしたが
毎朝れんしゆう
するうちに
うまくわるように
なりました
まるいきみの
まん中に
月みたいなものが
一つある
目かとおもつたら
そうじやないと
ママがおしへて
くれました

雨ふり

大廣場小學校二年 堀義彥

ふとんの中で
目をさまし
かやの中から
そとみたら
雨はザア／＼
どしやぶりだ
「チヤ」ほんとに
ざんねんだ
けふはそろつて
星ケ浦へ
おべんともつて
ゆくところ
雨のために
とりけしだ
「チヤ」けちな
雨だなあ」

濱べの町に夜はふける

朝日小學校四年 宮崎文子

淋しい濱べの通り
あかいともしび
ちら／＼ととほくに見える
なみの音
海はサラ／＼
ならしてる
となりは ちくおんき
はりしごと
內ではかあさん
沙見職
人もとほらぬ
下見てる
でんきはぼんやり
お月さま
空にはまるい

しづかなばん

嶺前小學校三年 白石五郎

月は西にかたむく
チロ／＼と虫のこゑ
草むらには
時計は十二時をさして居る
人かげもなく
あたりには
ほんとにさびしい
ばんだなあ

しやぼん玉

大廣場小學校二年 森照男

ふはり ふはり
しやぼん玉
僕がぷうつと
ふいたらば
たかいお空へ
とんでつた
ふはりふはりと
とんでつた
きれいなきれいな
しやぼん玉
青やむらさきの
しやぼん玉
風にあたつて
ぱつちんこ
いくどもいくども
してるうち
しやぼんの水が
なくなつた。

アヒル

大廣場小學校一年 堀英子

アヒルノオイヘハ
カナアミデ
四カクニツクツタ
オイヘデス
ナカニオ池ガ
アリマスヨ
アヒルハオ水ヲ
ノンデマス
セイトガソバニ
イキマスト
ガアガアガアガア
ヨツテクル
オロヲアゲテ
マツテヰル／＼
ゴチサウホシサウニ
マツテヰル

また大官屯の支那人 警官一行に暴行す
不正家屋の立退要求に對し 三百名が大擧して

【撫順特電十二日發】十二日午前十時大官屯華工宿舍附近の買收地内の北方地に制止をきかず建坪百坪の家を建築し之が立退要求に行つた撫順署桑村部長、炭礦勞務係荻原直氏を暴民三百名にて袋叩きにし重傷を負はせ支那官憲に拉致せんとするのを杉町警務主任以下二十名現場に急行漸く取戻した

肉薄の大商軍を一蹴し 育成見事に優勝す
大商の水田、滿洲記錄三を破る
全滿中等學校對抗 水上競技大會

滿洲體育協會主催の全滿中等學校對抗水上競技大會は十一日午後一時より大連運動場プールにおいて本會副會長滿鐵社會課長小倉鐸二氏の開會の辭にて擧行された、母校の名譽を双肩に擔ふ各校の健兒等は必死となつて猛烈な母校應援團の聲援裡に水煙を立てゝ優勝を爭つたが、結局育成學校四十一點を占めて一等となる、最初大商軍育成と接戰をしたが遂に及ばず二等となり、旅中また孤軍奮戰したが最後のリレーに敗れて三等を大連一中に讓る、尚本大會に於て新進大連商業水田選手は衆望に背かず二百、四百自由型において滿鐵公認記錄を破り萬丈の氣を吐けば、育成また八百米リレーに滿洲新記錄を作つて本大會に一層の光彩を添へた、かくて午後四時五十分試合終了、小倉副會長の閉會の辭についで翠ある眞紅の優勝旗は滿場の拍手裡に小里育成學校主將の手に授與され閉會した因に成績左の如し

四百米メドレーリレー
(五十背泳、五十自由型、百平泳、二百自由型)

▲一着大連商業(月野、木村、關原、水田)タイム五分二七秒四▲二着育成▲三着大連一中

一人目の五十背泳では旅順の他は接戰し二人目五十自由で商業育成は第一線に立ち、第二線は大連一中、二中三人目百米平泳も依然商業育成接戰し最後の二百米自由型また終始一等爭ひをつゞけたが大商水田良く頑張つて約一米の差にて勝つ三等大連一中

五十米自由型豫選

A組 ▲一着月野(大商)三十秒八▲二着

百米自由型豫選

A組 ▲一着篠(旅一)一分十一秒六▲二着月野(大商)▲三着橋本(育成)
B組 ▲一着井上(育成)一分十二秒六▲二着唐澤(大一)▲三着木村(大商)

千五百米決勝

▲一等渡部(育成)二十四分五二秒八▲二等小田(大商)▲三等馬場(大商)▲四等山上(育成)

第十四回目のターン(五百米)まで渡部(育成)小田(商業)先づ並行して進み、次いで約二十米をおくれて片山(大一)馬場(大商)續き、山上(育成)更におくるゝこと二十米、それ以後渡部は小田との差を次第に大きくし馬場また片山を引き放して小田に迫り九百米で並行、最後の山上は徐々に詰めて千三百で片山と並行して接戰となる、渡部は二着を約五十米離して悠々一着となり二、三着は四米の着、それより約三十米遲れて山上遂に片山を二米拔く

四百米自由型豫選

A組 ▲一着渡部(育成)六分十六秒八▲二着小田(大商)▲三着唐澤(大一)
B組 ▲一着水田(大商)六分三秒▲二着小里(育成)▲三着大仁田(大一)

水田は滿洲公認記錄六分七秒四を破る

B組 ▲一着荒木(大二)▲二着井上(育成)▲三着佐々木(大商)
荒尾(旅一)▲三着月野(大商)

二百米平泳豫選

A組 ▲一着早川(大一)三分十八秒四▲二着池松(育成)▲三着關原(大商)
B組 ▲一着梶原(大一)三分二九秒八▲二着中川(育成)▲三着金光(大商)

二百米自由型豫選

A組 ▲一着水田(大商)二分三八秒二▲二着篠(旅一)▲三着橋本(育成)

水田は最初より先頭に立つて泳ぎ從來の滿洲記錄二分三九秒を見事に破り滿場の割れるが如き拍手を受く

B組 ▲一着小里(育成)二分五〇秒六▲二着木村

百米背泳豫選

A組 ▲一着松本(大商)一分三六秒二▲二着松本(育成)▲三着山本(大一)
B組 ▲一着松岡(育成)一分三七秒六▲二着湊川(大一)▲三着佐々木(大商)

五十米自由型決勝

▲一着井上(育成)三十秒▲二着荒木(大二)▲三着月野(大商)

一、二、三着は殆んど同着タッチ一つの差にて井上一着

四百米自由型決勝

▲一着水田(大商)五分四六秒八▲二着渡部(育成)▲三着小里(育成)▲四着小田(大商)

大一中棄權し商業育成で決勝、水田終始先頭を切り二百米で十五米を離し育成は二者並行して進み小田は更に二十米を遲れる水田最後に頑張つて約三十米を離し五分四六秒八にて泳ぎ滿洲公認記錄を遥かに破つたが、先日の市民大會黒木の參考記錄には惜しくも四分一秒だけ及ばなかつた

得點表

	四百米メドレー	千五百米自由型	五十米自由型	四百米自由型	二百米平泳	百米自由型	二百米自由型	百米背泳	八百米リレー	合計
育成	3	5	4	5	4	5	4	6	5	41
大一中	1	0	0	0	4	0	0	1	1	7
大商	5	5	2	5	2	2	4	3	3	31
大二中	0	0	3	0	0	0	0	0	0	3
旅一中	0	0	1	0	0	3	2	0	0	6

採點＝一等四點、二等三點、三等二點、四等一點
學校略號＝大連商業(大商)育成學校(育成)大連一中(大一)大連二中(大二)旅順一中(旅一)

二百米平泳決勝

▲一着早川(大一)三分一九秒八▲二着池松(育成)▲三着關原(大商)▲四着中川(育成)

早川池松百米のターンで全く並行猛烈にせり合ひ約五米遲れて關原續き其儘に決勝點に迫り一米の差にて大連一中早川一着となる

百米自由型決勝

▲一着井上(育成)一分九秒▲二着橋本(育成)▲三着月野▲四着篠(旅一)

五十米のターンで井上、篠、月野殆んど同着であつたが、井上それよりグン〳〵と出で約四米の差にて一着、二、三着の差二米、三、四着の差一米、育成軍優勢となる

二百米自由型決勝

▲一着水田(大商)二分四十一秒▲二着小里(育成)▲三着篠(旅一)▲四着橋本(育成)

スタートより水田出で百米五米を先んじ橋本、小里、篠は接戰結局水田十五米を離して斷然優勝し、篠と小里は一米の差四着は三米遲る

百米背泳決勝

▲一着松岡(育成)一分三三秒六▲二着松本(大商)▲三着松本(育成)▲四着山本(大一)

松岡五十のターンで一米先んじ最後に四米の差にて一着、兩松本は最後まで接戰したが一米の差にて大商勝ち、山本は三着に四米遲る

八百米リレー決勝

豫想通り第一人目より商業と育成の接戰となり、五米遲れて旅中と一中の接戰、二中は百米で棄權、第二人目で育成は二米を先んじ二、三は二十米、三、四は十米の差、三人目育成渡部頑張つて二十五米を離して井上に讓る、商業水田必死となりこれに迫つたが及ばず二十米遲れて二着、更に一中は四十米離され旅順一中とは更に四十米の差

▲一着育成學校(小里、橋本、渡部、井上)十一分三一秒▲二着大連商業(月野、小田、馬場、水田)▲三着大連一中▲四着旅順一中

瀆職事件公判

大連三業組合の不正事件として各方面の耳目を衝動せしめた元同組合事務所會計書記入江平次並に當時同組合事務所會計書記稻垣鎌一同組合書記兼稻垣福太郎、大連民政署稅務吏占部利之、同澤喜久雄にかゝる業務橫領贈賄、收賄罪の第一回公判は九月十九日午前十時より大連地方法院第一號法廷において森本裁判長係り高井檢察官干與大内、寺島(穎)齋藤、高橋、和田、新納尾各辯護士立會の許に開廷されるに決定した

訪日飛行は非常に重大
航空距離の最大限度
Z伯號の第三船長談

【フリードリヒスハーフエン十一日發電】ツエ伯號第三船長ハンスシーレル氏は本日記者に左の如く語つた

今回の世界一周飛行に同乘を申込んだ人は多數あつたが重量と容積の關係から多らは謝絶された、フリードリヒスハーフエンから東京に至る飛行は非常に重要であるから間違のないように萬全の用意をせねばならぬ、同航路はツエ伯號が發揮し得る能力のテストである、之はツエ伯號航空距離の最大限たるのみならず其の通過するシベリア、滿洲方面の氣象通報の便宜が缺けてゐるため或は豫定コースを變更するやも知れぬ、元來ツエ伯號の航空力は普通の場合一萬粁で今度の東京行距離は九千六百粁である、而して天候其他の關係から迂廻等の必要より更に一割の增加を見積らねばならぬので其の成功を保證するためには天候其の他の條件が航空技術と共に殆んど完全に近いものたるを要する、なほ溫度の關係も重要で溫度一度昇れば氣囊中の瓦斯膨脹のため三百瓩の上昇力を削減する

ウラル越が最難所

【フリードリッヒハーフエン十二日發電】ツエッペリン伯號第三船長シーレル氏が更に語る處に依れば氣囊中の瓦斯は溫かくなると浮力を減ずるので此の點からウラル山脈を越へんとする時が最も危險な譯である、尚は燃料なるブラウ瓦斯は空氣と同じ密度で燃料瓦斯は消費されても燃料タンクの總重量は全く變らないと

一千時間は大丈夫
Z伯號の機械

【フリードリッヒハーフエン十二日發電】ツエッペリン伯號のモーターを製作したマイバッハ氏は本日記者に左の如く語る

ツエッペリン伯號の大西洋往復二回の航空にてモーターが總て頗る調子が良かつた事は何よりも欣喜に堪へぬ、元來ツエッペリン伯號のエンジンは一千時間飛ぶ迄は何等修繕や補修を要しないもので現に据付けてあるエンジンは据付後百六十六時間を飛んだばかりである

中等學校の野球大會組合せ
滿洲代表青島中學は けふ市岡中學と對戰

【大阪十二日發電】大阪朝日新聞社主催全國中等學校野球組合せ左の如し

第一次試合
▲第一日(十三日)午前九時
秋田師範對鳥取一中
正午
市岡中學對青島中學
午後三時
前橋商業對臺北一中
▲第二日(十四日)午前九時
福岡中學對佐賀中學
正午
敦賀商業對愛知一中
午後三時
北海中學對鹿兒島商業

第二次試合(抽籤一勝者)
▲第三日(十五日)午前九時
慶應商工對海草中學
正午
平安中學對平壤中學
午後三時
高松商業對諏訪蠶糸
▲第四日(十六日)午前九時
關西學院對廣島商業
正午
水戸中學對靜岡中學
午後三時の組合は第二日試合終了後球場本部にて抽籤に依り決定のはずである

早大對實業二回戰
けふ午後四時＝實業球場で

回數	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
早大	2	5	1	0	1	2	1	0	0	12
實業	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1

船首を下げ宮城に敬禮

【東京十二日發電】十二日ドイツ政府より我遞信當局に對しツエッペリン伯東京訪問に際し宮城に敬意を表したき旨許可を願つて來たので協議中であるが多分許可となる模樣である、右は宮城前に飛來し船首を宮城に向け下げて敬意を表するものである

訊問中に女將に暴行
福井署の怪聞

【福井十二日發電】去る五日夜十時半頃無錢飲食事件の參考人として福井市外小山谷料理店女將高木マサ(三)を召喚福井署巡查部長小坂善作が取調中司法室内で凌辱したこと被害者の告訴に依り判明し小坂部長は十一日懲戒免官となつた

大風呂敷で宿賃踏倒し

原籍東京市本郷區森川町著述業中島一(四〇)と同小石川區竹早町印刷機械販賣業阿部鋭奐(三七)の兩名は去る七月十九日以來大連信濃町五一花屋ホテルに止宿し中島は前大阪地方裁判所で檢事をしてゐた等と大風呂敷を擴げ再三の請求に對し宿料を支拂はず今日まで二百九圓六十錢に嵩んでゐるに拘らず鐚一文の支拂を爲さざるより遂に告訴され阿部は十二日大連署に詐欺犯人として勾引されたが中島は逸早く逃走した

日下手配搜查中であるが兩名はなほ各方面で無錢遊興を行つた形跡があると

乘客二名を乘せた遊覽飛機墜落す
飛行士卽死し、乘客は生命危篤

【名古屋十一日發電】名古屋市安藤飛行場一等操縱士阪本沂雄氏(二)は十一日午前九時橫廠式ロ號大型イスパノ二百馬力を操縱して新舞子發、四日市附近の海水浴場霞ヶ浦の遊覽曲乘飛行を行ひ十一時五十分乘客二名を乘せて飛行し着陸の際發動機に故障を生じて墜落機體は滅茶々々に大破し阪本操縱士は卽死乘客二名も重傷を負ひ生命危篤であると

自動車小兒を轢傷す

十一日午後七時四十分ごろ市內壹岐町三十一番地電車路において市內小崗子大華タクシー自動車運轉手郭明林(二〇)は折柄通行中の市內近江町二〇九番地森川又八長男又雄(八つ)を轢き倒し頭部に全治三週間の負傷をさせたが加害者は目下取調中

朝顔品評會
入選者決まる

十一日大連神明高等女學校に於て開催されたる大連園藝會主催の朝顏品評會は朝より觀客多く頗る盛會であつたが、出品點數合計百二十餘點にて大連園藝會幹事安藤氏外三氏のこれが嚴選の結果左記の通り入賞した

一等賞大波小波(草野喜代次)▲二等賞欅下の舞(神明高女二年松組)同國の譽(村川俊夫)同春の葉山(伊藤喜久太郎)▲三等賞緋三衣(神明高女二年菊組)同天津乙女(草野喜代次)同平和之神(村川俊夫)同花見笠(神明高女一年竹組)同聯隊の譽(伊藤喜久太郎)

電氣展覽會開催
近く竣工する滿電新ビルで 來る九月十四日から

本月中に新築落成する常盤橋河畔の滿電自動車部ビルデングを利用して滿電主催にて九月十四日より廿三日迄第二回電氣展覽會を開催する由にて一般電氣常識の普及交通知識の啓發、時に事故防止を目的とするもので、大體の出品物は左の如くである

▲第一室時種出品(デアテルミー、實物幻燈、活動寫眞等)▲第二室旅大風景パノラマ▲第三室一般出品(電燈照明器具、電力器具、電熱器其他)▲第四室休憩室(電氣茶菓實演、花卉陳列)▲第五室參考陳列(工大工專、遞信局、滿鐵等の出品)▲第六室交通に關する參考品統計▲第七室子供の國(電氣應用玩具類)

榮町電車路擴張の聲
漸くあがる

電氣遊園橫の崖に沿ふた小崗子に通ずる榮町の電車道路は西部小崗子方面へ繋ぐ唯一の猪頸に當り車馬の通行頻繁に交通上重要の地點であるが、同道路は狹隘にして僅か十四間幅しか無く從つて市中に於ても最も事故の多い箇所とされて居るが所轄小崗子署に於ても取締上の癌として事故防止に就いて惱んでゐる、殊に大連市が漸次西部に發展してゆく今日において現在のまゝでは到底交通の萬全を期し難く當局に於ても早く何とか策を講じて貰ひたいといつてゐる

早大軍歡迎會

大連早大校友會主催で目下滯在中の早大野球選手一行の歡迎會を十五日午後

けふのラヂオ

昭和四年八月十三日(火曜日)
自午前十一時 相場(特產、錢鈔、株式、各地相場)
自午後零時三十分 相場(特產、錢鈔、各地相場)ニュース
自午後三時三十分 相場(錢鈔、株式、各地相場)ニュース
自午後三時五十分野球連絡放送(實業對早大二回戰)
自午後七時三十分(洋樂の夕)
一、ニュース
二、トリオ(エンゼルスセレナーデ)ヤマトホテル管絃樂團(ヴアイオリン)岩崎寛(セロ)エフ、スカルスキー(ピアノ)齋藤佐和
三、コルネット(イーブニングスター、ワグネル作)石丸堅介
四、獨唱 イ、春のあしたロ、父と子 大連音樂學校甕渡絢子、伴奏增田信子
五、ヴアイオリンソロ(インデアンラメント、ツボルシャツク作クライスラー編曲)星野政二
六、ジャズバント ジャズ流行歌集イ、東京行進曲ロ、青空ハ、君戀し 大連フリーランサー部員
七、ピアノ獨奏 ベルベトウルモビン(ウエバー作)上井文子
八、クラリネット(未定)中村玉次郎
九、ジャズバンド(キャラバン)大連フリーランサー部員
一〇、料理獻立
一一、天氣豫報

船舶職員試驗の身體檢査

愛慾の窓（68）

戸川貞雄作　浅枝次朗畫

奔流（二）

友永は一とほり目を通すと、重たい吐息を洩らしながら、苦々しげに舌打をした。

「……草野君！　僕はね、君があまり憂鬱々々してゐるので、或る私立探偵所で調べさせたよ。これがその報告書だ」

彼は机の抽出から薄い一綴りを出して、久彦の手に渡した。

久彦は、默讀した。默讀し終ると、彼は顔を擧げて、友永の顔を見た。期せずして、彼は顔を見合せたのである。

「……草野君、僕はこの何方を信用したらいゝだらう？」

友永は、情無い顔をして吐き出すやうに云つた。

「勿論、こんな杜撰な、出鱈目な報告なんて信ずるに足らんよ！」

と、久彦は強く云ひ切つた。

「……第一君、小森君の素行調査なんて隨分粗漏だ。僕は小森君に招かれて、赤坂の或る待合へ行つたが、彼はもうまるで駄々羅大盡で、コウさん〳〵で大騒ぎだ。それもいゝ、メリイ・ダンスホールの一件は、君も知つてのとほりだが、なほ他にね、あの男は自分の會社のタイピストだの女社員だので、少しきれいな女には直ぐ毒牙を磨いでかゝる、現にね……」

ふと、久彦は友永の面上に濃くなつて來た憂愁の色を見て、口を噤んだ。――實は、考へぬいた擧句、何うしても倭文子を小森英輔のやうな男の腕に委せたくないと思ひ決めてやつて來たのではあるが、友永の傾いてゐる心をひるがへさせるには、調査報告書も必要ではあるけれども、小森の人格の下劣さを告げ知らせるのが何よりだと、久彦は今グリルでぐいと呷つて來たウヰスキイの醉ひをかり小森攻撃の口火を切つたわけだつた。が、その久彦の言葉を聞くに堪えなげに苦痛の眉をひそめてゐる友永の顔に氣付くと、久彦は忽ち持前の弱氣な内省癖に陥つてしまつた。

――おれは正しいのか？　おれは小森に嫉妬を感じてゐるのではないか？

すると、何ともいへず憂鬱になつて、久彦はもうその上小森を非難する氣になれなくなつた。

「……友永君、僕は云ひ過ぎたかも知れないね。しかし僕の云つたことはすべて事實なんだよ！」

と、久彦は、友永に向つてよりは、むしろ自分自身に向つて云つた。

「……わかつてゐる。君が嘘をいふやうな男とは思つてゐない。だが、草野君！　少し遲過ぎたよ！」

友永は、低くしかしきつぱりと云つた。

「……といふと？」

久彦の心臓は動機を亢めはじめた。

「……もう話はきまつたのだよ！　多分もうこの秋口には、式を擧げる運びになるだらう」

「……………」

久彦は、忽ち眼の前がくら〳〵ッと暗くなつたやうな錯覺を感じた。顔色もさーッと變つたにちがひない。が、氣付かれ怪しまれてはならぬと思ふだけの心の餘裕まで失つてはゐなかつた。

「……さう、そりやアお目出度う」

嗄れた聲で彼は吐き出すやうに云つた。

激しい悔が、今更の如くに、彼の胸を咬んだ。何故、今日が日まで愚圖々々してゐたのであらうか？　が然し、もうこれですべて濟んだのだ、絹子の生ける幻影よ、消えてなくなれ……そんな氣持もするのであつた。さういふ矛盾した心の激動のうちに、久彦は靜かに椅子から腰を擧げた。

すると其の時、扉の外にはゝゝと笑ふ倭文子の聲が聞えた。